

令和元年度（2019）

事業報告書

社会福祉法人 一誠会

偕楽園ホーム

初音の杜

第二偕楽園ホーム

## 目次

I. はじめに.....	
II. 各事業実績報告.....	
1 法人の運営.....	
2 法人.....	
3 地域貢献事業.....	
4 収支状況.....	
5 特別養護老人ホーム事業.....	
6 短期入所生活介護事業.....	
7 居宅介護支援事業所.....	
8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護・訪問介護・夜間対応型訪問介護.....	
9 地域密着型通所介護事業.....	
10 認知症対応型通所介護事業所.....	
11 認知症対応型共同生活介護事業.....	
12 地域密着型特別養護老人ホーム.....	
13 併設型短期入所生活介護事業.....	
14 看護小規模多機能型居宅介護事業所.....	
15 訪問看護ステーション.....	
16 企業主導型保育所.....	
17 サービス付き高齢者向け住宅.....	
III. 施設の運営管理.....	
1 各事業のあゆみ.....	
2 事故防止対策.....	
3 是正予防処置苦情集計表.....	
4 災害対策.....	
5 諸会議・委員会.....	
6 施設内全体研修実績.....	
7 職員研修参加状況.....	
8 職員配置.....	
9 ボランティア活動者数.....	
10 サービス向上に向けた取組.....	
11 内部の会計チェック.....	
12 広報誌発行回数.....	
13 職員処遇.....	
14 メディア関連.....	
15 指導検査.....	
16 実習生の受入れ.....	
IV. 特別養護老人ホーム.....	
1 利用状況実績（平成 28 年 4 月～）.....	
2 施設入所者の平均年齢等（短期入所除く。）.....	

3	要介護度認定別利用状況.....
4	日常生活自立度（平成31年3月31日現在）.....
5	入所（居）者の在籍及び理由別入退所（居）（30年度実績）.....
6	退所者の状況.....
7	日常生活に対する介助等の状況.....
8	入浴の実施状況.....
9	排せつ介助の状況.....
10	理美容の機会 リネンの機会等.....
11	行事開催状況.....
12	クラブ開催状況.....
13	福祉用具等の保有状況.....
14	利用者の疾患状況.....
15	入院状況 年度別推移.....
16	医療的な処置をする入所者への対応.....
17	感染症の状況（入院している者についても計上すること。）（30年度実績）.....
18	入退院の状況（30年度実績）.....
19	入所（居）者等の診療状況（平成30年4月1日から平成31年3月31日までの実績）.....
20	嘱託医師の状況.....
21	協力医療機関.....
22	家族との連携.....
23	預り金の収支状況の報告（30年度実績）.....
24	行事食一覧表.....
25	褥瘡予防対策.....
26	身体的拘束等廃止への取り組み.....
V.	居宅介護支援事業所.....
VI.	定期巡回・随時対応型訪問介護・看護事業.....
1	利用状況実績.....
2	定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービス提供の状況.....
VII.	通所介護事業.....
1	利用状況実績.....
2	地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護 介護サービスの提供状況.....
VIII.	認知症対応型共同生活介護.....
1	利用状況実績.....
2	グループホーム 初音の杜 介護サービスの提供状況.....
3	退所者の状況.....
4	運営推進会議.....
IX.	地域密着型特別養護老人ホーム事業.....
1	利用状況実績.....
2	施設入所者の平均年齢等（短期入所除く。）.....
3	要介護度認定別利用状況.....

4	日常生活自立度（平成31年3月31日現在） .....
5	入所（居）者の在籍及び理由別入退所（居）（30年度実績） .....
6	退所者の状況.....
7	日常生活に対する介助等の状況.....
8	入浴の実施状況.....
9	排せつ介助の状況.....
10	理美容の機会 リネンの機会等.....
11	行事開催状況.....
12	クラブ開催状況.....
13	福祉用具等の保有状況.....
14	入院状況 年度別推移.....
15	医療的な処置をする入所者への対応.....
16	感染症の状況（入院している者についても計上すること。）（30年度実績） .....
17	入退院の状況（30年度実績） .....
18	入所（居）者等の診療状況（平成30年4月1日から平成31年3月31日までの実績） .....
19	嘱託医の状況.....
20	協力医療機関.....
21	家族との連携.....
22	預り金の収支状況の報告（30年度実績） .....
23	行事食一覧表.....
24	褥瘡予防対策.....
25	身体的拘束等廃止への取り組み.....
26	運営推進会議.....
X.	看護小規模多機能型居宅介護.....
XI.	訪問介護.....
XII.	企業主導型保育所.....
XIII	サービス付高齢者住宅.....

## I. はじめに

偕楽園ホームは、八王子市の西北部に広がる「滝山都立自然公園」の一隅に在り、西・南・北に延びるなだらかな武蔵野の丘陵に包まれ、西には遠く大岳山をのぞみ、近くには滝山城跡もあり歴史を感じさせてくれるこの地域で、老人福祉法に基づく特別養護老人ホームとして、社会福祉法人一誠会（昭和54年2月23日設立）が八王子市内で8番目の特別養護老人ホームとして設置経営し、昭和55（1980）年3月1日の開設以来、40年余りが経過した。

平成12（2000）年4月から施行された介護保険法に基づき、介護老人福祉施設（定員100名）、短期入所生活介護事業所（空床10名）をはじめ、平成19（2007）年1月1日に居宅介護支援事業所、平成23（2011）年4月1日には通所介護（一般定員18名・認知症定員12名）、認知症対応型共同生活介護、いわゆるグループホーム（2ユニット定員18名）も事業所として指定を受けた。

また、平成30（2018）年9月13日には、サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム（定員29床）、併設型短期入所生活介護（定員9床）、看護小規模多機能型居宅介護（登録定員29名）、訪問看護ステーション、サービス付き高齢者向け住宅（12室）、企業主導型保育（定員12名 開園10月1日）を併設した第二偕楽園ホームを開設した。

さらに、同日、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を、偕楽園ホーム内の宿直室・職員食堂を改修し、開始するとともに、当該事業の開設に合わせ、同年10月1日より夜間対応型訪問介護、訪問介護についても事業を開始した。

この間、できる限り地域に根ざした運営と、利用者一人ひとりがその方らしく生き、生き甲斐のある生活を送っていただけるよう努めてきたところであるが、利用者のさらなる満足の向上と、地域福祉の向上を図るため、平成26（2014）年11月20日には、品質の国際規格ISO9001の認証を取得し、さらに、第二偕楽園ホームの開設に合わせ、全ての新規事業において拡大審査を行い、平成31（2019）年2月14日に登録が決定され、現在、一誠会が行う全ての事業においてISO9001の認証を取得することとなっている。また、平成27（2015）年12月12日には苦情対応マネジメントシステムISO10002の自己適合宣言を行うとともに、第二偕楽園ホームにおいてもこれを遵守し、常に介護サービスの質の向上にも力を注いでいるところである。

この他、平成26（2014）年6月より毎月1回地域の介護者などを中心とした地域交流会（万講座）、7月より独居高齢者などを対象に日曜日を除く毎日安否確認を含め昼食、夕食を宅配する配食サービス、10月より月1回、1月より毎週開催している地域の要介護状態にない高齢者を対象とした介護予防教室（楽しくサロン）、11月より夜間の緊急の介護に関する相談を受け付ける24時間対応の電話相談（かいごのこと24時間電話相談室）、地域の虚弱高齢者を対象に病院受診の送迎、買い物補助などの生活支援など、国が社会福祉法人に期待している地域への地域公益活動を積極的に実施してきた。

さらに、平成27（2015）年7月より職員を地元八王子消防団に入団させたこと、また、地域の夏祭りに実行委員として職員を派遣するなど、地域との関係において距離が著しく近づいたことも大きな地域公益活動と捉えている。これは、社会福祉法人一誠会が地域福祉の拠点として、地域の高齢者が、介護が必要な状態になることをできる限り予防するとともに、介護や支援が必要になっても、できるだけ状態を悪化させず、住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく、元気で生き生きと暮らし、生活しつづけられる社会を実現させようと国が取り組む地域包括システムの実現に向け、その一翼を担おうとするものである。

そのような中、令和元年度においては、「1.「サービスの質」と「生産性」を両立した介護サービスの実現 ～さらなる挑戦（A further challenge）のための戦略的経営～」、「経営状況の改善・向上～さらなる挑戦（A further challenge）のための経営戦略～」、「総合的な人材確保施策の推進～さらなる挑戦（A further challenge）のための人財戦略～」という3つの重点目標を掲げ、全職員一丸となって取り組んできた。

詳細な評価については、次項以降において記述するが、まずは、今年度法人として最も重要な実績として挙げられるのは、八王子市の地域包括支援センター受託であろう。これまで平成27年、平成30年と2度の落選を経て、ようやく受託が決定し、まさに3度目の正直となった。このことにより令和2（2020）年5月1日より、大和田地区において八王子市地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター大和田）と指定介護予防支援事業所の2つの事業が開始されることになる。

また、介護ロボット・ICTなどのテクノロジーの積極的な導入に関しては、東京都の「介護保険施設等におけるICT活用促進事業(令和元年度新規事業)」により、通信環境整備工事をはじめ、眠りSCAN、ケアパレット、ボイスファンなど、業務効率化ツールを整えることができたことも、令和2（2020）年度より、一誠会の進化が大いに期待できるところである。

こうした中、決算においては、平成30（2018）年度の第二偕楽園ホームなどの開設により、当期活動増減差額においては△66,637,451円と大きくマイナスを計上したが、それから1年でプラス40,026,170円にまで回復できたことは、令和元（2019）年度事業計画に沿って、職員一丸となった結果といえる。

なお、過去5年間の推移について、事業活動資金収支差額で平成27（2015）年度54,098,005円、平成28（2016）年度84,898,750円、平成29（2017）年度86,025,401円、平成30（2018）年度11,347,568円、令和元（2019）年度112,228,431円。当期資金収支差額においては平成27（2015）年度4,880,866円、平成28（2016）年度24,247,331円、平成29（2017）年度47,526,715円、平成30（2018）年度31,559,664円、令和元（2019）年度55,281,341円。当期活動増減差額においては平成27（2015）年度1,049,730円、平成28（2016）年度47,548,258円、平成29（2017）年度50,414,257円、平成30（2018）年度△66,637,451円、令和元（2019）年度40,026,170円という結果である。

介護サービスに対するエビデンス、職員の処遇改善、サービスの質の評価など、国民の介護に対する目はますます厳しさを増すことが予想される。さらに、令和3（2021）年度に控える次期介護報酬改定を睨んだ経営戦略はもちろん、社会福祉法人一誠会が現在抱えている課題などをできるかぎり是正していくとともに、新しい取り組みを模索し、利用者、家族はもちろん、地域や国民の期待に応えられるような仕組み、介護サービスの提供に努めなければならない。

今後も、利用者の尊厳を守り、効果的かつ効率的な高品質なサービスを提供していかなければならない。そして、多様化するニーズに適したサービスを迅速に提供することが何よりも大切なことだと考えている。

ここに、令和元年度（平成31（2019）年4月1日～令和2（2020）年3月31日）の事業実績を取りまとめたので報告する。

おわりに、本事業報告にあたり、社会福祉法人一誠会の事業に対して、多方面から多大なるご協力とご理解、ご支援をいただいたことに対し、ここに改めてお礼を申し上げます。

以上

令和2年6月13日

常務理事 統括施設長 水野 敬生

## II 各事業実績報告

### 1 法人の運営

#### 令和元年度 社会福祉法人一誠会 理事会実績

	開催年月日	開催通知 方法	出席者数		委任	事前送付		決議事項
			出席者数	定足数		議案	資料	
第1回	令和1年6月1日	書面	6	4	0	書面	○	①平成30年度 最終補正予算の一部修正について ②新谷ヒデ基金の取崩しについて ③平成30年度 事業報告（案）について ④平成30年度 計算書類について ⑤平成30年度 財産目録について ⑥平成30年度 監事監査報告について ⑦社会福祉充実計画の承認について ⑧評議員の退任に伴う評議員候補者の選任について ⑨給与規程の一部変更について ⑩慶弔規定の一部変更について ⑪職員採用報奨金規程の一部変更について ⑫令和元年度 業績考課手当の基準について ⑬令和元年度第1回評議員会審議召集事項の決定について ⑭理事候補者の選任について ⑮監事候補者の選任について
第2回	令和1年8月31日	書面	5	4	0	書面	○	①令和元年度第一次補正予算（案）について ②消費税増税に伴う運営規程（利用料金）の改定について ③介護職員等特定処遇改善加算の配分対象及び配分方法について ④グループホーム初音の社における「介護保険給付対象外サービスの利用料」の一部改定について ⑤令和元年度第2回評議員会審議召集事項の決定について

令和元年度 社会福祉法人一誠会 理事会実績

	開催年月日	開催通知方法	出席者数		委任	事前送付		決議事項
			出席者数	定足数		議案	資料	
第3回	令和1年12月14日	書面	4	4	0	書面	○	①第二次補正予算(案)について ②評議員の退任に伴う評議員候補者の選任について ③給与規程の一部改定について(介護職員特定処遇改善加算創設に伴う改定等) ④令和元年度第3回臨時評議員会審議召集事項の決定について
第4回	令和2年3月21日	書面	4	4	0	書面	○	①令和元年度社会福祉法人一誠会最終補正予算(案)について ②令和2年度社会福祉法人一誠会事業計画(案)について ③令和2年度社会福祉法人一誠会当初予算(案)について ④定款の一部変更について ⑤地域包括支援センターの受託に係る八王子市との契約締結について ⑥サービス付き高齢者向け住宅共益費の変更について ⑦令和元年度第4回臨時評議員会審議召集事項の決定について

令和元年度 社会福祉法人一誠会 評議員会実績

	開催年月日	開催通知方法	出席者数		委任	事前送付		決議事項
			出席者数	定足数		議案	資料	
第1回	令和1年6月22日	書面	5	4	0	書面	○	①平成30年度 最終補正予算の一部修正について ②新谷ヒデ基金の取崩しについて ③平成30年度 事業報告(案)について ④平成30年度 計算書類について ⑤平成30年度 財産目録について ⑥平成30年度 監事監査報告について ⑦社会福祉充実計画の承認について ⑧現行理事の任期満了に伴う新たな理事の選任について ⑨現行監事の任期満了に伴う新たな監事の選任について
第2回	令和1年9月8日	書面	5	4	0	書面	○	①令和元年度第一次補正予算(案)について
第3回	令和1年9月8日	書面	6	4	0	書面	○	①令和元年度第二次補正予算(案)について
第4回	令和2年3月28日	書面	7	4	0	書面	○	①平成31年度社会福祉法人一誠会最終補正予算(案)について ②令和2年度社会福祉法人一誠会事業計画(案)について ③令和2年度社会福祉法人一誠会当初予算(案)について ④定款の一部変更について ⑤地域包括支援センターの受託に係る八王子市との契約締結について
2年度 第1回	令和2年6月13日	書面	7	4	0	書面	○	①令和元年度 計算書類の承認 ②令和元年度 監事監査報告についての承認 ③定款の一部変更についての承認

令和元年度 社会福祉法人一誠会 苦情解決第三者委員会実績

	開催年月日	開催通知方法	出席者数		決議事項
			出席者数	第三者委員	
第1回 定例会	令和1年5月30日	書面	6	西口 守委員 荻島 哲治委員(欠席)	①社会福祉法人一誠会における苦情解決に関する取り組み ②是正予防苦情集計状況 ③行政報告 ④質疑応答・第三者委員からの助言
第2回 臨時	令和2年1月17日	書面	5	荻島 哲治委員	①第二借楽園ホーム 利用者家族K氏からの苦情申出書について ②概要説明 ③質疑応答・第三者委員からの助言

## Ⅱ各事業実績報告

### 2 法人

#### (1) 品質方針について

本法人の理念は「安心・安全・愛情」、同様にこれまで掲げた6つの品質方針は、「顧客満足を高めるために、組織が、顧客要求事項を分析し、顧客に受け入れられる製品を作り出すのに大きく影響するプロセスを明らかにし、これらのプロセスを管理し続けることを奨励する。顧客およびその他の利害関係者の満足を向上させる可能性を高めるための、継続的改善の枠組みを提供し、このことが、組織が要求事項を満たす製品を一貫して供給することができるという信頼感を、組織及びその顧客に与える」といった品質マネジメントシステムで求められる品質方針として全文置き換え、平成26年11月19日にISO9001認証登録を得た。

平成27年度には、「私たちは社会福祉法人一誠会へ寄せられる貴重なご意見、ご批判などを真摯に受け止め、苦情対応と体制を継続的に改善し、常に成長し、変化し続けながら、さらなるご利用者の満足度の追及と向上を実現する。」といった品質方針を、平成27年12月12日、社会福祉法人一誠会(偕楽園ホーム・初音の杜)は顧客満足度の向上のため苦情対応マネジメントシステムの国際規格ISO10002の自己適合宣言を行った。

平成27年度のISO10002の自己適合宣言の基本方針を品質方針に加え、皆様が安心してご満足いただけるよう、「サービスの質の向上」をスローガンに、利用者・家族への説明不足、情報共有および連携の不足、記録の不備などないように、全ての部署ごとに利用者へ提供する介護サービスについて内部監査を継続して行い、評価し改善に努めることで、業界をリードするコンプライアンス体制を強化し、社会福祉法改正に伴う定款の変更や評議委員の選任・解任の準備をすすめるとともに、登録範囲を施設及び居宅サービス・配食サービスの提供を含めた適用規格ISO9001をISO90019001:2015/JISQ9001:2015とした移行審査からの登録も得た。

こうした苦情対応マネジメントシステムの国際規格ISO10002の自己適合宣言やサービスの質の向上について前向きな全職員による取り組みは、平成29年度は「謝罪」「防犯」などのテーマは重く受け止め、業務の要点・流れがわかるもので良いとする要領の整備ではなく、業務を行うために知るべき概念や知識(理念・方針、事業活動、業務相互の関係性、関連法令等、システム構成、組織体制、顧客の概念、商品構成など)、進め方については(業務フロー図、処理手順、標準話法、留意事項、使用帳票など)、行ううえでの基準(指針、判断基準、品質水準、関連規程など)を各項目に加え、一部の職員には難しいといった意見もあったが、教育、業務遂行、引継ぎ、監査を想定し、関連する規範や規程、単作業の手順、業務上必要となるシステムの操作手順などを横断的に折り込むマニュアルとして整備されたことは、ISOの理解も深まり、品質方針に沿うものであった。このことについては、情報の周知などの伝達・教育などの効率化を目的に、令和元年度は、東京都のICT活用促進事業補助を得てWi-Fi環境の整備、介護ソフトの更新、見守りシステムやタブレット端末も導入し、ICT関連の設備を強化した。

平成30年度に登録範囲に加わった訪問介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、夜間対応型訪問介護事業所、サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム、短期入所介護事業所、(介護予防)看護小規模多機能型居宅介護支援事業所、訪問看護ステー

ション、企業主導型保育事業、サービス付き高齢者向け住宅など、平成 31 年 2 月 14 日、登録番号 4655 として更新承認された。

令和元年度 事業活動計算 サービス活動増減差額 拠点区分 本部 -10,658,117 円  
偕楽園ホーム 60,147,875 円 第二偕楽園ホーム-9,181,849 円 サービス付き高齢者向け  
住宅 -2,024,949 円 法人全体では 38,282,960 円 昨年度 11,347,568 円 に対し 337%  
の結果 当期活動増減差額については 40,026,170 円であった。これらは達成したい目標を数  
値化したものが予算です。新しい事業に臨みただ作るだけでなく、一つの事業ごとに予算管理の  
目的や分類、その仕組みを理解し、目標を達成するためには何を押さえておくべきなのかを数値  
から読み取る大切さを学び次に繋げたい。このことは、平成 30 年度半ばに第二偕楽園ホームや  
サービス付き高齢者向け住宅など拠点を増やした各事業も通年の事業実績を基に、開設 1  
0 年を迎える初音の杜の改修や開設 40 年を超えた偕楽園ホームの建て替えなどに備える  
こととした中長期の目標設定を計画することが求められる。

## (2) 品質目標について

こうした品質方針のもと、平成 30 年度の「福祉サービス第三者評価」を踏まえたサー  
ビス改善計画・実施状況にあるように、次の 3 つの改善が期待された。

「重要な意思決定を把握している一般職員は多くはないので重要事項の周知の方法を  
検討されたい。」重要な意思決定は経営・幹部会議で行われており、決定内容は同日開催  
の職員会議で報告されている。職員会議に参加できなかった職員についてはフロア会議等  
の各課会議等を活用し周知している。ただ、職員の自己評価では多くの一般職員が分から  
ない、または重要事項の内容と決定経緯を知らないと答えている。重要事項を把握してい  
るのは一部の一般職員に留まる。流れとしては重要事項の周知がなされているにも関わら  
ずそうでない状況が見られるので状況を把握し対応されることが望まれる。

このことについては、第二偕楽園ホームが開設し、事業所の拠点が 3 か所になり、増々  
情報の共有が難しくなった。職員数も常勤、非常勤あわせて約 160 名となったことから、  
紙ベースでの情報共有に加え、ICT を積極活用しての情報の共有化が必要なフェーズに入  
ったと言える。主任以上の職員についてグループウェアの導入を図ることとして、管理職  
では、平成 31 年 9 月にサイボウズ(グループウェア)を導入した。東京都の ICT 活用促進事  
業補助を得て Wi-Fi 環境の整備、介護ソフトの更新、見守りシステムやタブレット端末も  
導入し、また別にウインドウズ 7 サポート終了期限に伴う各事業の 22 台のパソコンの更  
新とあわせ、年度末にはサイボウズ(グループウェア)の対象を一般職も一部含まれるよう  
になり、重要事項を周知するためのツールも増えた。

さらに、「当事業所が目指す看取りのプロフェッショナル集団化に向けて、さらなる看  
取り介護サービスの体制強化が望まれる」当事業所は看取りのプロフェッショナル集団を  
目指している。平成 29 年度の看取り介護サービスの利用は、退所数 22 名中 9 名から 20  
名中 16 名と前年を上回る数値を残した。介護度 4~5 の利用者数は 60 名の多くを占める。  
このように看取り介護や医療連携の実務について、事業所は利用者の高齢化、重度化がま  
すます進み、医療との連携が求められる中、医療を必要とする利用者の受け入れを積極的  
に行うとしている。トップが医師であるという強みを生かし PDCA に基づいた看取り介護  
サービスのさらなる体制強化を図ることが望まれる。

このことについては、地域共生社会の実現をめざし、透析や吸引、在宅酸素など医療依存度の高い方の受け入れを行うとして、事業計画に、事業各種、施設内全体研修体制も30回以上の計画に定め取り組み、平成30年度特養に透析の対象者1名の入所に続き、平成31年度も1名の入所があった。併設の訪問介護事業においても訪問看護事業所と連携を取りストマやALSの対象利用宅を訪問した。また、「生活場面での具体的な個別対応について現場からの気づきを全職員が共有することでより利用者に寄り添ったケアに繋がることを期待したい」

入浴拒否、介護拒否、暴力、暴言など認知症の方の行動・心理症状などに対して、利用者にもっとも身近かに接している介護者など現場からの気づきや苦労していること等を、他職種、全職員がすくい上げ共有することで、よりその時々を利用者の気持ちに寄り添った生活場面での具体的ケアに繋がることを期待される。

このことについては、ホスピタリティ向上委員会、認知症ケア向上委員会ケアの推進を図ること。事業計画にホスピタリティ向上委員会による自立支援・重度化防止に資する質の高いサービス実現に向け、アセッサーツールをベースとした新人プログラムの拡充や、認知症ケアの理解を深め、習熟度をあげる取り組みを認知症ケア向上委員会で推進するもの。

さらに、事故に限らず、羞恥心に配慮した是正策の立案や内部監査の実施。教育機会においても、「プライバシーと人権について」、「虐待の捉え方と防止について」などをテーマにしたコンプライアンス委員会による内部研修やホスピタリティ向上委員会によるマナーテストなどを行い継続的に一層理解を深めることとして改善を行った。

### (3) 外部審査

福祉サービス第三者評価 評価機関を株式会社 福祉規格総合研究所により、令和元年度 特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業、認知症対応型共同生活介護事業、地域密着型介護老人福祉施設について受審した。

JISQ9001(ISO9001):2015 のサーベイランス 令和元年度 日本検査キューエイ株式会社により、令和元年度、次の事業と業務に関する情報を登録範囲とした更新が行われた。

法人本部(東京都八王子市宮下町983番地)

[法人内管理業務]

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 偕楽園ホーム(東京都八王子市宮下町983番地)

[入所における入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練サービス]

短期入所生活介護事業 偕楽園ホーム(東京都八王子市宮下町983番地)

[介護予防)短期入所における入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練サービス]

居宅介護支援事業社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム居宅介護支援事業所(東京都八王子市宮下町983番地)

[介護保険サービスを利用するために必要なケアプランを作成・管理]

地域密着型通所介護事業(デイサービス)及び認知症対応型通所介護デイサービス 初音の杜(東京都八王子市宮下町988番地)

[介護予防を含めた食事、入浴など日常生活上の支援、生活機能向上のための機能訓練、

口腔機能向上サービスの日帰り提供]

認知症対応型共同生活介護（グループホーム）事業 グループホーム 初音の杜(東京都八王子市宮下町988番地)

[介護予防を含めた認知症利用者の食事、入浴など日常生活の支援や、機能訓練のサービス提供]

訪問介護事業 偕楽園ホーム 訪問介護事業所(東京都八王子市宮下町983番地)

[訪問（予防）介護サービス]

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業 偕楽園ホーム 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所(東京都八王子市宮下町983番地)

[24時間いつでもつながり随時対応可能な訪問介護サービス]

夜間対応型訪問介護事業 偕楽園ホーム 夜間対応型訪問介護事業所(東京都八王子市宮下町983番地)

[夜間の時間帯に提供される訪問サービス]

サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム第二偕楽園ホーム(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[入所における入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練サービス]

短期入所生活介護事業 第二偕楽園ホーム短期入所生活介護事業所(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[介護予防]短期入所における入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練サービス]

(介護予防)看護小規模多機能型居宅介護事業、第二偕楽園ホーム看護小規模多機能型居宅介護事業所(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[通い・宿泊・訪問などの各種サービスにおける入浴、排泄、食事などの介護]

訪問看護事業 第二偕楽園ホーム訪問看護ステーション(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[かかりつけ医の指示に基づき看護師が宅を訪問し症状に合わせた看護サービス]

企業主導型保育事業 第二偕楽園ホーム企業主導型保育所 かいらくえん(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[女性の仕事と子育ての両立を支援するための保育サービス]

サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム(東京都八王子市加住町1丁目18番地)

[独立した住居と必要に応じた安否確認・見守り、生活相談、食事サービスを提供]

地域公益活動配食サービス事業 偕楽園ホーム配食サービス(東京都八王子市宮下町983番地)

[地域の高齢者を対象とした見守りを兼ねた配食サービスの提供]

地域の高齢者に対する総合相談窓口

八王子市指導監査課及び生活福祉総務課 検査年月日 令和2年2月13日(木) とした実施検査を受検した。このことについては、生活福祉総務課より「生活保護法第50条第2項及び第54条の2第4項に基づく指導の結果、文書及び口頭により指摘する事項は認められませんでした。なお、指導当日口頭により指導した事項については留意の上、速やかに改善を図ってください。」とされた。一方、八王子市指導監査課から次の改善依頼があった。

#### 【改善を要する事項】

(サービス種別 偕楽園ホーム 指定介護老人福祉施設・特別養護老人ホーム 偕楽園ホーム 指定(介護予防)短期入所生活介護)

緊急やむを得ない場合に身体拘束等を行う際の手続を運営規程に定めること。

また、平成30年度に開設した 第二偕楽園ホーム 地域密着型介護老人福祉施設 指定

(介護予防)短期入所生活介護 検査年月日 令和2年2月20日(木) 第二偕楽園ホーム 看護小規模多機能型居宅介護事業所 及び 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーションについては、検査年月日 令和2年2月21日(金)それぞれ、八王子市指導監査課による実地検査を受検した。各事業の改善を要する事項については次のとおりです。

【改善を要する事項】

(サービス種別 第二偕楽園ホーム 地域密着型介護老人福祉施設)

- 1 運営推進会議の記録を公表すること
- 2 日常生活継続支援加算について、厚生労働大臣が定める施設基準により適切に算定及び記録すること
- 3 栄養マネジメント加算について、栄養ケア計画を適切に作成すること

【改善を要する事項】

(サービス種別 第二偕楽園ホーム 看護小規模多機能型居宅介護事業所 看護小規模多機能型居宅介護事業)

- 1 運営推進会議の記録を公表すること

【改善を要する事項】

(サービス種別 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション 訪問看護事業)

- 1 サービスの提供を行う期間を記載した介護予防訪問看護計画書を作成すること。
- 2 訪問日間違い

改善を要する事項は各事業の改善案を基にそれぞれ是正されるが、このことはISOの要求事項においての様々なパフォーマンス評価にあるように、パフォーマンスがきちんと行われているかを日々の日報の積み重ねの中で定期的にデータを把握し、問題があるかどうか、課題はどこにあるかを見つけ、評価において甘えや、業務に追われて見過ごすことないよう、評価運営基準やガイドラインに沿って隠れがちな問題を見つけ、各事業の特性の理解を一層深めることは、別に、八王子市の二次審査を得て受託候補者として決定し、次年度開設を予定した地域包括支援センター大和田も含め各事業の継続的な課題となった。

#### (4) 地域貢献について

安否確認や利用者の精神的支えとなる配食サービスは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業や訪問介護の利用者からも依頼され、当法人の地域包括機能を強めることとなった。

地域の窓口としての24時間電話相談は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間訪問介護、訪問看護など各事業のオンコール体制の確立に加え、当法人の夜間を含めた地域の相談窓口も拡充した。さらに八王子市の二次審査を得て受託候補者として決定し、次年度開設を予定する地域包括支援センター大和田においても同様な取り組みを予定することから、次年度24時間電話相談室の休止を予定した。

地域の防災体制の強化に向けた消防団への入団を継続して取り組んだ。地域住民参加による介護体験や介護の担い手の育成機会の提供など、災害時に備えた福祉支援体制づくりの強化と、福祉サービスを充実させる環境整備に力を入れていく必要がある。この

ことについては、社会福祉法人一誠会の理事にもご就任している、岐阜県中津川市に本部を置く社会福祉法人五常会 理事長 土屋 大二郎 氏や、当法人の創設者であり、参与でもある北海道函館市に本部を置く社会福祉法人戸井福祉会 理事長 新谷 義克 氏の協力のもと令和元年8月31日の理事会報告を機に、社会福祉法人一誠会 創立40周年式典が行われた令和2年2月22日、東京消防庁八王子消防署 署長 水野 寿 氏、当本部が所在する 東京都八王子市宮下町 町会長 本間 勇夫 氏を立会人としてご出席いただく中、社会福祉法人一誠会、社会福祉法人五常会、社会福祉法人戸井福祉会 三法人間の「災害緊急時における相互支援協定」締結式が行われ、緊急の物資援助・職員派遣・避難所の提供など、法人同士の交流を深め、各法人がそれぞれの地域において更なる地域福祉の貢献と福祉の向上に寄与することが期待されることとなった。

また、令和2年2月25日には、総理大臣官邸で第13回新型コロナウイルス感染症対策本部を開催。新型コロナウイルス感染症については、国内の複数地域で感染経路が明らかではない患者が散発的に発生しており、一部地域には小規模の患者集団、いわゆる患者クラスターの発生が把握された。当法人の各事業においても感染予防対策の強化として次の4つ事項が立案された。1 職員は出勤前に検温 37.5℃以上が確認されたら出勤停止。2 来園者の健康調査には検温を追加。3 ボランティアの来園、音楽、サロン、交流会など各施設で3月以降は見送る。4 新型コロナウイルスによる感染の拡大防止の観点から、各事業所への事務連絡をご参照ください。このことから、この時期を境に地域貢献の機会を縮小せざるを得なかった。

### 3 地域貢献事業

#### (1) 開催状況

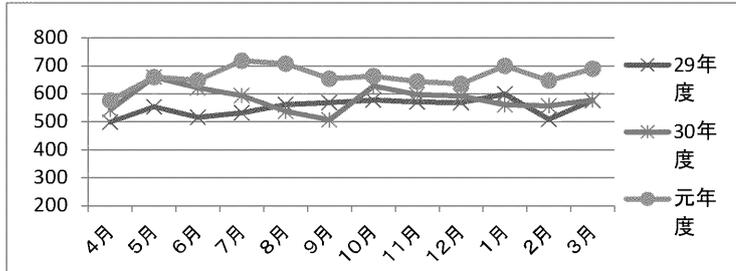
##### 地域交流会

月	日	テーマ	講師（敬称略）	人数
4	13	看取り介護 施設で看取ること在宅で看取ること	偕楽園ホーム 副施設長 鷹野 賢一	33
5	4	在宅生活を支える高齢者福祉	八王子市福祉部高齢者福祉課 課長 野田 明美氏	25
6	1	高齢者の悪質商法被害防止	東京都消費者啓発員 山本 いく子氏	20
7	6	ツボを使ったコンディショニング2	日本工学院八王子専門学校 医療カレッジ 鍼灸科専任教員 宇南山 伸氏	16
9	14	介護保険制度 あれこれ	社会福祉法人 一誠会 偕楽園ホーム 施設長 堀 茂	12
11	9	わかりやすい認知症への理解7	社会福祉法人一誠会理事長 医学博士 鈴木 康之	12
12	7	介護アロマ	介護アロマコーディネーター 森野 ひふ美氏	14
1	11	八王子けんこう体操	八王子市健康づくりサポーター 荒井 英明氏	15
2	11	親の老い支度・自分の老い支度	司法書士・行政書士 古宮 努氏	17
計				164

(2) 利用状況実績

配食サービス (日曜除く昼・夕) 月食数 目標 月間500食 年度6000食

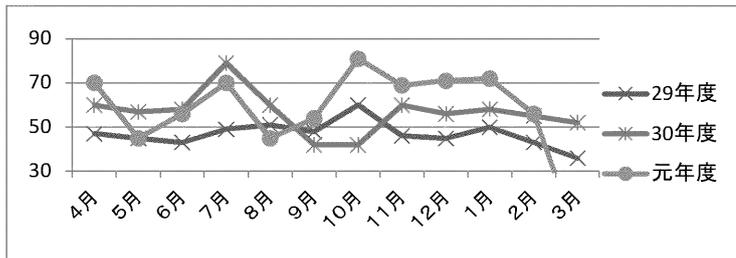
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年普通食	431	460	442	457	482	494	504	494	492	512	418	475	5,661
29年療養食	68	93	74	74	80	74	74	76	76	87	91	101	968
29年度	499	553	516	531	562	568	578	570	568	599	509	576	6,629
30年普通食	448	560	524	523	492	462	579	551	546	516	503	499	6,203
30年療養食	95	99	97	70	46	45	49	46	46	45	54	79	771
30年度	543	659	621	593	538	507	628	597	592	561	557	578	6,974
元年度	518	599	591	656	646	591	585	572	568	616	591	630	7,163
元年度療養食	58	60	57	62	61	62	78	72	67	84	56	59	776
元年度	576	659	648	718	707	653	663	644	635	700	647	689	7,939



26年度	1,731 件
27年度	4,313 件
28年度	4,348 件
29年度	6,629 件
30年度	6,974 件
元年度	7,939 件

介護予防教室(楽らくサロン) 月参加人数 火曜日開催 目標 週16名 832名

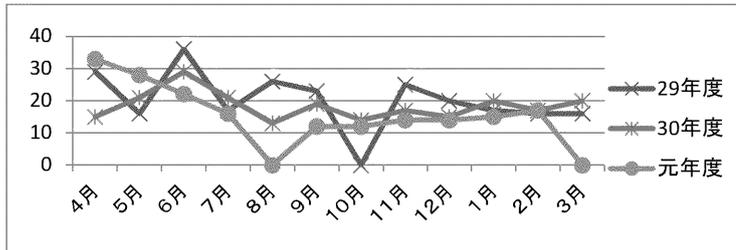
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度開催数	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	51
29年度	47	45	43	49	51	48	60	46	45	50	43	36	563
30年度開催数	4	5	4	5	4	3	5	4	4	4	4	4	50
30年度	60	57	58	79	60	42	42	60	56	58	55	52	679
元年度開催数	5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	3	46
元年度	70	45	56	70	45	54	81	69	71	72	56	0	689



27年度	821 名
28年度	590 名
29年度	563 名
30年度	679 名
元年度	689 名

地域交流会 月参加人数 月はじめ土曜日 原則 目標 月30名 330名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度開催数	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	11
29年度	29	16	36	17	26	23	0	25	20	17	16	16	241
30年度開催数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
30年度	15	21	29	21	13	19	14	17	15	20	17	20	221
元年度開催数	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	10
元年度	33	28	22	16	0	12	12	14	14	15	17	0	183



27年度	206 名
28年度	268 名
29年度	241 名
30年度	221 名
元年度	183 名

4 収支状況

■平成28年度 単位は千円

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
収入額(イ)	52,103	49,926	52,741	52,869	50,593	50,953	55,861	50,689	60,495	52,192	48,300	55,193	631,915	
支出額(ロ)	48,331	49,454	51,142	46,941	48,703	52,660	48,150	49,057	51,258	48,828	50,426	50,030	594,980	
内 訳	職員給与	15,783	15,939	16,114	16,215	16,478	15,907	16,132	15,988	15,742	15,479	15,603	15,432	190,812
	賞与引当金、繰入	4,620	4,620	4,620	4,620	4,620	11,385	4,784	4,978	3,394	6,405	5,039	-1,601	57,484
	非常勤職員給与	7,655	6,912	7,143	6,829	6,789	6,815	6,503	6,373	6,712	7,211	7,275	13,494	89,711
	派遣職員費	446	427	391	340	510	295	118	131	155	225	84	59	3,181
	法定福利費	2,887	3,101	5,608	2,972	2,938	4,446	3,385	4,469	6,652	3,101	4,502	4,480	48,541
	給食業務委託費	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	2,678	32,136
	清掃業務委託費	271	280	280	280	280	310	310	310	310	310	310	310	3,561
	人件費計(ハ)	34,340	33,957	36,834	33,934	34,293	41,836	33,910	34,927	35,643	35,409	35,491	34,852	425,426
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	65.9%	68.0%	69.8%	64.2%	67.8%	82.1%	60.7%	68.9%	58.9%	67.8%	73%	63%	67.57%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	71%	69%	72%	72%	70%	79%	70%	71%	70%	73%	70%	70%	71.47%	

■平成29年度 法人 全体

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
収入額(イ)	53,459	56,316	53,950	54,673	54,229	53,856	55,096	55,248	64,659	53,726	51,159	55,442	661,813	
支出額(ロ)	48,018	52,908	51,356	50,365	51,356	52,962	50,374	53,107	49,342	50,482	50,971	52,896	614,137	
内 訳	職員給与	16,308	15,885	15,657	33,679	16,041	15,054	15,318	15,963	35,721	15,179	15,221	26,171	236,197
	賞与引当金、繰入	4,684	5,816	6,560	(16,126)	6,575	6,998	6,196	6,196	(20,090)	6,202	6,206	(9,437)	9,780
	非常勤職員給与	7,416	6,954	7,332	10,116	7,529	7,278	7,356	7,684	11,022	8,258	8,013	11,820	100,778
	派遣職員費	401	843	993	1,232	1,142	814	777	733	930	864	740	1,246	10,715
	法定福利費	3,118	3,127	3,040	2,983	2,235	4,456	3,177	4,365	3,290	3,362	4,259	4,217	41,629
	給食業務委託費	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	33,300
	清掃業務委託費	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	279	3,348
	人件費計(ハ)	34,981	35,679	36,636	34,938	36,576	37,654	35,878	37,995	33,927	36,919	37,493	37,071	435,747
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	65.4%	63.4%	67.9%	63.9%	67.4%	69.9%	65.1%	68.8%	52.5%	68.7%	73%	67%	66.10%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	73%	67%	71%	69%	71%	71%	71%	72%	69%	73%	74%	70%	70.97%	

■平成30年度

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
収入額(イ)	53,230	57,850	54,756	57,678	55,382	63,233	75,089	72,251	83,671	76,772	72,981	80,167	803,060	
支出額(ロ)	51,530	56,930	56,247	58,134	69,329	77,665	82,498	87,814	81,586	81,228	78,449	86,592	868,002	
内 訳	職員給与	18,530	18,896	19,415	19,655	20,317	23,398	25,819	25,489	46,890	26,899	26,403	42,846	314,557
	賞与引当金、繰入	4,290	7,230	7,164	7,164	7,076	13,113	8,649	7,539	(28,927)	8,169	8,432	(11,146)	38,753
	非常勤職員給与	7,260	7,783	7,621	7,249	8,665	9,080	10,942	10,087	12,866	10,320	9,734	14,601	116,208
	派遣職員費	933	464	478	464	998	1,561	800	557	1,211	958	325	1,115	9,864
	法定福利費	3,763	3,660	3,637	3,577	4,081	6,077	4,463	5,911	4,448	5,041	6,292	7,703	58,653
	給食業務委託費	2,775	2,775	2,775	2,775	2,775	3,208	3,208	3,208	3,208	3,208	3,208	3,208	36,331
	清掃業務委託費	279	279	279	279	279	399	399	399	399	399	399	399	4,188
	人件費計(ハ)	37,830	41,087	41,369	41,163	44,191	56,836	54,280	53,190	40,095	54,994	54,793	58,726	578,554
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	71.1%	71.0%	75.6%	71.4%	79.8%	89.9%	72.3%	73.6%	47.9%	71.6%	75%	73%	72.71%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	73%	72%	74%	71%	64%	73%	66%	61%	49%	68%	70%	68%	67.31%	

■令和元年度

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
収入額(イ)	83,780	87,054	77,382	83,915	83,086	82,746	95,041	85,370	92,328	90,310	87,267	93,334	1,041,613	
支出額(ロ)	79,328	82,359	83,083	83,921	82,003	81,830	82,251	81,855	75,614	89,916	87,212	88,993	998,365	
内 訳	職員給与	26,451	27,184	26,666	27,279	26,629	26,601	27,658	26,680	61,516	27,317	27,025	50,453	381,459
	賞与引当金、繰入	9,285	9,352	10,323	10,217	9,746	10,455	8,167	8,339	-34,832	8,159	8,431	-25,150	32,492
	非常勤職員給与	10,795	10,346	10,685	10,539	10,932	10,307	10,798	11,054	15,784	11,570	11,538	20,453	144,801
	派遣職員費	823	909	808	886	891	0	0	0	0	0	0	415	4,732
	法定福利費	3,691	5,997	4,699	4,605	4,726	5,996	6,331	4,465	4,526	10,261	6,219	6,029	67,545
	給食業務委託費	4,701	4,701	4,701	4,701	4,701	4,701	4,788	4,788	4,788	4,788	4,788	4,788	56,934
	清掃業務委託費	528	528	528	528	528	528	566	566	566	566	566	566	6,564
	人件費計(ハ)	56,274	59,017	58,410	58,755	58,153	58,588	58,308	55,892	52,348	62,661	58,567	57,554	694,527
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	67.2%	67.8%	75.5%	70.0%	70.0%	70.8%	61.4%	65.5%	56.7%	69.4%	67.1%	61.7%	66.91%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	71%	72%	70%	70%	71%	72%	71%	68%	69%	70%	67%	65%	69.61%	
損益	4,452	4,695	-5,701	-6	1,083	916	12,790	3,515	16,714	394	55	4,341	43,248	
損益累計(年度純利益)	4,452	9,147	3,446	3,440	4,523	5,439	18,229	21,744	38,458	38,852	38,907	43,248	43,248	

## 5 特別養護老人ホーム事業

平成 30（2018）年度の介護報酬改訂は 0.54 となったが、今後も介護施設経営をめぐる環境は今後ますます厳しくなることが予想されるなか、法人の屋台骨として、今年度の予算目標は空床のショートステイと合わせて昨年度同様に 99.5%以上の稼働率と当期活増減差額 54,000,000 円を目標となったが、結果としては目標の数字には届かなかった。

令和元（2019）年度の特養利用率は 34,752 日の 94.95%。平成 29 年度 35,287 日の 96.68% は遠く及ばずに、ショートステイと合わせた平均利用率も 98.67%と、直近 5 年で一番悪い結果となった。平均介護度は 3.93 から 3.94 とほぼ同様の数字。

要因として 4 月から在籍が 3 名マイナスな状態で長期的な入院者が数名出た影響と 9 月以降毎月 6 名以上の方が常に入院していることで空床のショートステイでは埋められず、入所待機者をショートステイで迎えるなど工夫を図ったが、絶対的な待機者（ここでは、入所判定を終え、家族も入所する意向の確認が取れている方）が不足したことで、後手を踏み、9 月 13 日～翌年 1 月 30 日までは満床になることがほとんどなく経過した。また突発で亡くなってしまふ方や看取りではなく亡くなられた方も前年以前に比べ多かったこと原因の一つと考える。

平成 30 年度に入所待機者の確保の仕組みを構築する手順を作成し、効率化を図り退所から入所までの空床期間は減少したが、今年度は 30 年度以上にベッドの回転が速く入所が追い付いていなかった。（入院日数は平成 29 年度 423 日から令和 2 年度 968 日）

また入所については、担当の職員が担っており、多数空いた際にスムーズな入所への運びとならなかったことが、入所までの期間を伸ばしてしまった。

令和 2（2020）年度は相談支援課の職員全員で面接から契約まで行うことで整備を図り、スケジュールを組み業務にコンスタントに日程を組むなど改善を図り入所までの期間を短縮していく事業計画を策定した。

令和元（2019）年度の主な苦情・相談の内容は次のとおりである。苦情については、「職員の喫煙について」と、「1 階ラウンジの冬の寒さについて」があった。このことについては、喫煙場所を変更し、ご家族が面会にいらしている時はロビーの出入りを禁止し、少しでも快適に過ごしていただくことを掲示や周知を行い改善しました。特養の事故については、投薬ミスなど薬に関する事故が多くみられ、マニュアルの見直しも含め、職員に再周知を行い再発防止に当たるところである。

サービスにおいては、経口維持計画については、（Ⅰ）（Ⅱ）とも平成 30（2018）年度から 2 名増加の実績 34 名、看取り介護加算は 1 名減少し 11 名の算定となったが、重点目標にも掲げられた「アドバンス・ケア・プランニング」（ACP）として、日常から家族の意向確認が積極的に交わされたことは今年度の上積みになったと考える。口腔衛生管理加算・褥瘡マネジメント加算・低栄養リスク改善加算に加え、退院時連携加算など新たにサービスもエビデンスに基づき開始した。

また、「サービスの質」と「生産性」を両立した介護サービスの実現には、ICT の推進として、施設内全域に通信環境設備工事を行い、眠りスキャンやタブレット端末、ケアパレットなどの導入を実施し業務効率化のツールを整えることができた。令和 2（2020）年度から運用開始となり業務の効率化と質の高い介護の両立を目指していくことになる。

決算（空床短期も含む）については、介護保険収入は消費増税にともなう介護報酬の改定と特定処遇改善加算（Ⅱ）の算定から、平成 30（2018）年度から 18,620,000 円ほど増収になったが、平成 30 年度に入る予定だったキャリアパスが 2,500,000 円（今年度 1,500,000 円）などの補助金収入増から、事業活動資金収支差額は 70,522,602 円となり、第二偕楽園ホームの開設に余剰に人員を確保した平成 30 年度は除外して、平成 29（2017）年度の 52,172,397 円から +18,350,205 円として、ほぼ増税分と同額の金額となったのは、令和元（2019）年度稼働率が低いなか、人件費が予算上 28,700,000 円のところ 27,000,000 円で抑えられたことは欠員が十分に補充できなかった側面もある。

また、支出については、人件費率は目標の 65%より低い 61.42%。30 年度は 66.5%（各数字とも委託費込）介護職員の離職率については、平成 31 年 4 月 1 日 44 名の在職者の内 5 名の退職があり 11.36%、介護職を筆頭に各課とも少数精鋭で努力した結果であると考えているが、欠員の補充が上手くいかなかった結果でもあり、重く受け止める必要がある。

その他については、業務委託費が 664,161 円、紹介会社への手数料等で 3,650,000 円、平成 30 年度に法人の介護職の制服を新しくしたことで、2,000,000 円など事務費が 6,660,881 増の結果となった。当期資金収支差額は 30 年度 3,701,800 円。当期活動増減差額については、サービス高齢者住宅への繰入金費用が 171,886,078 円あり、-141,984,644 円となった。

令和元（2019）年度、当期資金収支差額は当初予算から 54,000,000 円ではなく 41,400,000 円の前年予算のなか、38,759,522 円となり施設整備積立に 30,000,000 円として当期活動増減差額は 8,753,522 円となった。

## 6 短期入所生活介護事業

短期入所生活介護事業は空床型の 10 床であることから、リピーターによる利用は殆どなく、新規契約での利用が 9 割を超える。利用したい時に空床利用では予測が立てづらく、2 か月後の予約などは出来ないことから、突発時の利用や緊急時などに連絡がある場合にいかに、フットワーク良く、当日であっても、夜間であっても動けるかで施設の価値が決まり、利用数の増減につながると感じている。他施設ではなかなかやっていないであろう夕食後の送迎や衣類も施設で準備していることで長期利用の場合に荷物が著しく少なく済むことで、家族への負担軽減にもつながり好評いただいている。第二偕楽園ホームには併設短期（9 床）の影響もあるなか、差別化を図り積極的に広報活動をしていきたい。

令和元（2019）年度も行政からの緊急一時保護や虐待事例、居宅介護支援事業所からの緊急ショートを受け入れなど、空いている限りは断らずに受けてきたが、空床を埋めるまでには至らなかった。

入院日数が増えたことで稼働率としては、1360 日の 3.72%。平成 29（2017）年度 2.84%から増率。地域や在宅では医療提供が必要な方が増えているなか、痰吸引、インシュリン注射、褥瘡処置、留置カテーテル、在宅酸素、透析などあらゆるニーズに対応できたのは今年度の実績として大きいと感じる。

地域包括ケアシステムに向け、地域の拠点としての機能を発揮し、認知症高齢者を含む中重度の要介護者の在宅での生活を支援する役割を果たすこととして、さらなる質の向上と求められる機能を高めることができるように努力を続けていきたい。

## 7 居宅介護支援事業所

社会環境の変化として、令和元年（2019）年度は、当事業所が圏域に含まれる地域包括支援センター左入圏域において、新たに地域包括支援センター石川が開設され、地理的には従来の圏域を東西で分担する形となった。両地域包括支援センターは同法人による委託受託となっており、左入からの異動者も多く、面識あることも強みに今後も連携体制を維持していきたい。なお、地域包括支援センター石川とは新たに委託契約を締結し、従来からの委託者は継続して支援を行っている。

また、10月の消費税の増税時には、居宅介護支援費は利用者自己負担が適用されていないものの、毎月の支援費の増額が伴ったことから、新たに料金表を作成のうえ担当利用者への説明を行い同意を受けている。

事業計画からは、事業所の黒字化は急務といえ、一定の担当件数の確保ならびに、後述する特定事業所加算との兼ね合いもあり、要介護認定者の比率を向上させることで、事業所としてより社会的なニーズにも応えられる事業所運営に取り組んでいる。一つの数値指標である要介護認定者比率については、平成31年3月期において67%であったところ、令和元年度3月期には75%まで向上させることを目標として、今年度は要介護認定者の新規の受諾、要支援認定者の状態変化に伴う密な相談、迅速な対応に努め、利用実績から令和元年度3月には77.68%と目標を達成している。一方で総担当者数が目標値に達しなかったことは今後も課題である。

特定事業所加算の算定においては、その取り組みを正式文書に落とし込み、漏れや不備のない運営に取り組むことを目標と掲げている。加算算定要件となる毎週の事業所会議の開催ならびにその会議内容の整備、24時間連絡体制の確保、他事業所との事例検討会等への参加、介護支援専門員実務者研修における実習受入体制を整えている。ただし、その取り組みについては正式文書への落とし込みを含め、まだまだ盤石とはいえないことから、令和2年度においても継続して重点目標として掲げることとしている。令和2年度においては、業務の標準化ならびに効率化を含めて、事業所内の正式文書の見直しを図ることとする。

令和2年5月には、八王子市からの委託事業である地域包括支援センター大和田が開設。居宅介護支援事業所からは1名の介護支援専門員が異動となることを受け、3月には新たに1名の介護支援専門員を採用し、4月までには全ての担当者の引継ぎを終えている。

令和元年度決算については、当期活動増減差額は平成30（2018）年度の-5,835,128円から-204,623円の+5,630,505円増と、依然マイナス収支であるが昨年度比からすると大幅な増収がみられた。

人件費比率については対収入割合が90.10%で昨年度比マイナス36.40%であった。

事故など是正の状況については、令和元年度は苦情案件が 1 件（担当者家族からの話し方についての苦情）と是正案件が 1 件（サービス計画書整備の遅延）の計 2 件であった。接遇の徹底、ならびに（主に）サービス担当者会議録の清書を早急に進める。

## 8 定期巡回・随時対応型訪問介護看護・訪問介護・夜間対応型訪問介護

平成 30 年 9 月 13 日に事業開始。この定期巡回は、第二偕楽園ホーム訪問看護ステーションと連携して運営。一人暮らしの要介護度の重い高齢者であっても住み慣れた家で暮らし続けられるように作られたサービスであり、偕楽園ホームに併設されたこの事業は、特養での経験もある職員が揃っていることが強みでもある。24 時間、365 日対応していく。平成 30 年 10 月 1 日からは訪問介護事業所と夜間対応型訪問介護事業所を開設。

定期巡回と同じ職員が訪問し、生活面での掃除・調理・洗濯などの生活援助、排泄介護や入浴介助などの身体介護を行っている。夜間訪問は人員配置もあり、需要があっても増やせない現状もあるなか、同居家族からは、安心できると多大なる信頼をもらっている。

サービスについては、平成 31 年 2 月に偕楽園ホーム同様に ISO9001 を取得。事業計画として、3 事業で当期活増減差額 6,000,000 円を目標としたが、結果としては目標の数字には届かなかった。

利用者数としては 4 月定期巡回 10 名、訪問介護 10 名、夜間訪問 3 名、計 23 名。3 月末には 13 名、15 名、2 名として予想より数字を伸ばせなかった。12 月に収支差額が黒字となり、目標額には遠く及ばなかったが、課として赤字にならなかったのは 2 年目の成果とも言える。常勤職員 4 名と非常勤職員 1 名で動かしているが、この配置人数では利用者数も限界で超過勤務が多数出ている状態から、非常勤職員の雇用や登録ヘルパーの活用などが事業の鍵となっていることは言うまでもない。

常勤換算 1 名に対して利用者 5 名（訪問介護と夜間対応の利用者は 0.5）で計算すると、定期巡回で最低でも平均で 15 名がボーダーラインとなり、職員を増やすにはさらなる上積みが必要となることから、戦略的かつ、無駄なくスケジュールやルートを組むことが大事になっていく。令和 2 年度は事業計画にもあるが、八王子全域にサービスを提供できるように事業展開の拡大（サテライト）の設立など計画しているが、まだまだ、知られていないサービスでもあるため、地域の居宅支援事業への営業と求人についても広報活動含め力を入れて取り組んでいく必要がある。

事業活動資金収支差額は定期巡回から、30 年度-9,710,994 円が 2,489,024。訪問介護-1,300,585 円から-862,311 円。夜間訪問 530,435 円から-1,028,119 円となり、訪問介護課では-11,542,014 円から+598,594 円。当期資金収支差額は予算 300,000 円に対し決算では-9,365,682 円となり、+841,318。当期活動増減差額は訪問介護 3 事業で-10,967,861 円から 42,521 円となった。

## 9 地域密着型通所介護事業

令和元年度の利用率は 87.96%と、目標値（95%）を下回る結果となった。

事業計画で挙げられていた、プログラムの目玉となる機器の導入や、中重度利用者の受け入れを見通しリクライニング機能のついたリフトチェアの導入が未実施であったが、「センター元気」と連携し、ボランティア受け入れ強化ができたことは実績となった。

地域の新規利用者獲得を目的にポスティング活動を実施やの居宅介護支援事業所への営業活動も継続的に実施し、新規利用者 31 名となったが結果的には目標値の 95%に結び付けることはできなかった。

栄養スクリーニングの算定については令和 2 年 3 月現在、70 名中 64 名に対し算定済みであるが全利用者に対する算定には至らなかった。来年度も引き続き利用者家族、ならびに担当ケアマネジャーに対し算定の促しを行っていく。

家族満足度の向上については、家族ニーズアンケートの結果から「行事や活動について」では季節の行事（春のドライブ、流しそうめん、縁日、敬老会の人気が高かった）や各種活動（華道・書道・絵手紙・折紙の人気が高かった）がすべての家族から「ご利用者の満足につながっており、今後も期待が出来ると感じる」または「概ねご利用者の満足につながっていると感じる」との回答を得るに至ったことは継続して実施していく必要があり、課題は、男性利用者を中心とした個別の趣味活動を増やしていくことといえる。

決算については、介護保険収入は消費増税にともなう介護報酬の改定と特定処遇改善加算（Ⅱ）の算定があったものの、利用率が伸び悩んだ影響もあり、事業活動資金収支差額は 4,681,131 円であった。令和 2 年度は高齢者安心相談センター大和田と連携、居宅介護支援事業との懇親会を積極的に行なうことにより、収益増（利用者数の増加）に努めた。

また、支出については、人件費率の目標は 65%であったが、収入減と認知症対応型通所介護との職員配置の調整も影響あり人件費は前年比で 4,528,970 円の増加があり、人件費率は 71.92%となった。介護職員の離職率については、平成 31 年 4 月 1 日在籍者のなかで退職者はおらず、安定した状況であるが、今後利用率の盛り返すために、利用率向上に併せて、送迎や入浴介助業務など介護全般できる職員の採用をすすめていきたいところであるが、採用難の状況下においては、業務の細分化も含めて採用を検討していく必要がある。

令和元（2019）年度、当期資金収支差額の当初予算は、5,200,000 円の計上であったが、上記のことも含め、当期活動増減差額は 3,245,796 円となった。

事故など是正の状況については、令和元年度は是正件数 40 件（認知症対応型共同生活介護事業と合算。そのうち対物等の車両事故 5 件）、苦情件数は 3 件と、是正件数こそ横ばいであったが苦情件数は半減した。引き続き新規利用者のケアカンファレンス時等のリスクマネジメントだけでなく、ヒヤリハットを毎日一件提出することにより、事故の予見力向上に努めたい。

## 10 認知症対応型通所介護事業

令和元年度の認知症対応型通所介護事業の利用率は62.1%と、目標値（70%）に及ばない結果となった。

事業計画としては利用率を向上させるべく「地域密着型通所介護と認知症対応型通所介護の合計利用人数が20名以下の場合は2件以上電話連絡し営業活動を行っていく」、「毎月営業介護を開催し、営業予定、アピールポイント、地域密着型通所介護事業から認知症対応型通所介護事業への移行検討」、「リラックスした空間で季節を感じながら活動的に過ごしてもらうために屋外にテラスを設置するリフォームを実施する」を行った事による成果として地域密着型通所介護から移行9名、新規利用者10名を獲得した。

令和2（2020）年度は、屋外スペースを活用した園芸活動を中心に、地域密着型からの10名以上の移行や12名以上の新規利用者などの獲得を行い、目標値（年度平均利用率75%）の達成を目指す。

栄養スクリーニングについては利用者の栄養状態の把握・改善を目的とし算定への理解を求めるも、すべての利用者から算定を頂くには至らなかった。来年度も引き続き利用者家族、ならびに担当ケアマネジャーに対し算定の促しを行っていく。

認知症ケアの向上策としては利用者家族の負担感をNPI-Qで5月までに調査し、個々の課題に向けた取り組みを実施、12月に再度調査し、年度当初より20%の家族負担を軽減を目指している。

決算については、介護保険収入は消費増税にともなう介護報酬の改定と特定処遇改善加算（Ⅱ）の算定からや利用率の向上も見られたこともあり、平成30（2018）年度6,889,065円の増収となり事業活動資金収支差額は6,971,850円となった。

また、支出については、人件費率の目標は65%であったが、65.99%と若干上回った。

介護職員の離職率については、地域密着型通所介護と同様で退職者はおらず、安定した状況であったが、今後利用率の向上に応じた介護職員の配置をする必要があり、非常勤職員の令和2年度から1名の常勤登用もあることから、非常勤職員の採用をうまく活用していきながらサービスの質を高めていく必要がある。

## 11 認知症対応型共同生活介護事業

令和元年度の認知症対応型共同生活介護事業の総括としては、年度内に2名の利用者が死亡（老衰とうち一名は入院先にて死亡）。また一名が胃ろう増設に伴い偕楽園ホームに転居された。

事業計画としては収入維持、適正かつ公正な収入増と支出管理を実現するため、収入については消費税増税に向け、7月までに介護保険給付対象外サービスの利用表を見直し、利用料金表の改定を8月の理事会で承認を受けることとし実行。また毎週月曜日の嘱託医来園時に相談、常備薬を完備し早急な対応を行うことで入院数を減らし、ベッド稼働率を年平均『99.21%』とする目標を掲げたが年平均98.22%（短期利用含む）にとどま

った。これはひとえに入居待機者への営業や新規居宅介護支援事業所の開拓不足によるものと言わざるを得ない。

利用者の口腔衛生管理については、隔月一回、訪問歯科との話し合いの場を2019年5月より設定。ご利用者個々のニーズやそれに対する対応策を協議し、結果誤嚥性肺炎罹患者ゼロを達成したものの、前述の通り利用率が昨年度を下回ってしまっは意味がない。

サービスの質と生産性の向上の双方を満たした介護サービスの実現については、ルンバを導入し、ケア業務と周辺業務を同時進行させることで業務の効率化、ならびに職員の業務負担軽減を図り、就業時間内での業務終了、超過勤務時間前年度比30%削減を図ることとしたが、僅かに及ばず26%の削減にとどまった。

また上記に加え、平成31年4月より毎週日曜日を少なくなった外出機会とし、毎週実行に移してきたが、計画的なボランティア活用（週1回傾聴ボランティアを各ユニットに1名派遣依頼する）には至らなかった。人材難の続く昨今、マンパワーの拡充は急務である。

これらの課題克服を視野に、令和元（2019）年度に導入された、眠りSCAN（ICT）の運用をすることベッド稼働率年平均99.00%（空所可能日数66日）、かつサービス活動増減差額4,600,000円を達成することを事業計画として掲げる。空所対応については常時10名の待機者を確保。退所者が発生した際には、入所者受入までの期間を7日以内とし、速やかな欠員補充に繋げることとする。

決算については、介護保険収入は消費増税にともなう介護報酬の改定と特定処遇改善加算（Ⅱ）の算定から、平成30（2018）年度から2,390,780円ほど増収となり、事業活動資金収支差額は6,971,850円となった。

また、支出については、人件費率の目標は65%に対し69.76%だった。

介護職員の離職率については、平成31年4月1日時点で13人在籍があり、年度内では1名の退職があり、7.69%となっているが、採用難の状況に加え、年度途中での採用者の早期退職もみられたため、利用者対応の負担増や指導育成の仕組みに課題がある。ただ依然適正な人員配置を行うには至っておらず、質の高い認知症ケアを提供していく上でもボランティアも含め、マンパワーの充足は急務である。

令和元（2019）年度、当期資金収支差額の当初予算は6,600,000円の計上であったが当期活動増減差額は7,908,478円となった。空所時の速やかなショートステイ補充が叶わなかったこと、また人員不足の補填として紹介予定派遣の導入に踏み切ったものの定着には至らず、紹介料ばかりがかさみ、経営を圧迫する結果となってしまった。

事故などは是正の状況については、令和元年度是正件数81件、苦情件数はゼロであった。是正件数は前年度比12件減、苦情件数は前年度に続きゼロと、これらについては評価に値する数字ではあったが、行政に報告すべき重篤な案件については前年度の4件から12件増の16件となった。これは同一のご利用者（計4名）による行政報告が複数回続くというケースが全16件中12件あり、是正案件の要因の取り違え、それに起因する対策の不備が行政報告の大幅増という負の連鎖を生んでいるのではないかと推測される。

## 12 地域密着型特別養護老人ホーム（空床型短期入所生活介護事業含む）

サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム（定員 29 床）と 併設型短期入所生活介護（定員 9 床）の事業を八王子市加住町の新滝山街道沿いの複合施設として平成 30 年 9 月 13 日に開始し 1 年半が経過した。

利用者が可能な限り尊厳をもって住み続けることができるよう多様なサービスが相互に関係し、連携しながら在宅の生活を支えていく地域包括ケアシステムを具現化する取り組みの一つであり、また、偕楽園ホームのサテライト施設としての位置づけで、事業を継続している。

利用率は特養 96.8%(10,274/10,614)日 短期入所生活介護 101.2% (3,334/3,294) 日 合計 97.8% (13,608/13,908) 日稼働という結果となった。当初の目標値は特養 97% 短期入所 89% 合同 95% であり、実績として短期入所の稼働が 100% を超え特養と併せて合同 97.8% の数値となり、目標の利用率を達成した。

当初の介護保険事業収入目標値 特養 146,442,000 円目標のところ実績として 154,446,161 円(105.4%) SS 35,690,000 円目標のところ実績として 45,153,507 円(126.5%) 特養と短期入所生活介護の目標合計 182,132,000 円のところ実績 199,599,668 円(109.5%) となり、収入に関しては当初の目標値をしのぐ数値を出すことができた。

支出において、特養・短期入所生活介護合わせて人件費 122,135,000 円のところ 111,643,299 円(91.4%) 事業費 25,975,000 円のところ 25,257,096 円(97.2%) 事務費 30,719,000 円のところ 30,899,984 円(100%) となった。支出に関しては採用が思うように進まず人件費はマイナス計上であり、また事務費に関してはほぼ当初の予算とおりの数字となり経費の節約に努めた。

収入に関しては目標予定を超える値であったが、収益についてはかけ離れた数字となった。事業活動資金収支差額は、特養は、24,772,135 円、短期入所は 7,682,857 円であった。

その要因として平均介護度の変化があげられる。平均介護度については特養 4.0 から 3.67 短期入所生活介護 2.7 から 2.75 という結果となり特養の介護度の低下が著しく、このことが経営面での影響を与えたと考えられる。また、区分変更の申請を速やかに行い、特養の長期の入院者への病状把握や医療機関との調整及び再入所の優先対応などについて説明し、状態に応じた適切な居場所の確保を進めるなど細やかな対応が必要となる。

加算についても見直しを年度途中で行い、サービス提供体制加算から日常継続生活支援加算に変更するなど随時見直しをかけ経営の立て直しを図った。夜勤職員配置加算他加算の見直しを行い 9 月以降の加算の増額を図ることができた。栄養ケアマネジメント加算や経口維持加算・経口移行加算等については施設内の多職種連携の仕組みを機能させ順次確実に加算を取得していく体制を整えた。

特別養護老人ホームの決算については、事業活動資金収支差額は 24,772,135 円。当期資金収支差額は 11,573,799 円 当期活動増減差額は  $\Delta$ 8,617,799 円という結果となった。

併設型短期入所生活介護事業の決算については、事業活動資金収支差額は 短期入所 7,682,857 円。当期資金収支差額は 短期入所 7,682,857 円 当期活動増減差額は 短期入所 7,204,616 円という結果となった。

当期活動増減差額は特養△8,617,799 円 短期入所 7,204,616 円という結果となり特養と短期入所を併せてみることで△1,413,183 円のマイナス計上となった。このことに付きましては職員が一丸となって運営に当たった結果として、マイナスとなる事実を受け止め、対策を講じたい。

サービスについて、経口維持計画については現在 4 名、経口移行 2 名に取り組み、利用者が元気になっていく状態の変化は職員のモチベーションとサービスの質の向上の原動力となっている。

ICT の活用としては、各ユニットで眠りスキャンを活用し、夜間の睡眠状態をリアルタイムで把握することができることから、利用者の思いをくみ取りサービスを提供することができるツールとして活用している。ボイスファンなどの導入においても業務の効率化の役割を果たしている。今後は睡眠日誌の活用など介護サービスを深めるツールとしての役割が期待される

職員の離職率については 25%と高い数値となりワークライフバランスを整え働きやすい環境整備の課題が浮き彫りとなった。新規事業立ち上げという状況から、特定の職員に業務負担が偏り労働基準監督署からも指導を受けた経緯があり改善を図っているところであるが、引き続き業務改善を進め利用者にとっても職員にとっても住み働きやすい環境整備が課題となった。

是正の取り組みについては、各部署からの是正予防処置報告書の提出をもとに是正を図り仕組みの定着を図っている。しかしながら改善のしくみや情報の収集及び周知等の課題はユニットの弱みでもあるのでひとつひとつ改善を図っているところであり引き続き課題とし取り組んでいるところである。

業務の適正性を確保するための体制として、内部監査実施（2019 年 6 月 27 日～28 日 7 月 4 日～5 日）サーベイランス審査受審（2019 年 7 月 31 日～8 月 1 日）第三者評価受審（2020 年 1 月 21 日）することにより課題を表出させ改善することにより質の向上を図る契機となった。

苦情についても職員の接遇に関するものが寄せられた。痣の発生についてご家族より不安の声が寄せられ、話し合いの場を設け具体的な対応について改善を図っているところである。利用者にとって安心できる風土を、職員同士の監視の仕組みを働かせ、作り上げることが重要だと改善を図った。

引き続き、課題としては研修の機会の提供および教育訓練の仕組みであり、より良いサービスの質の向上を図るため、課題となっているところを丁寧に洗い出し、改善を図る取り組みを組織風土としたい。

### 13 併設型短期入所生活介護事業

利用率及び会計に関しては地域密着型特別養護老人ホームと併せて記載した。

短期入所生活介護事業の利用者の変化として月ごとの変化をみると、平均介護度 4 月 2.3 から年度末 3 月現在 3.1 となり平均すると 2.7 ではあるが月ごとの変化をみると重度化の傾向が著しい。リピーターの方々の介護度が高い傾向がうかがえ、医療行為の必要な方や重度の方の利用が定着してきた。

在宅での看取りの介護者のレスパイトや医療機関と連携した透析の方の受入れや Dr.の指示書による点滴対応・人工肛門（ストーマ）・在宅酸素・褥瘡などショートステイでも

医療対応の要請が多くあり、対応した。送迎に関しても段差の激しい通常の体制では困難な事例に対応し喜んでいただいているがその体制を組むために本体施設からの応援を要請しながら対応している現状がある。急な医療対応が必要な時には同じ建物内の訪問看護ステーションや看護小規模多機能の看護師に応援を要請し対応可能な環境を提供した。

短期入所生活介護の利用に関しては動きが激しく、すみやかな情報の共有及び周知の仕組みを機能させ、多職種で厨房も含め安全なショートステイの受入れ体制を組織し対応することで稼働率を維持している。しかし、いかに組織として短期入所生活介護の事業をみんなで支えていくかが今後の課題となる。

#### 14 看護小規模多機能居宅介護事業所

平成 31（2019）年 4 月当初、登録者数 22 名でスタートするも、5 月、6 月と思うように登録者を確保できなかった。7 月、8 月、9 月に 1~2 名ずつ登録者を確保し、10 月に登録者が 28 名となり、単月で黒字化することができた。それ以降の下半期は、単月での黒字化を維持することができたが、年度当初予算に対しては、88.34%の達成率に留まり、登録者数を平均 26.1 人としていた目標に対しては、平均 24.6 人に留まってしまった。登録者を確保できなかった要因としては、営業活動は実施していたが、計画通りに営業活動が実施できず、登録者を思うように確保できなかったことがあげられる。

決算については、当初計画より事業活動資金収支差額 12,600,000 円から 2,705,103 円となり、当初の計画から-9,894,897 円。当期資金収支差額も同様であり、当期活動増減差額 1,751,445 円という結果となった。

平成 30（2018）年度は人員基準を満たせず 3 割減算の月が 3 ヶ月あったが、令和元（2019）年度は減算なく運営することができた。要介護度の平均は、平成 30（2018）年度の 2.08 に対し、令和元（2019）年度は 2.29 と上昇。今後は登録者数が定員の 29 名に近づいていくため、平均要介護度を高めていくことが、利益の向上において重要なポイントと考える。

令和元（2019）年度苦情については 0 件、サービスについては令和元（2020）年度に満足度調査を導入し、自らのサービスを振り返ることから改善につなげたい。

人員基準については、翌月の利用者の予定表を作成し、「通い」利用者数に対して職員の配置が基準を満たすシフト表を作成し、管理することとした。また、職員の急な休みや予定変更が発生した場合には、併設の事業所職員を配置し基準を下回らないように対応することとした。サービス提供体制強化加算の要介護度の高い登録者確保については、以前より病院から自宅に戻るために看多機を希望する利用者のニーズがあり、比較的要介護度の高い利用者も多いことから、今後も積極的に病院からの受け入れを行っていききたい。

職員の確保・定着については、年度開始時点で看護師 6 名(常勤 2 名、非常勤 4 名)、介護職 11 名(常勤 6 名、非常勤 5 名)の体制。採用は看護師が常勤 3 名、非常勤 4 名、介護職が常勤 1 名、非常勤 6 名。退職は看護師が常勤 3 名、非常勤が 3 名、介護職が常勤

2名、非常勤1名。法人内の移動や常勤非常勤の転換もあり、年度末時点では看護師9名(常勤2名、非常勤7名)、介護職13名(常勤5名、非常勤8名)の体制となる。令和元(2019)年度の離職率は18.18%。職員数は増えたものの離職率が大変高くなった。安定した運営のためにも、来年度は離職率を低く保つことが重要な課題である。

加算の取得については、開設当初より緊急時訪問加算、総合マネジメント加算、認知症加算を継続して取得。4月よりサービス提供体制強化加算も新たに取得していたが、11月より人員の欠員があり取得することができなかった。特定処遇改善加算も10月からⅠで取得を開始したが、11月からはⅡの取得となった。

是正処置については、誤与薬、転倒、無断外出などの事故が発生しており、発生の都度関係職員で検討し手順書の作成や見直しを行い、再発の防止を図った。特に課題であった誤与薬の事故については、来年度も通い利用者の取り出し漏れ、食後以外のタイミングでの配薬の漏れが発生してしまった。是正策として通い利用者の内服薬の取り出し、セット、与薬について、チェック表を使用し複数の職員で確認することを手順とし、現在周知と徹底が図れているため、引き続き対応することで来年度は確実に防止したい。

施設行事については、新たに納涼祭、敬老会、運動会を開催。他に調理レク、飾りつけや作品作りのための工作も実施し、充実を図った。第二偕楽園全体では9月に芋煮会も行い、近隣住民の方、関係事業所の方もお招きし、今年度に続き好評を得た。来年度は介護ロボット「Sota」の活用や調理レクの充実、日帰り旅行などを企画し質の向上を図りたい。

## 15 訪問看護ステーション

年度目標は、月平均の訪問件数120件、収入目標を360万円に設定したが、月平均の訪問件数は65件と目標の半分程となってしまった。年度当初は、利用者確保のための営業活動を実施し、毎月、少しずつ利用者確保し、利用件数も介護・医療並行して増やしてきたが、10月末で事業所立ち上げからの管理者が退職し、代わりに管理者となった看護師も12月末で退職となった。また、11月頃より複数の非常勤職員も病欠などの理由で出勤する日数が極端に少なくなるなど、訪問看護サービスの提供が困難な状況であったため、年末にかけて、新規の利用者の受け入れを中止し、訪問件数の多い利用者を他事業所に依頼するなどの調整を行った。1月から常勤看護師が不在となる事態となったため、急遽、偕楽園ホームの常勤看護師を移動させ管理者とし、訪問看護ステーションの体制を整えるための措置を図った。1月以降も、常勤・非常勤の看護師を採用するも、病欠、退職などで体制の安定が図れず、利用者及び訪問件数を増やしていくことが困難であった。そんな中でも、基準の常勤換算で2.5人の看護師を確保することは、一年を通して何とか満たすことができた。令和元(2019)年度の離職率は60%。令和元(2019)年度、離職率の改善に当たり、定期的なコミュニケーション、個人で抱えている問題に対して全体で取り組んでいける体制を作る。そのために、月一回の全体でのミーティングや3ヶ月毎の個別での面談(必要時には随時)を実施し、事業所の問題を明確にすることから、看護師の確保、定着に繋げたい。

したがって、決算についても当初計画より、事業活動資金収支差額 3,600,000 円から -5,452,183 円であり、当初の計画から -9,052,183 円。当期資金収支差額も同様であり、当期活動増減差額 -5,877,996 円という結果になってしまった。

請求できる加算の取得については、開設当初より取得している緊急時訪問看護加算 I に加え、11 月からターミナルケア加算の請求が可能となった。

是正処置については、車輛破損の 1 件のみで、利用者に対する事故や苦情などはゼロであった。次来年度はヒヤリハットにも取り組み、事象を検討・改善することにより、事故の予見および未然に防ぐ取り組みを行っていく。

## 16 企業主導型保育所

令和元（2019）年度、入園していた園児は 3 名とも他園に転園となり、4 月は園児がいない状態からのスタートとなった。地域枠で 1 歳児クラスの園児が 4 月と 5 月に入園となり、5 月末時点で 2 名の園児を確保することができたが、その後、9 月までは入園する園児がおらず、園児 2 名の状態が続いた。10 月に企業枠（明治安田生命）で 0 歳児クラスに 1 名入園となり、11 月には地域枠で 0 歳児クラスに 2 名入園となった。12 月に入り、地域枠で 0 歳児クラスに 1 名、企業枠（明治安田生命）で 1 歳児クラスに 2 名入園し、年度当初、目標としていた 8 名の園児を確保することができた。

園児を確保するための活動としては、Web 媒体を活用した園児募集を行った。具体的な内容については下記の通りである。

- ・ フェイスブックを開設（5 月）
- ・ (株)ユージンの地域情報サイト「マイプレ」を契約（8 月）
- ・ インスタグラムを開設（9 月）
- ・ 保育所 HP 作成（10 月）
- ・ SNS 代替（マイプレ、HP、フェイスブック、インスタ）をリンクさせ連動性を高める。

企業提携を依頼するための訪問営業も実施し、令和元年度は 6 社との企業と締結することができた。明治安田生命からは企業枠として 3 名入園し、アトム精密からは企業枠として 1 名入園した。企業枠で入園した保護者の中には、朝の送迎が困難な保護者もいたため、期間を限定して職員による朝の送迎を実施するなど、柔軟に対応した。また、地域枠で入園した園児の保護者も、入園後に積極的に企業提携の話を勤務先に話をしてくださるなど良好な関係が築けた。企業提携先については、下記の通りである。

- ・ 平成 31 年 3 月 28 日 明治安田生命保険相互会社（保険業）との企業提携成立
- ・ 令和元年 7 月 1 日 有限会社村田石油（車検・自動車整備）との企業提携成立
- ・ 令和元年 6 月 1 日 富国生命保険相互会社（保険業）との企業提携成立
- ・ 令和元年 9 月 27 日 第一生命株式会社（保険業）との企業提携成立
- ・ 令和元年 10 月 31 日 株式会社アトム精密（精密機器の製造）との企業提携成立
- ・ 令和 2 年 2 月 22 日 株式会社ウエマツ（オートバイ販売業種）との企業提携成立

決算については当初計画より、事業活動資金収支差額は -2,630,525 円で、当期資金収支差額も同様であった。当期活動増減差額は -3,916,927 円という結果であった。保育園自

体の認知度が低かったことにより、9月まで園児2名で推移したことが最大の要因と考える。Web媒体を充実させることにより、徐々に認知度もあがり、12月末までに8名の園児が確保できたことにより、1月は単月で黒字化できた。来年度も訪問営業と併せてWeb媒体の充実を図っていきたい。

## 17 サービス付き高齢者向け住宅

年度目標は、月平均のベッド稼働率を98%、年間の収益を9,280,000円に設定していたが、年間のベッド稼働率が95%に留まってしまった。年度当初の4月時点で10名の入居者を確保し、5月時点では12名の入居者を確保でき満床とした。その状態が10月まで継続していたが、11月と12月に1名ずつグループホームに入所となり退居した。1月に1名入居となったが、2月に1名入院のため、退居となり、3月は入居者10名のままで年度末を迎える形となった。

決算については当初計画より、事業活動資金収支差額は6,331,799円で、当期資金収支差額も同様であった。当期活動増減差額-2,016,245円という結果であった。

事業活動資金収支差額がマイナスとなった要因としては、計画通りの訪問営業が実施でき無かったことから、待機者を常に確保できず、退居から入居までの期間が長くなり目標としていたベッド稼働率よりも下回ってしまったこと、医療機関に長期入院となる入居者が複数いたことから、共益費及び支援費の収入が減ったことが考えられる。このことについては、医療を含めた介護サービスや生活支援サービスの提供を受けられるように入院日数が少なくなるような健康管理ができるよう相談機能を向上させるような働きかけが求められるところ。

支援体制については、常駐する生活支援員を特定し、その生活支援員が不在の際に、看多機職員が兼務する体制をとった。朝食は看多機の早番が対応し、夕食は看多機の遅番が対応し、食事の準備、配膳、下膳、片づけを行った。夜間の緊急時のコールは、看多機及び特養夜勤者で対応することとした。

サービス利用状況については、入居しているすべての利用者が一誠会で運営する介護サービス事業を利用しており、看護小規模多機能型居宅介護事業所、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、定期巡回訪問看護・介護などのサービスを利用中である。

### Ⅲ.施設の運営管理

#### 1 各事業のあゆみ

4月

祝日	曜日	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二階楽園ホーム	看多機
	1 月	コンプライアンス委員会			Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		営業会議・車両ミーティング
※	2 火		火曜コンサート(塚谷)	らくらくサロン	傾聴(高井)			
	3 水		華道(小室・柏木 平・古屋)	買物外出 介護分野における「特定技能」の受入れに関する制度説明会 (さいたま)	華道(小室・柏木) お手玉(遠藤・丸山・ 佐藤)			
	4 木	居宅介護支援課会議		東京ケアリーダーズ PM 八王子介護保険サービス事業者連絡協議会 夜	囲碁(梶原)			
	5 金		歌ボラ(多田 小室) 喫茶(佐藤君枝)	正副会長・委員長会議PM	傾聴(橋本)			
	6 土	入所判定委員会	将棋(丸山紀公) 喫茶(岡部トシ枝)	第五十四回 滝山城址桜まつり	将棋(福士)傾聴 (堤)	カラオケ(佐藤・武 田)		
	7 日			第五十四回 滝山城址桜まつり (順延日)				
	8 月	管理課会議 褥瘡・排泄・虐待 防止委員会		福祉給食研究会 八王子市看護介護実践研修会 夜		傾聴(立川)		
※	9 火		火曜コンサート(塚谷 小室 岡部章代)	らくらくサロン	傾聴(功刀・工藤・橋 本)書道(中村・茂 木・千葉)			
	10 水	苦情解決・リスク・拘束廃止委 員会		買物外出 平成30年度訪問看護ステーション事務職員雇用支援事業に係 る補助金の実績報告必着				
	11 木	居宅介護支援課会議	あえーるの庭(志村)		健康音楽(功刀・工 藤・遠藤)囲碁(梶 原)	プリザードフラーワ (高木・桑田)		
	12 金		喫茶 佐藤君枝 キーボード(石井絹 子)		マルメロ(河西・丘野・ 小山)傾聴(北原)	歌遊び(多田・小室)		
	13 土	広報委員会	喫茶(岡部トシ枝) 毛糸遊びボラ(小林 重)	第1回地域交流会「看取り介護 施設で看取ること 在宅で看取ること」 (33名) 花見会 勝手神社のお祭り	将棋(福士)傾聴(北 原)			
	14 日		清掃ボラ(宮本篤史)				宮下町夢追シェアク ラブ(岡部章臣・トシ 枝・塚部・三橋)	
	15 月	経営幹部会議、安全衛生・感 染症対策 医療行為検討 食 事サービス委員会 職員会議 居宅介護支援課会議	民謡	ケアマネジャー研修委員会PM	傾聴(高橋・茂木・北 原・功刀・望月・橋 本)囲碁(梶原)	傾聴(立川)		
※	16 火	口腔ケア委員会	火曜コンサート(塚谷 )	らくらくサロン 第1回広報委員会及び第12回介護作文・フォトコンテスト PM	車輪送迎ミーティ ング 歌遊び(多 田・小室)			
	17 水	相談支援課会議 介護課長係 長会議		買物外出 「平成31年度(2019年度) 高齢者緊急一時保護事業」委託契 約メロ切【重要】企業主導型保育事業における利用者情報の市区町村へ の提供に関して(児童育成協会)17時 メロ切	傾聴(高橋)		感染症・医療対策委 員会 安全衛生委員会 職員会議	

18	木	居宅介護支援課会議		東京少年友の会総会PM	傾聴(茂木)折紙(江坂)		茶道クラブ 禰瘡・排泄委員会	
19	金	品質管理室会議 ホスピタリティ向上委員会	喫茶 佐藤君枝	防火管理研究会総会 タ 機能訓練指導員研修委員会PM	麻雀(三沢)		理髪	理髪
20	土		囲碁 佐藤篤志 折本盛四郎	「生活相談員仕事総論」PM 介護のことよろず相談	将棋(福士)			
21	日							
22	月	経営戦略会議 ICT検討委員会			オカリナ(伊藤涼子・伊藤玲子・相垣・石川)傾聴(磯・橋本)囲碁(梶原)			
※	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート(塚谷小室)	らくらくサロン	書道(中村・千葉)傾聴(山崎)			
24	水	企画・情報室会議・カンファレンス事前会議 防災訓練	虹の会 2時15分～(赤石 菊地 藤本 佐藤 ゆき子) 傾聴(福田 原田 堤 福島 浅野)	買物外出 平成30年度委員会等活動に対する旅費補助メ切	歌・朗読(大谷征也・町田)		課長係長会議	
25	木	居宅介護支援課会議	茶道(落合キミ子 高木さと子 岡部トシ工)		傾聴(茂木・清水)	ユニットミーティング 1,2丁目	訪問美容	
26	金	品質管理室会議	わらべ歌(古屋 橋本 伊藤 岡部さし子 野沢) 喫茶(佐藤君枝)		麻雀(佐藤・福田)ちぎり絵(渡辺・戸倉)		華道クラブ	
27	土		茶道(植田 柏木 岡部トシ枝)		将棋(佐藤)傾聴(北原)			
28	日							
※	月				傾聴(功刀・雨宮)	傾聴(立川)		
※	火		火曜コンサート	らくらくサロン 平成30度下半期施設における事故発生件数の報告メ切 水消火器訓練10時～	傾聴(山崎)			

5月		会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
祝日	曜							
1	水		クラブ他 華道クラブ小室 柏木 平 古屋	特別行事等 買物外出 アイテックプロ	初音デイ 華道(小室・柏木) お手玉(遠藤・中野・ 丸山・山口)			
2	木				傾聴(雨宮)園芸(小 澤)			
※	3	居宅介護支援課会議	うた遊び 多田 小室 喫茶 佐藤		麻雀(北原)			
※	4	認知症ケア向上委員会	喫茶 岡部	地域交流会「地域の活動及び地域包括支援センターについて」28名	将棋(佐藤)	カラオケ(佐藤・武 田・小澤)		
※	5							
6	月	コンプライアンス委員会			Dr.アインクDS 営業会議(山崎・北原)囲碁(梶 原)			営業会議・車両ミーティング
※	7		火曜コンサート 塚谷 小室		園芸(小澤)傾聴(高 井)			
8	水	苦情解決・リスク・拘束廃止委 員会		買物外出 看護職員研修委員会PM 権利擁護 拘束・褥瘡防止研修 18:30～	園芸(小澤)	プリザードフラワー (高木・桑田)	苦情・リスク・拘束廃 止委員会 感染症・医療行為検 討委員会 安全衛生委員会	
9	木	居宅介護支援課会議	あえるの庭	平成31年度第1回東京都介護職員等によるたんの吸引等の実施のための 研修(特定の者対象)の実施について(通知)申込 べ切	健康音楽(功刀・工 藤)	プリザードフラワー (高木・桑田)		
10	金		喫茶 佐藤		傾聴(橋本・菅野)麻 雀(丸山)	歌遊び(多田・小室)	ハーモニカ	
11	土	広報委員会 認知症ケア向上委員会	喫茶 岡部		将棋(福士)傾聴(橋 本・北原)			
12	日			全館電気点検 借 時～初 時～第二 時～				
13	月	管理課会議			傾聴(功刀・工藤・橋 本)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	14	Vr. 確保育成委員会	火曜コンサート 塚谷	大木さん仁和会受診 急変の兆候(加藤) am	車輛送迎ミーティ ング書道(中村・茂木・ 千葉)傾聴(雨宮・望 月)			
15	水	相談支援課会議 介護課長係 長会議 褥瘡・排泄委員会		買物外出 難病実務者会(訪問看護ステーション)PM アクティブ福祉in 東京19 「抄録記入に関する研修会」田中健 ハラスメント防止研修18: 30～	傾聴(高橋)			

16	木	居宅介護支援課会議	東京純心ボラ16:30～15:30	岐阜より研修 3名 相談員研修 1泊2日 平成31年度社会福祉法人指導監査等に係る説明会(鹿野、櫻井、沢田)「高尾山パワフルチャレンジャー！」 介護保険居宅事業者連絡会PM	傾聴(茂木)折り紙(江坂)囲碁(梶原)			褥瘡・排泄委員会	褥瘡・排泄委員会
17	金	品質管理室会議	喫茶 佐藤	岐阜より研修 3名 相談員研修 1泊2日	麻雀(三沢)	カラオケ(小山田・手塚・小澤)		理髪運営推進会議	理髪運営推進会議
18	土		喫茶 岡部 将雅ハモニカ 佐藤鷹志	買物外出「ソーシヤルワークの哲学」PM 介護職員研修委員会PM田中健 「介護のしごと 外国人日本語教室」申込み一切 成年後見制度講演会・学習会pm 介護のことよろず相談		カラオケ(佐藤・武田)			
19	日								
20	月	経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 食事サービス委員会 職員会議 居宅介護支援課会議	東京純心ボラ16:30～15:30	介護支援専門員研修会 夜	傾聴(高橋・茂木・北原)囲碁(梶原)			健康音楽	
21	火	口腔ケア委員会	火曜コンサート 塚谷小室	東京都介護職員キャリアパス導入促進事業費補助金説明会(針替)	歌遊び(小室)			職員会議	
22	水	企画・情報委員会 カンファレンス事前会議 防災訓練	傾聴 原田 浅野 福島 堤 福田 雨居	買物外出 職員健康診断(夜勤者のみ) 5/8 から変更 認知症サポート一養成講座18:30～					
23	木	居宅介護支援課会議		機能訓練指導員のための認知症のある方への評価と対応PM 第1回 総会PM		ユニットミーティング 1,2丁目			
24	金	品質管理室会議	ちぎり絵クラブ わらべ歌	介護福祉士実習指導者講習会 1/4日目 医療保険担当者(訪問看護)の集団指導pm(伊藤)	ちぎり絵(渡辺・戸倉)麻雀(佐藤)			華道クラブ	
25	土		喫茶 岡部		将棋(福士・佐藤)傾聴(山崎・北原)				
26	日								
27	月	経営戦略会議 ICT検討委員会	東京純心ボラ16:30～15:30		傾聴(磯)	傾聴(立川)			
28	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート 塚谷	東京ケアリーダーズ 定例研修PM 特定給食施設栄養管理講習会PM	書道(中村・千葉)			災害対策委員会	看多機ミーティング
29	水			買物外出 社会福祉法人経営者協議会 総会PM	傾聴(橋本)				
30	木	居宅介護支援課会議	書道クラブ 23日から移動。	監事監査? 苦情解決委員会? 特定給食施設栄養管理講習会PM 消防設備点検(榎葉園ホーム・初音の社)	囲碁(梶原)				
31	金			次世代介護機器の活用支援事業「平成31年度 次世代介護機器導入前セミナー」PM「福祉のしごと就職フェア」応募締切					

6月

祝日	曜日	会議・委員会等	クラブ他	特に行事等	初音デイ	グループホーム	第二倍楽園ホーム	看多機
	1 土	入所判定委員会		理事会 経済構造実態調査メ切 地域交流会「高齢者の悪質商法被害防止」山本 いく子氏	将棋(佐藤・福士)			
	2 日							
	3 月	コンプライアンス委員会		リンパ浮腫のケア(加藤)am	Dr.ミーティングDS 営業会議(梶原)傾聴(北原)	傾聴(立川)		営業会議・車両ミーティング
※	4 火		火曜コンサート 塚谷		傾聴(高井)			
	5 水		華道 小室 柏木 平 古屋	買物外出 次世代介護機器の活用支援事業「平成31年度 次世代介護機器導入前セミナー」PM 第1回八王子市認知症BPSDケアプログラム推進事業説明会PM「日々の業務の中にある地域とつながるヒント」pm	華道(小室・柏木)お 手玉(丸山・遠藤・佐藤)			
	6 木	居宅介護支援課会議		安全運転管理者講習会(菊池、沢田)次世代介護機器の活用支援事業「平成31年度 次世代介護機器導入前セミナー」PM 「福祉のしごと就職フェア」抽選発表 東京経営青年会Pm 地域交流会(万講座) 介護福祉士実習指導者講習会 2/4日目	傾聴(雨宮)			
	7 金		2F理髪 Vr-連絡会&介護技術 研修会		マルメロ(河西・菊池 高島・佐々木)		傾聴	
	8 土	広報委員会			将棋(福士)傾聴(北 原・山崎)			
	9 日		映画会 14:30～					
	10 月	管理課会議			傾聴(功刀・工藤)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	11 火		火曜コンサート 塚谷 小室	次世代介護機器の活用支援事業「平成31年度 次世代介護機器導入前セミナー」JPM 東京都借合借り上げ支援事業説明会(沢田) 高齢者虐待防止研修夜	傾聴(雨宮)書道(中 村・千葉)			
	12 水	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会		買物外出 就職差別シンポジウムPM 認知症ケア(1) 一般職	歌・ピアノ(橋本)			
	13 木	居宅介護支援課会議	あえるの 匠 志村 喫茶ボラ 純心 16 時生～		健康音楽(遠藤・功 刀)囲碁(梶原)	プリザーブドフラワー (高木)	ハーモニカ	
	14 金	品質管理室会議 ホスピタリティ向上委員会		次世代介護機器の活用支援事業「平成31年度 次世代介護機器導入前セミナー」JPM 特定給食施設栄養管理講習会PM 施設長会総会pm	麻雀(丸山)	歌・ピアノ(小室・石 井)	ホスピタリティ向上委 員会	ホスピタリティ向上委員会
	15 土		被服販売 14:30～16:30	「今求められるソーシャルワーク・レジネラリスト・ソーシャルワークの概念と全体像」JPM 介護のことよろず相談	傾聴(山崎)将棋(福 士)	カラオケ(佐藤・武 田)		
	16 日			日本福祉介護情報学会第20回研究大会シンポジウムPM				
	17 月	経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 食 事サービスクラス委員会 職員会議 居宅介護支援課会議		「福祉のしごと就職フェア」事前説明会 14:00～15:00 出展 食中毒感染症 18:30～	傾聴(高橋・茂木・北 原・橋本)	傾聴(立川)	健康音楽	

※	18	火	口腔ケア委員会	火曜コンサート 塚谷	センター元氣 傾聴実習 5.6名 PM。	車輪送迎ミーティング 傾聴(野川・宇佐美・功刀)あけぼの会(8名)				
	19	水	相談支援課会議 介護課長係 長会議 褥瘡・排泄委員会	火曜コンサート マット乾燥	買物外出 2019健康フェスタ 食育フェスタ 介護専門員研修 医療連携研修1	傾聴(高橋)			女王陛下委員 食事サービス委員会 感染症対策委員会 医療行為検討委員	
	20	木	居宅介護支援課会議	訪問美容	介護報酬に関する研修会(基礎編) 地域福祉研修 18時30分～20時00分 「あなたは一入人ぼっちではないい」～多様な時間軸が問い合っていること～ 西口 守 氏 社会福祉施設の運営に関する課題検討プロジェクト(拡大)の開催についてam 八王子社会福祉法人理事長会pm	傾聴(茂木)折り紙 (江坂)囲碁(梶原)			茶道クラブ 褥瘡・排泄委員会	
	21	金	品質管理室会議	わらべ歌 3F理髪	福祉のしごと就職フェアへの出展 11:00～16:00 ソーシャルアクションpm 雇用主研修会Pm 平成30年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金の実績報告書 〆切 要配慮者利用施設(介護保険施設等)における非常災害対策計画の作成等の状況調査 〆切	麻雀(三沢)			理髪	理髪
	22	土			評議員会 介護福祉士実習指導者講習会 3/4日目 介護専門員研修 新任研修	将棋(福士)傾聴(北原・山崎)				
	23	日								
	24	月	経営戦略会議 ICT検討委員会			傾聴(機・橋本)				
※	25	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート	センター元氣 傾聴実習 5.6名 PM。	傾聴(功刀・大場・宇佐美)書道(中村・千葉)				
	26	水	企画・情報室会議 カンファレンス事前会議 防災訓練	傾聴ボラ 浅野 堤 福田 雨宮 福島 原田	買物外出 18:30～	ギター(町田)ハーモニカ(佐藤・東海林・古田・平野・林)				
	27	木	居宅介護支援課会議	書道 落首 高木 阿部 喫茶ボラ 純心 16時～	平成31年度八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会定期総会pm	絵手紙(清水・茂木)囲碁(梶原)			訪問美容 訪問美容	訪問美容・食事レク
	28	金		わらべ歌 3F理髪	中津川・恵那地域福祉連絡会pm 経済構造実態調査 調査 〆切。 アクティブ実行委員PM(田中)	ちぎり絵(渡辺・戸倉)麻雀(佐藤)			華道クラブ	内部監査
	29	土		茶道クラブ	介護福祉士実習指導者講習会 4/4日目 家族懇談会	将棋(福士)傾聴(山崎・橋本)				
	30	日			平成31年度(2019年度)現況報告書等の提出 〆切。 平成31年度社会福祉法人調査書の提出 〆切。					食事レク

7月	祝日	曜日	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
	1	月		クラブ他		Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		車両送迎ミーティング
※	2	火		火曜コンサート		傾聴(高井)			
	3	水		華道	買物外出 区市町村施設長代表者会及びブロック協議会PM	華道(小室・柏木)			
	4	木	居宅介護支援課会議			囲碁(梶原)傾聴(雨宮) ピアノと歌(石井・小室)		内部監査	内部監査
	5	金		うた遊び	令和元年度職員ボウリング大会 午後6時 介護支援専門員研修会PM	麻雀(北原)		傾聴・内部監査	
	6	土	入所判定委員会		地域交流会「ツボを使ったコンディショニング2」宇南山 伸 先生	将棋(佐藤)			
	7	日							
	8	月	管理課会議		令和元年度認定調査員新規研修について(武井 10時～16時半) 福祉給食研究会pm	傾聴(功刀・工藤・北原)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	9	火	Vr.確保育成委員会	火曜コンサート	八王子市認知症介護基礎研修(第1回)	傾聴(雨宮)書道(中村・千葉・茂木)			
	10	水	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会		買物外出 吸引美技研修 18:30～	歌朗読(大谷征矢・カネ子)	カラオケ(小山田・手塚・小澤)		
	11	木	居宅介護支援課会議	喫茶ボヤ 純心 15時～ あえーるの庭	第1回「施設職員向け福祉用具講習会(集合型講習会)」PM ココ・ファーム・ワイナリーツアー	健康音楽(遠藤・功刀・工藤)	歌遊び(多田・石井)	ハーモニカ	
	12	金	品質管理室会議	2F理髪	盆供養11時～12時	麻雀(丸山)傾聴(菅野)			
	13	土	広報委員会・認知症ケア向上委員会	映画会14:30～		将棋(宮林)傾聴(山崎)			
	14	日							
	15	月	居宅介護支援課会議 相談支援課会議	園芸クラブ 民謡クラブ		傾聴(茂木・高橋・橋本)囲碁(梶原)	傾聴(立川)	健康音楽	
※	16	火	口腔ケア委員会	火曜コンサート	高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会(宿泊)堀野 特定者喀痰吸引研修(第3号基本研修)阿部 佐伯 村山	車輛送迎ミーティング 日本舞踊(七五三掛・天辰・佐々木・松下)			
※	17	水	職員会議 経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 食事サーベイス委員会 夏祭り 褥瘡・排泄・虐待防止委員会		買物外出 高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会 堀野	傾聴(高橋)ハーモニカ(東海林・林・古田・佐藤・平野)		安全衛生委員会 食事サーベイス委員会 感染症対策委員会 医療行為検討委員会	
	18	木	居宅介護支援課会議	訪問美容 東京純心ボラ(喫茶)14:00～15:30	第52回自衛消防訓練審査会 来年度予算要望に向けての都所管課との意見交換PM	傾聴(茂木)折り紙(江坂)	カラオケ(小山田)	茶道クラブ 褥瘡・排泄委員会	

19	金	介護課長係長会議 品質管理 室会議	喫茶 佐藤	社会福祉法人会計実務セミナー 令和元年度社会福祉事業従事者人権 研修【Ⅱ】第1回 特養分科会 PM・腰痛予防対策講習会	麻雀(三沢)		理髪 運営推進会議	理髪 運営推進会議
20	土		喫茶ボラ 岡部 傾聴 ハーモニカ 佐 藤 林 東海林 平野	介護のことよろず相談	将棋(宮林)傾聴(山 崎)	カラオケ(佐藤・武 田)		
21	日			国際協カセミナー～外国人介護職員・留学生の話の聞き、交流しよう～ PM				
22	月	経営戦略会議 ICT検討委員 会		クアマネジャー研修委員会pm 正副会長・委員長会議	傾聴(磯・北原・橋 本)			
※	23	火	火曜コンサート 塚谷 小室	ケアナビ新入職員研修PM 介護職員等特定処遇改善加算(新加 算)Jan	書道(中村・千葉)	傾聴(立川)	災害対策委員会	災害対策委員会
24	水	企画・情報委員会 カンファレ ンス事前会議 防災訓練	傾聴 浅野他 計9名	買物外出 吸引実技研修 18:30～ 次世代介護機器の活用支援事業 「令和元年度 普及啓発セミナー」JPM 成年後見制度学習会PM 広報委 員会	歌朗読(大谷正也・カ ヨ子)			
25	木	居宅介護支援課会議	書道	第52回自衛消防訓練審査会 予備日 ESA点検 借楽園0:00 初音10: 00 第11:00	絵手紙(清水・茂木) 囲碁(梶原)	ユニットミーティング 1,2丁目	訪問美容	訪問美容
26	金		3F理髪 わらべ歌(伊 藤さん不在)	介護職員研修委員会・栄養研修委員会・看護職員研修委員会(們) 看取 りに関する研修会(第1回)田中健	麻雀(佐藤)ちぎり絵 (渡辺・戸倉・)	華道クラブ		
27	土		茶道クラブ		将棋(福士)傾聴(北 原・山崎)			
28	日							
29	月			令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第2回 令和元年度外国 人介護従事者受入れに係る補助事業説明会AM	囲碁(梶原)傾聴(橋 本)	傾聴(立川)		
※	30	火	火曜コンサート	次世代介護機器の活用支援事業「令和元年度 普及啓発セミナー」JPM 東京ケアリーダーズ 定例研修pm 全国経営協との共催による経営協セ ミナーPm 広報戦略推進委員会	傾聴(功刀)			
31	水	ISOサーベイランス審査		都内高齢者福祉施設(特養及びびび)の経営実態調査について 平 成30年度介護職員処遇改善加算実績報告書 〆切 ISOサーベイランス 審査	ISOサーベイランス 審査	ISOサーベイランス 審査	ISOサーベイランス 審査	ISOサーベイランス 審査

祝日	曜日	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
1	木	居宅介護支援課会議 ISOサーベイランス審査		ISOサーベイランス審査	囲碁(梶原)傾聴(雨宮) ピアノと歌(石井・小室) ISOサーベイランス審査	ISOサーベイランス審査	ISOサーベイランス審査	ISOサーベイランス審査
2	金			アナウンサーが伝授する好感度アップのコミュニケーション術pm 令和元年度(2019年度)高齢者インフルエンザ予防接種の協力医療機関及び実施人数について(紹会)提出締切	麻雀(北原・橋本)			
3	土	入所判定委員会		瀬戸の里 夏まつり	将棋(佐藤様)緑日(中村・茂木)	カラオケ(引田・佐藤博子)		
4	日							
5	月	コンプライアンス委員会			Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		車輻送迎ミーティング
※	6	火	火曜コンサート	アクティブ福祉実行委員会(田中)	緑日(橋本・山崎・高井)			
	7	水	華道クラブ	買物外出	華道(小室・柏木)た まてばこ(遠藤・丸山・佐藤静子)			フラダンス
	8	木		給食管理についての情報交換pm 事務職員研修委員会pm	健康音楽(遠藤・功 刀・工藤)傾聴(高 橋)			
	9	金	2F理髪	介護職員等特定処遇改善加算セミナー PM14~16	傾聴(宇佐美・菅野)	ピアノと歌(多田・石井)	ハーモニカ	
	10	土			将棋(福士)傾聴(山崎)			
※	11	日				宮下町夢追シエアラブ(岡部章臣・トシ枝・)	書道クラブ	
	12	月			囲碁(梶原)			
※	13	火	火曜コンサート		傾聴(功刀・工藤・雨宮・橋本)書道(茂木・千葉)			
	14	水		買物外出			苦情解決リスク拘束 廃止	
	15	木		特別区長会PM	傾聴(茂木)折紙(江坂)		褥瘡排泄委員会 茶道クラブ	訪問理髪 品質
	16	金			傾聴(功刀・大場)		訪問理髪 品質	訪問理髪 品質

17	土		ハーモニカ?			将棋(福士)傾聴(山崎)				
18	日					マルメロ(河西・小山・菊池)傾聴(橋本)				
19	月	経営幹部会議 経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 職員会議		論理的に説明する力をつける ～相手が納得するプレゼン力～ pm					MR 健康音楽	
※	20	火	口腔ケア委員会	火曜コンサート	ショーティストイのリスクマネジメント研修会	車輿送迎ミーティング 日本舞踊(吉田・天辰・七五三掛・川久保・三上・大塚・松下・小倉・梶田)	草刈り(小澤)		職員会議	
	21	水	相談支援課会議 介護課長係長会議 褥瘡・排泄委員会	傾聴 浅野	買物外出 看護職員研修委員会pm 介護のことよろず相談 令和元年度八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会	傾聴(高橋・宇佐美) ハーモニカ(東海林・平野・佐藤・林)			感染症対策・医療行為。食事サービス小・安全衛生	
	22	木	居宅介護支援課会議	訪問美容	看取りに関する研修会(第2回)田中健(池野、加藤)	絵手紙(茂木・渡辺葉子)	ユニットミーティング 1,2丁目			
	23	金	品質管理室会議	3F理髪	高齢者虐待防止研修PM 機能訓練指導員研修委員会pm	ちぎり絵(渡辺・戸倉) 麻雀(佐藤)			華道クラブ 品質	
	24	土		茶道クラブ	「ジェネラリストソーシャルワークの理論と実践エコシステムと交互作用の視点に基づく環境への視座」pm 介護職員研修委員会pm(田中)	傾聴(北原・山崎) 将棋(宮林)				
	25	日								
	26	月	経営戦略会議 ICT検討委員会		令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【I】第1回	傾聴(望月・磯・北原) シルバクター(スズ) (伊藤涼子・玲子・石川・稲川・須田)	傾聴(立川)		経営会議 経営コンサル会議	
※	27	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート	「はたららくサポートとよう」参加事業所連絡会pm	書道(中村・千葉)			避難訓練 災害対策委員会	避難訓練 災害対策委員会 看多機ミーティング
	28	水	企画・情報室会議 カンファレンス事前会議 防災訓練		買物外出 防災行政無線を使って緊急情報伝達11時～	歌・朗読・ギター(大谷征也・カヨ子・町田)			カンファレンス事前会議 課長係長会議	
	29	木	居宅介護支援課会議		令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【I】第2回 職員研修委員会pm				訪問美容	訪問美容
	30	金		わらべ歌(第4金から変更)						
	31	土		納涼祭	納涼祭	将棋(宮林)			納涼祭	

祝日	曜日	曜日	曜	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
	1	日								
	2	月				令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【I】第3回	Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		車輛送迎ミーティング
※	3	火			火曜コンサート	第4回 栄養管理講習会 pm	傾聴(高井)			
	4	水			華道クラブ	買物外出 ブランディング戦略で良い人材を確保しよう!! AM	華道(小室・柏木)た までばこ(遠藤・丸 山・佐藤静子)			
	5	木		居宅介護支援課会議		介護サービス事業者に対する集団指導(通称)指定訪問介護、 指定第一号訪問、指定通所介護、指定地域密着型通所介護、指定第一 号通所、指定居宅介護支援	傾聴(雨宮)	歌とおしやべり(小 室・石井)		
	6	金			ふれあい訪問員(AM)	特別養護老人ホーム経営セミナー 管理者は介護スキルでなく人材マネ ジメントスキル! PM	麻雀(北原)			
	7	土		入所判定委員会 認知症ケア向上委員会		「介護保険制度あれこれ」	将棋(北原)		認知症ケア向上委員 会	認知症ケア向上委員会
	8	日								
	9	月		管理課会議	民謡	経営分析・財務分析に関する研修会		傾聴(立川)	書道クラブ	
※	10	火		Vr.確保育成委員会	火曜コンサート	褥瘡の予防と対策①	書道(茂木・千葉)傾 聴(雨宮)	草刈り(小澤)		
	11	水		苦情解決・リスク・拘束廃止委 員会		買物外出 褥瘡の予防と対策②	歌朗読(大谷正也・カ ヨ子)傾聴(北原)		苦情解決リスク拘束 廃止	
	12	木		居宅介護支援課会議			傾聴(高橋・宇佐美)	プリザードフラワー (高木・桑田)	褥瘡排泄委員会	
	13	金		品質管理室会議	ふれあい訪問員(AM) 2F理髪	「アクティブ福祉in東京'19」大会当日係員 説明会pm 常任委員会PM	傾聴(菅野)麻雀(丸 山)	歌とおしやべり(小 室・石井)	訪問理髪 品質	訪問理髪 品質
	14	土		広報委員会 認知症ケア向上 委員会			将棋(宮林)			
	15	日				介護のことよろず相談	傾聴(茂木)			
	16	月		食事サービス委員会 居宅介 護支援課会議			敬老会(永瀬・野口 高柳)	敬老会(永瀬・野口 高柳)	健康音楽 敬老会	
※	17	火		口腔ケア委員会	火曜コンサート	「施設長としての悩みや困りごとについて語り合う」パート2 PM	車輛送迎ミーティ ング 日本舞踊(天辰・ 七五三掛・三上・大 塚・松下・小倉)		職員会議	

※	18	水	経営幹部会議・安全衛生・感染症対策 医療行為検査職員会議・相談支援課会議・介護課長係長会議・褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ	買物外出 正副会長・委員長会議PM	傾聴(高橋)ハーマニ力(浅野・木田)			MR 感染症対策・医療行為。食事サービスマ・安全衛生	
	19	木	居宅介護支援課会議	訪問美容喫茶ボラ 純心 16時半～		傾聴(茂木)折り紙(江坂)				
	20	金	品質管理室会議	ふれあい訪問員(AM)ハンドマツサージ	城南ブロック会pm	麻雀(三沢)	カラオケ(小山田・手塚・小澤)		兼道クラブ 品質運営推進会議	運営推進会議
	21	土		ハーマニカボラ AM10時半～	南多摩地域栄養士協議会 設立記念講演会Pm 演習・グループワーク「困難といわれる事例に対するソーシャルワーク実践①」IPM	傾聴(野川)将棋(宮林)	カラオケ(佐藤・引田)			
	22	日								
※	23	月	経営戦略会議 ICT検討委員会			傾聴(磯・橋本・北原)				
※	24	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート	OJTリーダー研修会PM 令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第3回「求職者の心に届く広報活動とは」第1回 情報・広報室 広報戦略推進委員会PM 東京ケアリーダーズ 定例研修pm	書道(千葉・中村)			避難訓練 災害対策	
	25	水	企画・情報室会議 行事・アクティビティ委員会 カンファレンス事前会議		買物外出 介護支援専門員研修 夜	歌朗詠(大谷正也・力三子)傾聴(宇佐美)			カンファ事前会議 課長係長会議	
	26	木	居宅介護支援課会議		利用者結核検診 アクティビティ浜松 認定調査員「新任研修」高齢者虐待防止に関する研修の実施について(通知)(訪問介護・訪問看護・訪問リハビリ)夜	絵手紙(茂木・木田)	ユニットミーティング 1,2丁目		訪問美容	訪問美容
	27	金		3F理髪 わらべ歌	チャリティコンサート アクティビティ浜松「はたらくサポートとうきょう」参加 事業所連絡会pm	ちぎり絵(渡辺・戸倉)麻雀(佐藤)				
	28	土		茶道クラブ	アクティビティ浜松 若松神社祭礼					
	29	日			若松神社祭礼					
	30	月			高齢者福祉実践・研究大会「アクティブ福祉in東京'19」口演者募集 第36回総会PM	健康音楽(望月)	傾聴(立川)		経営会議 経営コンサル会議	経営コンサル会議

祝日	曜	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
※	1 火		火曜コンサート	広報誌アクティブ福祉における対談進行のお願い	傾聴(高井)			
	2 水		華道クラブ	買物外出 介護職員スキルアップ研修 第1回1日目	華道(小室・柏木)た までばこ(遠藤・丸 山・佐藤静子)			
	3 木	居宅介護支援課会議	喫茶ボラ 純心 16 時半～	令和元年度多摩地区障害者雇用促進セミナーpm 東京都認知症介護 実践者研修(第12・13回)1日目 池野 田名部・9月29日 特定者喀痰吸 引研修(第3号基本研修)(佐藤・佐伯)(鎌原・山田)	傾聴(雨宮)			喀痰吸引研修
	4 金		ふれあい訪問員(AM)	第2回福祉のしごと就職フェアへの出展 説明会 AM 東京都認知症介護 実践者研修(第12・13回)2日目 池野 田名部	傾聴(北原・橋本)		ふれあい訪問員(PM)	
	5 土	入所判定委員会 認知症ケア向上委員会			囲碁(福士)囲碁(佐 藤)	カラオケ(引田・佐藤 博子)	認知症ケア向上委員会	認知症ケア向上委員会
	6 日							
	7 月	コンプライアンス委員会			Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		
※	8 火		火曜コンサート	地域密着型サービス事業者及び介護予防支援事業者に対する集団指 導pm 介護サービス事業者に対する集団指導pm 沢田 介護職員スキル アップ研修 第1回2日目 アナソリテーター育成4日間1日目 東京都認知症 介護実践者研修(第12回)3日目 池野 東京都老人福祉施設等感染症対 策指導者養成研修pm	傾聴(功刀・宇佐美・ 雨宮)書道(茂木・中 村)		介護サービス事業者 等に対する集団指導 WV委員会	
※	9 水	苦情解決・リスク・拘束廃止委 員会		買物外出 介護サービス事業者等に対する集団指導 Pm 八王子市認知 症介護基礎研修(第2回) 介護職員スキルアップ研修 第1回3日目 東京 都認知症介護実践者研修(第12回)4日目 池野	歌朗詠(大谷正也・カ ヨ子)	傾聴(北原)	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会	
	10 木	居宅介護支援課会議		令和元年度第2回「施設職員向け福祉用具講習会(集合型講習会)」の実 施について pm 東京都認知症介護実践者研修(第12回)5日目 池野	健康体操(遠藤・福 本)	プリザードフrawワー (高木・桑田)	秋の芋煮会	秋の芋煮会
	11 金	品質管理室会議	ふれあい訪問員(AM) 2F理髪	令和元年度CT機器活用による介護事業所の負担軽減支援事業 事業 計画書の受付締切 令和元年度東京都介護職員キャリアパス導入促進 事業費補助金申請書類の提出について(依頼) 必着	麻雀(丸山)傾聴(高 橋・菅野)			
	12 土	広報委員会		つながれ ひろがれ ちいきの輪in TOKYO <東京の高齢者福祉施設に よる、地域によりそうキャンペーン>	将棋(福士)			
	13 日							
	14 月	管理課会議			傾聴(橋本)マルメロ (河西・菊池・佐々 木)		書道クラブ	
※	15 火	口腔ケア委員会	火曜コンサート	高齢者の車いす 令和元年度福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第4回 契約社員に関する実態調査 締切	車輪送迎ミーティン グ 運動会(宇佐 美)			
	16 水	褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ	買物外出 職員健康診断 東社協派遣講師来園(明日から役立つ認知 症ケア)18:30～20:30東京都認知症介護実践者研修(第13回)3日目 田 名部 認定調査員「現任研修」第3回am 第4回pm 正副会長・委員長 会議pm 広報誌アクティブ福祉における対談pm	傾聴(高橋)ハローモニ 力(佐藤・東海林・古 田・平野・林)		感染症対策 医療行為検討 食事サービス小 安全衛生	
	17 木	居宅介護支援課会議	訪問美容	東京都認知症介護実践者研修(第13回)4日目 田名部 東社協 中央ブ ロック会pm	傾聴(茂木・山崎)折 り紙(江坂)		茶道クラブ 褥瘡排泄検討委員会	

18	金	品質管理室会議 タイ向上委員会	ホスピタリ	ふれあい訪問員(AM)	東京都認知症介護実践者研修(第13回)5日目 田名部 第2回総会PM	麻雀(三沢)傾聴(野川)			
19	土			ハーモニカボラ AM10時半～	第4回八王子介護フェア 準備 17:30～20:00 創価大日舞(14:00～)要送迎(13:30創価大栄光門・司会者マイク、CD ラジオカセット準備)	将棋(福士)	カラオケ(引田・佐藤 博子)		
20	日				第4回八王子介護フェア in 加住市民センター 福祉のしごと就職フェアへの出展 11:00～16:00			八王子市合同防災訓練	
21	月				経営部会議、食事サービス 委員会、職員会議、居宅介護 支援課会議、安全衛生・感染 症対策、医療行為検討、相談 支援課会議、介護課長係長会 議、褥瘡・排泄委員会	傾聴(橋本)	健康音楽 経営会議 経営コンサル会議		
※	火			火曜コンサート	令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第5回	書道(千葉・中村)	災害対策委員会 地震訓練	災害対策委員会 地震訓練 看多機ミーティング	
23	水			虹の会(日舞オカリ ナ)14:00～	買物外出 キャリアパス制度と特定加算を活用した人事管理の交付申請 提出が切	傾聴(橋本・宇佐美)	カンファ事前会議		
24	木			傾聴ボラ(ハーモニカ)	主任介護支援専門員全体会 夜	絵手紙(茂木・語星) 傾聴(山崎)	ユニットミーティング 1,2丁目	看多機運動会	
25	金			3F理髪 わらべ歌(伊 藤さん不在)	機能訓練指導員研修委員会PM 第4回広報委員会pm	麻雀(佐藤)	華道クラブ ふれあい訪問員		
26	土				基礎講義・演習③(仮題)「ジェネラリストソーシャルワークの理論と実践 ストレンジス・エンパワメントの視点によるコミュニケーションと支援過程」 PM 介護職員研修委員会(第二倍楽園にて開催)	将棋(福士)囲碁(佐 藤)傾聴(北原)	PM介護職員研修委 員会(第二倍楽園に て開催)		
27	日								
28	月				キャリアパス対応生涯研修第1回1日目 サービスマネー研修1日目 (田 中) ケアマネジャー研修委員会PM 福祉給食研究会pm	傾聴(磯)		営業会議	
※	火			火曜コンサート	キャリアパス対応生涯研修第1回1日目 高齢者施設におけるターミナル ケアの考え方とその実践am(加藤)	傾聴(功刀)			
30	水				買物外出 看取りに関する研修会(田中健)(菟田) 職員健康診断 全国 老人福祉施設研究会(愛媛会議) 東京都認知症介護実践者研修(第 12回)16日目 池野 令和元年度有料老人ホームに係る報告の概収締切 視察研修会				
31	木			喫茶ボラ 純心 16 時半～	キャリアパス対応生涯研修第1回2日目 全国老人福祉施設研究会(愛 媛会議) 地域包括ケアのための「多職種連携交流会」pm 高齢者虐待防 止研修(入所系施設向け 第2回)夕 介護職スタッフサポートリアル 切 り最後の一瞬まで、自分らしく生きられる社会へ、WEBアンケートご協力 のお願い～みなさんの現場を教えてください～ が切	傾聴(山崎)		職員検診	
								訪問美容	

祝日	日	曜	会議・委員会等	クラブ他	特例行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
	1	金		ふれあい訪問員(AM)	歩行補助員の選び方と使い方 キャリアパス対応生進研修第1回2日目	傾聴(橋本)		ふれあい訪問員 (PM)	
	2	土	入所判定委員会	中田花子 家族来園	加住市民センターまつり	将棋(福士)麻雀(佐藤)	カラオケ(引田・佐藤博子)小室		
※	3	日		中田花子 家族来園	加住市民センターまつり				
	4	月		中田花子 家族来園		Dr.ミズエインズDS 営業会議傾聴(荒井)	傾聴(立川)		車両送迎ミーティング
※	5	火		火曜コンサート	令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第6回	傾聴(高井)			
	6	水			買物外出 介護職員スキルアップ研修 第2・3回1日目 東京都認知症介護実践者研修(第13回)6日目 田名部	華道(小室・柏木)たまたまてばこ(遠藤・丸山)傾聴(橋本)			
	7	木	居宅介護支援課会議		ファンリテーター育成4日間2日目 第2回八王子市認知症BPSDケアプログラム推進事業説明会夜 社会福祉法人・事業所が地域を知り、地域とつながるためのセミナーpm	傾聴(雨宮・山崎)		ハーモニカ	
	8	金		ふれあい訪問員(AM) 2F理髪	「求職者の心に届く広報活動とは」第2回 新時代の労務管理を学ぶ研修会 第6回特定給食施設栄養管理講習会pm 八王子市介護事業所研修pm 常任委員会pm	傾聴(菅野)麻雀(佐藤)ピアノ歌(石井・小室)	歌遊び(小室・多田)		
	9	土	広報委員会、認知症ケア向上委員会		「わかりやすい認知症への理解7 ～非代表な認知症疾患～」14名 理事長 18時30分～20時00分	傾聴(北原)将棋(福士)			
	10	日			第11回多摩養育園福祉まつり2019 10時～15時半				
	11	月			令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第7回	傾聴(北原)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	12	火	Vr.確保育成委員会	火曜コンサート	後継1トランスファアワーボードとスライディングシート 介護職員スキルアップ研修 第2・3回2日目 無用なトラブルやハラスメントを回避するために13時半～16時半 秋の火災予防運動に伴う表彰式pm	傾聴(功刀・工藤・雨宮)書道(中村・千葉・茂木)			
	13	水	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会 管理課会議		買物外出 高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会 看取りに関する調査 〆切 年末調整説明会pm(針替) 五常会理事会	歌・朗読(大谷征矢・カヨ子・町田)傾聴(北原)		苦情解決・リスク・拘束廃止委員会	
	14	木	居宅介護支援課会議	訪問美容 喫茶ボラ 純心 16時半～	キャリアパス対応生進研修第3回1日目 ショートステイ情報交換会pm 介護支援専門員研修会 夜	傾聴(高橋・橋本・山崎)健康音楽(遠藤・功刀・工藤)			

15	金	品質管理室会議	ふれあい訪問員 (AM)	施設長研修会pm 機能訓練指導員のための情報交換会PM キャリアパス対応生涯研修第3回2日目 緊急時の食事提供についてpm 事業者向け3R講習会pm 企業経営者(トップ)セミナーpm 介護支援専門員研修会夜 SWINGシステム講習会pm	麻雀(三沢)傾聴(野川)	カラオケ(小山田・手塚・小澤)	運営推進会議	運営推進会議
16	土		ハーモニカボラ AM10時半～	演習・グループワーク「困難といわれる事例に対するソーシャルワーク実践②」PM	将棋(福士)傾聴(高橋)	カラオケ(引田・佐藤博子)		
17	日							
18	月	経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 食事サービス委員会 職員会議 居宅介護支援課会議		サービススマナー研修2日目 インフルエンザ(職員)14時～クラブとぶつかっている場合はクラブをすらすること。 第2回サービススマナー研修会	傾聴(立川)			
※	19	火	口腔ケア委員会	介護技術に関する研修会PM 介護職員スキルアップ研修 第2回3日目 令和元年度東京都高齢者権利擁護推進事業 介護サービス等事業管理者高齢者権利擁護研修PM キャリアパス制度と特定加算を活用した人事管理pm	早稲田大学 日本舞踊(天辰・七五三掛・三上・大塚・松下・小倉・吉田)			
	20	水	相談支援課会議 介護課長係長会議 褥瘡・排泄委員会	買物外出 第11回むかしわかもものふれあい作品展 全国老人福祉施設大会(茨城大会菊池・高橋) インフルエンザ(職員)14時～ 介護報酬請求事務に関する研修会(応用編)	ハーモニカ(佐藤・東海林・平野)			
	21	木	居宅介護支援課会議	介護職員スキルアップ研修 第3回3日目 第11回むかしわかもものふれあい作品展 令和元年度従事者共済会システム説明会PM 全国老人福祉施設大会(茨城大会) 看取り看護とグリーフケアの実践(加藤) ホームページリニューアルam	傾聴(宇佐美・山崎・橋本)折り紙(江坂)	ユニットミーティング 1,2丁目	茶道クラブ	
※	22	金	品質管理室会議	第11回むかしわかもものふれあい作品展	ちぎり絵(渡辺) 麻雀(丸山)			華道クラブ
※	23	土		第11回むかしわかもものふれあい作品展	将棋(福士)傾聴(市川)			
	24	日						
	25	月	経営戦略会議 ICT検討委員会	令和元年度医療機能情報報告 提出メ契	傾聴(北原)	傾聴(立川)		
※	26	火	災害対策委員会 訪問会議	認知症に関する研修会PM 移乗2リフト 南多摩ブロック会・八王子ブロック会合同開催 栄養研修委員会PM 施設等の暮らしの場における「看取り」に関する調査メ契	書道(中村・千葉)傾聴(橋本)		災害対策委員会	災害対策委員会 看多機会
	27	水	企画・情報室会議 カンファレンス事前会議 防災訓練	買物外出 「(仮)次期報酬改定の行方」やすらぎの家副施設長 林 正氏 18時30分～20時00分 令和元年度従事者共済会システム説明会PM 公正採用選考人権啓発推進員研修会pm 第8回 正副会長・委員長会議pm	歌朗詠(大谷正也・力三子)			
	28	木	居宅介護支援課会議	『ふれあいケア』第2回編集委員会pm 機能訓練指導員のための情報交換会pm 八王子市介護事業所研修pm 社会福祉施設安全衛生管理講習会pm(沢田)	傾聴(諸星・茂木)			
	29	金		わらべ歌(第4金から変更)	傾聴(山崎)			
	30	土		「東京の介護ってすばらしい! グランプリ」ランチ部門調理審査会	将棋(福士)			

祝日	曜	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
	1 日							
	2 月	コンプライアンス委員会			Dr.ミーティングDS 営業会議	傾聴(立川)		
※	3 火		火曜コンサート	三者懇談会pm	傾聴(荒井・高井)			
	4 水		華道クラブ	買物外出 令和元年度社会福祉事業従事者人権研修【Ⅱ】第8回 全老 施協 タウンミーティングpm	お手玉(遠藤・丸山・佐藤)傾聴(橋本)			
	5 木	居宅介護支援課会議	喫茶	八王子市認知症介護基礎研修(第3回)	傾聴(雨宮・山崎)ピ アノ歌(小室・石井)			
	6 金		ふれあい訪問員(AM) 歌あそび 喫茶	第2回 特養分科会pm SWINGシステム講習会pm 都内特別養護老人 ホームへの連絡用メールの確認×切	麻雀(北原・橋本)	ふれあい訪問員		
	7 土	入所判定委員会	将棋ボラ 映写会 14:45～(職員配置し てください)		傾聴(北原)	カラオケ(佐藤・引 田)		
	8 日					宮下町露追シエアク ラブ(岡部章臣・トシ 枝・坂部・伊藤・長 田)		
	9 月	管理課会議		ファンリナーターナー首成4日間3日目 サーマスマナー研修3日目 第3回サー ピスマナー研修会(堀施設長・田中健)	傾聴(北原)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	10 火		火曜コンサート	「介護作文・フォトコンテスト」授賞式 佐々木	傾聴(功刀・工藤・茂 木・雨宮)書道(中 村・千葉・森)			
	11 水	苦情解決・リスク・拘束廃止委 員会		買物外出 東京都暮らしの場における看取り支援事業 施設管理者向け 研修pm 救急講演会の開催pm 介護支援専門員研修会 夜(鹿野・武井) クリナーケアpm	虹の会(藤本・赤石・ 佐藤・菊池)	傾聴(北原)	苦情解決・リスク・拘 束廃止委員会	
	12 木	居宅介護支援課会議	あえる 喫茶	住宅改修と回収計画 高齢者虐待防止研修pm 事務職員研修委員会 pm 第三者評価 利用者調査 特養・GH	健康音楽(清藤・功 刀・工藤)傾聴(高 橋・山崎)	プリザードフラワー (高木・桑田)場面 観察	茶道クラブ	
	13 金	品質管理室会議	ふれあい訪問員(AM) 2F理髪 キーボードボ ラ	第三者評価 利用者調査 第二借楽園 SWINGシステム講習会am,pm	傾聴(菅野・宇佐美) 麻雀(丸山)	歌・ピアノ(石井・小 室)	運営推進会議	運営推進会議
	14 土	広報委員会 理事会	カラオケクラブ ハー モニカ(11時～) 茶道	ソーシャルワーク・アカデミー講演(仮題)「未定」PM	将棋(福士)傾聴(橋 本・北原)			
	15 日							
	16 月	経営幹部会議、安全衛生・感 染症対策 医務行為検討 食	民謡クラブ	結核予防講演会PM	健康体操(望月)			
※	17 火	口腔ケア委員会	火曜コンサート		車輜送迎ミーティン グ 傾聴(雨宮)日本 舞踊(七五三掛・吉 田・天辰・松下・佐々 木・三上)	傾聴(立川)	職員会議	職員会議

18	水	相談支援課会議 介護課長係 長会議 褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ	介護支援専門員研修会 夜(鷹野、武井)	ハーマニカ(佐藤・東 海林・平野)傾聴(高 橋)			
19	木	居宅介護支援課会議	訪問美容 書道クラブ 喫茶(純心)	総合防災訓練AM ケアマネージャー研修委員会	折り紙(江坂)傾聴 (山崎・橋本)			
20	金	ホスピタリティ向上委員会 品 質管理室会議	ふれあい訪問員(AM)	ボランティア連絡会 SWINGシステム講習会am/pm アンガーマネジメント で虐待防止！Pm 不在者投票事務説明会 14時	麻雀(三沢)傾聴(野 川)	華道クラブ		
21	土		茶道クラブ ハーマニカボラ AM10時半～	クリスマス会	傾聴(高橋・橋本)将 棋(福士)	福寿レク		
22	日			基礎講義・演習④(仮題)「ジェネラリストソーシャルワークの理論と実践 社会資源の活用したアウトリーチ方法論」PM		豊楽レク		
※	月	経営戦略会議 ICT検討委員 会	非常勤 契約更新 面 接	買物外出	傾聴(機・橋本)			
※	火	災害対策委員会 訪問会議		正副会長・委員長会議(通常)am	傾聴(雨宮)書道(中 村・千葉)	災害対策委員会		災害対策委員会 看多機会議
	水	企画・情報室会議 カンファレ ンス事前会議 防災訓練	傾聴ボラ(ハーマニ カ)? 書道クラブ(1月はな し)	令和元年度社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険ケ ービスに係る利用者負担軽減制度事業の補助金申請事前調査メ切	華道(小室・柏木) 歌・朗読(町田・大谷 征也・カヨ子)			
	木	居宅介護支援課会議			傾聴(茂木・橋本・山 崎)	ユニットミーティング 1,2丁目		
	金		3F理髪 わらわ歌カラ オ(中止)		福祉アート(小島)			
	土				麻雀(石崎・佐藤)	祥雲レク		
	日				将棋(福士)傾聴(市 川)			
	月							
※	火							

祝日	曜日	曜	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
※	1	水			買物外出 ニューイヤーコンサート			初詣	
	2	木	居宅介護支援課会議						
	3	金		ふれあい訪問員 (AM)					
	4	土	入所判定委員会			将棋(福士・佐藤)傾聴(市川)	カラオケ(引田・佐藤博子)		
	5	日							
	6	月				Dr.ミーティングDS 営業会議			
※	7	火		火曜コンサート	八王子市「第3回福祉のしごと就職フェア」への出展へメチ	傾聴((雨宮・高井))			
※	8	水	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会		買物外出	傾聴(橋本・北原) 歌・朗読(大谷征矢・カヨ子)			
	9	木	居宅介護支援課会議		東京都社会福祉協議会「新年賀詞交歓会」pm	健康体操(遠藤・功刀・工藤)傾聴(荒井・高橋)	プリザードフラワー(高木・桑田)	茶道クラブ	
	10	金		ふれあい訪問員 (AM) 2F理髪	実践報告会 だれもが安心して暮らせるために地域でできること pm 第10回 正副会長・委員長会議(通常) 広報誌アクティブ福祉における対談 pm	傾聴(橋本・宇佐美・菅野)麻雀(丸山)マジック(望月・加藤)			
	11	土	広報委員会・認知症ケア向上委員会			傾聴(北原)将棋(福士)		認知症ケア向上委員会	認知症ケア向上委員会
	12	日		普選パレー					
	13	月	管理課会議		第16回「60歳からの主張」発表・表彰式(pm)	傾聴(北原・橋本)	傾聴(立川)		
※	14	火	Vr.確保育成委員会	火曜コンサート	排泄の仕組みと福祉用具① 第1回 社会福祉法人・施設「会計決算」実務研修会1日目 「TOKYO働きやすい福祉の職場宣言事業」実施状況調査メチ	車輦送迎ミーティング 傾聴(功刀・雨宮)書道(中村・千葉)			
	15	水	相談支援課会議 介護課長係長会議 褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ	買物外出 中堅職員のための能力開発研修 排泄の仕組みと福祉用具② チームリーダー重点テーマ強化研修 第1回1日目 八王子施設長職員研修会PM 第1回 社会福祉法人・施設「会計決算」実務研修会2日 自生活相談員研修会pm 第三者評価 訪問調査 特養・居宅・GH ソーシャルワーク研修会 in飯田橋 pm ケアパレット講習会(17:30 GH/DS)(18:30 借楽園)	傾聴(高橋)ハーモニカ(平野・東海林・佐藤)			
	16	木	居宅介護支援課会議	喫茶ボラ 純心 16時半～訪問美容	チームリーダー重点テーマ強化研修 第1回2日目	傾聴(茂木・山崎・橋本)折り紙(江坂)			
	17	金	品質管理室会議	ふれあい訪問員 (AM)	令和元年度東京都特別養護老人ホーム経営支援補助金の変更交付申請メチ	麻雀(三沢)傾聴(野川)	カラオケ(手塚・小澤・小山田)	運営推進会議	運営推進会議

18	土	もちつき大会	ハローモニカボラ AM10時半～(中止)	ソーシャルワーク・アカデミー講演(仮題)「未定JPM おもちの日 介護職員研修委員会(PM:田中健)	将棋(福士)	カラオケ(引田・佐藤 博子)		
19	日							
20	月	経営幹部会議、安全衛生・感 染症対策 医療行為検討 食		令和元年度1月開催介護支援専門員研修会pm		傾聴(立川)		
※	火	口腔ケア委員会	火曜コンサート	ヒヤリハット情報に学ぶ福祉用具の安全な利用 ケアの質を上げるロボッ ト活用研修会pm 東京ケアリーダーズ 定例研修pm 拡大情報・広報室 ならびに広報戦略推進委員会pm 第三者評価 訪問調査 第二 ケアバレット講習会(17:30 GH/DS)(18:30 梅菜園)	日本舞踊(七五三 掛・吉田・天辰・松 下・佐々木・三上・小 倉)		第三者評価 査第二 職員会議	職員会議
22	水	企画・情報室会議 カンファレ ンス事前会議 防災訓練	傾聴ボラ	買物外出 第2回 社会福祉法人・施設[会計決算]実務研修会1日目 指 定更新申請手続のご案内p切	歌朗誦(大谷征也・カ 三子)		災害対策委員会 課長・係長会議	災害対策委員会
23	木	居宅介護支援課会議	書道クラブ	チームリーダー重厚アーマー強化研修 第2回7日 第2回 社寮福祉法 人・施設[会計決算]実務研修会2日目 平成28年度介護ロボット導入促進 事業補助金の申請書類の再提出が届いた。締切12月23日 職員研修委 員会pm	第三者評価訪問調 査 傾聴(橋本・宇佐 美・山崎)	ユニットミーティング 1,2丁目		
24	金	品質管理室会議	3F理髪	チームリーダー重点テーマ強化研修 第2回2日目 常任委員会pm 施設 整備の課題検討にかかる打合せpm	麻雀(石崎)		ふれあい訪問員	
25	土		茶道クラブ		傾聴(北原)将棋(福 士)			
26	日			東京の介護ってすばらしい！グランプリ開催 東京ケアリーダーズ定例 研修				
27	月	経営戦略会議 ICT検討委員 会		八王子社会福祉法人理事長会Pm	傾聴(北原)			
※	火	災害対策委員会	火曜コンサート		傾聴(雨宮)書道(千 葉・中村)			
29	水			買物外出 介護職員スキルアップ研修 第4・5回1日目 令和2年八王子消 防協働四団体合同賀詞交歓会 正副会長・委員長会議pm				
30	木	居宅介護支援課会議	喫茶ボラ 純心 16 時半～	介護職員スキルアップ研修 第4・5回2日目 社会福祉法人・施設[会計決 算]実務研修会高齢者施設向け 区市町村施設長会代表者会ブロック協 議会	傾聴(橋本・山崎)	第三者評価訪問調 査		
31	金			第20回南多摩保健医療圏地域保健医療福祉フォーラム PM 第2回特養 ブロック会pm		第三者評価訪問調 査		

2月

祝日	曜日	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
1	土	入所判定委員		特別行事等	将棋(福士)カラオケ(石崎)	カラオケ(引田・佐藤博子)		
2	日		節分					
3	月	コンプライアンス委員会		令和元年度第1回首都圏高齢者福祉協議会am	DrミーティングDS 営業会議 傾聴(雨宮・新井)	傾聴(立川)		車両ミーティング
※	4	火曜コンサート	火曜コンサート	リスクマネジメント研修会PM 第1回入会促進、法人パンフレット制作に係る合同会議pm 第1回ホームページ運用会議pm	カラオケ(高井)			
5	水	華道クラブ	華道クラブ	買物外出 高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会 第2回障害者就職面接会(多摩会場)13:00~16:00 事例から学ぶ生活相談員の事故対応 グレードアップ研修 全国経営協との共催による経営協セミナー(後期)pm	お手玉(遠藤・太田/佐藤静子)華道(小室・柏木)傾聴(橋本・市川)			
6	木	居宅介護支援課会議	喫茶ボラ 純心 16時半~	管理職員研修 第1回1日目 令和元年度「施設職員向け福祉用具講習会(実践型講習会)」	傾聴(雨宮・山崎/歌・ピアノ(小室・石井)			
7	金		ふれあい訪問員(AM) 2F理髪?	介護職員スキルアップ研修 第4回3日目 管理職員研修 第1回2日目 本の貧困の現実、令和の大貧困時代~福祉関係者はどうするべきか?pm	傾聴(橋本・宇佐美) 麻雀(北原)			
8	土	広報委員会			傾聴(北原)			
9	日					宮下町警退シエアラブ(岡部尊臣・トシ枝・坂部・三橋・長田)		
10	月	管理課会議		フアシリテーター育成4日間4日目 パーセルインデックスをマスターするpm	まるめろ(河西・菊池・高橋洋子・佐々木)傾聴(北原)	傾聴(立川)	書道クラブ	
※	11		火曜コンサート		傾聴(功刀・工藤・雨宮)書道(中村・千葉・茂木)			
※	12	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会		買物外出「クレーム対応の手掛かりと実例」pm 八王子市「第3回福祉のしごと就職フェア」への出展 介護支援専門員研修会 特別研修 ケアマネジャーの倫理 夜	歌朗誦(大谷征也・カヨ子・町田)傾聴(高橋・北原)			
13	木	居宅介護支援課会議	あえ~るの庭	健康保険委員セミナー 事務職員研修委員会pm 八王子市介護事業所研修pm	健康体操(遠藤・功刀・工藤)傾聴(山崎)		茶道クラブ	
14	金	品質管理室会議	ふれあい訪問員(AM) 2階理髪? キーボード	八王子市認知症介護基礎研修(第4回) 介護職員スキルアップ研修 第5回3日目 第3回 総会	麻雀(佐藤)傾聴(宇佐美・菅野)	歌・ピアノ(小室・石井)		

15	土		ハーモニカボラ AM10時半～	ソーシャルワーク・アカデミー講演(仮題)「未定JPM 障害者地域生活支援拠点事業報告会am 東京2020オリンピック聖火リレーのリハーサル実施に係る交通規制17:30～19:45	将棋(福士)傾聴(高橋・橋本)	カラオケ(引田・佐藤博子)		
16	日				傾聴(立川)			
17	月	経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討 食事サービス委員会 職員会議 居宅介護支援課会議	民謡	特定給食施設栄養管理講習会pm ケアマネジャー研修委員会pm	傾聴(茂木)健康体操(望月)			
※	18	火	口腔ケア委員会	介護職員研修会pm	車輦送迎ミーティング 日本舞踊(七五三掛・吉田・天辰・三上・松下・佐々木・小倉・川久保)		職員会議	職員会議
19	水	相談支援課会議 介護課長係長会議 褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ	買物外出 管理職員研修 第2回1日目 P-connect～人・介護をつなぐ未来福祉機器展～夜	傾聴(橋本・高橋)ハーモニカ)林・佐藤・平野)			
20	木	居宅介護支援課会議 訪問美容	訪問美容	管理職員研修 第2回1日目	折り紙(江坂)傾聴(山崎)		褥瘡・排泄委員会	
21	金	品質管理室会議 ホスピタリティ向上委員会	ふれあい訪問員(AM)3F理髪?	「機能訓練計画書の作成から訓練の展開と評価」pm 第2回総会pm 事業者向け3R講習会pm	傾聴(野川)麻雀(三沢)		ふれあい訪問員 訪問理髪	
22	土		茶道	全国ボランティアコーディネーター研究会	傾聴(市川・北原)将棋(福士)			
23	日			全国ボランティアコーディネーター研究会				
24	月	経営戦略会議 ICT検討委員会			傾聴(橋本)			
※	25	火	災害対策委員会 訪問会議	特別養護老人ホームの整備計画調査について 提出メ切り	傾聴(雨宮)		災害対策委員会 看多機会会議	
26	水	企画・情報室会議 カンファレンス事前会議 防災訓練	傾聴ボラ(ハーモニカ)	買物外出 令和元年度第2回 社会福祉法人経営者協議会総会の開催中止				
27	木	居宅介護支援課会議	書道 中止	福祉用具と住宅改修 ～介護保険制度の考え方～		ユニットミーティング 1,2丁目		
28	金		3階理髪? わらべ歌 中止	食育シンポジウムpm			ふれあい訪問員 華道クラブ	
29	土			八王子市版ケアプランを学ぶ pm				

3月

祝日	日曜	会議・委員会等	クラブ他	特別行事等	初音デイ	グループホーム	第二借楽園ホーム	看多機
	1 日							
	2 月			令和元年度 福祉事業者における権利擁護 苦情対応研修「本人中心の物語を紡ぐ意思決定支援とは」Jpm	DrミーティングDS 営業会議			
	3 火		火曜コンサート 中止	事務職員研修委員会 研修会『今求められる人材対策』～職員採用と定着に向けたポイント～pm 中止				
※	4 水		華道 中止	買物外出				
	5 木	居宅介護支援課会議		第6回広報委員会 令和2年度 東京都認知症介護研修(GH) 申込締切 福祉用具・新製品展示説明会1日中止 高齢者福祉施設等におけるマスク・消毒用アルコール等に係る充足状況の把握について 締切				
	6 金	2F理髪	ふれあい訪問員 (AM) 中止	第2回八王子施設長会総会pm アクティブ福祉実行委員会am(田中) 福祉用具・新製品展示説明会2日中止 ボランティア懇親会 中止			ふれあい訪問員	
	7 土	入所判定委員会		介護職員研修委員会PM(田中)				
	8 日							
	9 月	管理課会議		令和元年度 第3回『ふれあいケア』編集委員会 夜			書道クラブ	
	10 火	Vr.確保育成委員会	火曜コンサート 中止	令和元年度東京都災害福祉広域支援ネットワークセミナーの開催(延期) 夜「お客様が感動し社員が躍動する会社づくり」を学ぶ研修会am 令和 元年度第2回 社会福祉法人経営者協議会 総会資料の送付及び議事 の書面決議について 締切			ボランティア委員会	
※	11 水	苦情解決・リスク・拘束廃止委員会		買物外出			苦情解決リスク拘束委員会	
	12 木	居宅介護支援課会議	あえ～るの庭 中止	令和2年度 東京都認知症介護研修 申込締切			ハーモニカ	
	13 金	品質管理室会議	2階理髪 ふれあい訪問員 (AM) 中止 キーボード 中止	生活相談員研修委員会全体会				
	14 土	広報委員会・認知症ケア向上委員会					広報委員会・認知症ケア向上委員会	広報委員会・認知症ケア向上委員会
	15 日							
	16 月	経営幹部会議、安全衛生・感染症対策 医療行為検討、食	民謡 中止					
	17 火	口腔ケア委員会	火曜コンサート 中止	介護の仕事を志す留学生の役割pm 令和2年度「介護職員就業促進事業」説明会中止PM(堀)	車輪送迎ミーティング			
※	18 水	相談支援課会議 介護課長係長会議 褥瘡・排泄委員会	傾聴ボラ 中止	買物外出 彼岸法要11:00～ 令和元年度3月 八王子介護支援専門員連絡協議会主催 夜 第4回広報委員会 四役会議pm				
	19 木	居宅介護支援課会議	訪問美容	令和2年度特別養護老人ホーム経営支援補助金事務説明会PM 中止				

20	金	3F 理髪 品質管理室会議	ふれあい訪問員 (AM) 中止					訪問理髪	
※	21	土	理事会	ハーモニカボラ AM10時半～中止	理事会				
	22	日							
	23	月	経営戦略会議 ICT検討委員会						
	24	火	災害対策委員会 訪問会議	火曜コンサート中止	情報・広報室 広報戦略推進委員会 pm		ユニットミーティング 1,2丁目	災害対策委員会	災害対策委員会・看多機会議
※	25	水	企画・情報室会議 カンファレンス事前会議 防災訓練 居宅介護支援課会議	傾聴ボラ(ハーモニカ)中止	買物外出				
	26	木		書道 中止	「福祉の仕事 就職フォーラム」pm10時15分～17時 東京ケアリーダーズ 定例研修			訪問美容	訪問美容
	27	金		3階理髪 わらべ歌 中止				華道クラブ	
	28	土		茶道				ふれあい訪問員	
	29	日			評議員会				
	30	月			実地検査の結果(について(通知)提出締切				
	31	火		火曜コンサート	「令和2年度(2020年度) 高齢者緊急一時保護事業」委託契約書の送付 締切。				

## 2 事故防止対策

### ア 事故（ヒヤリハット含む）の発生状況

令和元年度の件数【ヒヤリハット含む】（うち行政（区市町村）に届け出た件数	法人及び配食	3
偕楽園ホーム（特養）		437(64)
偕楽園ホーム（短期入所）		3
偕楽園ホーム（居宅介護支援事業所）		1
偕楽園ホーム（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）		5
デイサービスセンター初音の杜（通所介護・認知症対応）		40(4)
グループホーム初音の杜		79(15)
第二偕楽園ホーム（地域密着型特養）		106(27)
第二偕楽園ホーム（短期入所）		30(1)
第二偕楽園ホーム看護小規模多機能型居宅介護看護		40(13)
第二偕楽園ホーム訪問看護ステーション		1
企業主導型保育所（かいらくえん）		3
第二偕楽園ホームサービス付き高齢者向け住宅		14(0)
計		762
うち行政（都）に届け出た件数		124

事故防止対策として、具体的に取り組んでいること。

生じた事故には、一件毎に是正予防処置報告書を作成し、再発防止策の策定からその効果の測定を経て最終とする仕組みを行なっている。緊急性のある場合、緊急リスク会議を開催し、情報の共有化及び周知徹底を図り、速やかな改善を図るための取り組みを実施。

損害賠償等に向けた保険の加入

有

苦情・要望等に対する体制等

有

苦情や要望を取り上げるための取組

利用者・家族アンケート実施 利用者懇談会 家族懇談会開催  
電話やご来園の際の意向調査

令和元年度の件数（苦情及び要望）	
法人及び配食	1
偕楽園ホーム（特養）	11
偕楽園ホーム（短期入所）	1
偕楽園ホーム（居宅介護支援事業所）	1
偕楽園ホーム（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）	0
デイサービスセンター初音の杜（通所介護・認知症対応）	3
グループホーム初音の杜	0
第二偕楽園ホーム（地域密着型特養）	4
第二偕楽園ホーム（地域密着型短期入所）	3
第二偕楽園ホーム看護小規模多機能型居宅介護看護	0
第二偕楽園ホーム訪問看護ステーション	0
企業主導型保育所（かいらくえん）	0
第二偕楽園ホームサービス付き高齢者向け住宅	1
計	25

### 3是正予防苦情集計表

	4月		5		6		7		8		9		10		11		12		1		2		3		合計		
	発生	終結	発生	終結																							
特養	是正	12	46	46	42	42	59	59	39	39	30	30	21	21	34	34	32	32	16	16	21	20	28	17	380	368	
	予防	36	11	11	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	-	-	-	-	-	1	1	-	57	57	
	苦情	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	-	-	2	2	-	-	1	1	1	1	-	-	11	11	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
短期	是正	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
居宅	是正	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
通所	是正	-	5	-	1	3	3	3	3	-	3	-	1	-	1	-	1	1	-	-	2	2	-	1	21		
	予防	1	2	-	2	3	-	3	1	2	-	1	-	1	4	-	1	1	-	1	1	-	-	-	19		
	苦情	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3		
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
GH	是正	3	6	6	4	6	6	6	8	8	6	6	6	6	2	2	4	4	6	4	5	2	6	5	62	56	
	予防	10	6	6	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	17	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
訪問介護	是正	2	2	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	5	5	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
第二特養	是正	8	2	10	-	4	-	4	-	7	2	3	1	8	4	11	3	6	3	9	4	2	-	6	2	78	21
	予防	7	-	5	-	5	-	3	-	1	-	-	-	1	-	2	1	1	-	1	1	2	-	-	28	2	
	苦情	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

	4月		5		6		7		8		9		10		11		12		1		2		3		合計		
	発生	終結	発生	終結																							
第二特 養 短期	是正	1	-	1	-	2	-	-	2	1	4	-	4	-	-	6	2	-	-	6	2	1	1	2	-	23	4
	予防	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	3	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	1	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
看 多 機	是正	2	1	2	-	2	-	2	2	2	2	2	3	1	4	4	2	1	4	3	5	5	7	3	37	24	
	予防	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
訪 看	是正	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
サ 高 住	是正	2	1	-	1	1	1	1	1	1	-	-	1	-	3	1	-	-	3	-	1	1	1	-	14	6	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
企 業 内 保 育	是正	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	予防	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
配 食	是正	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	
	予防	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
法 人 管 理 他	是正	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	
	予防	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	苦情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計	是正	33	21	72	52	48	75	68	63	54	50	40	45	32	57	44	45	40	45	30	37	29	53	28	632	486	
	予防	57	47	26	17	9	1	9	3	4	3	1	6	1	10	5	2	2	1	4	1	4	1	2	134	81	
	苦情	4	1	2	2	1	1	3	1	1	3	2	3	3	2	2	1	1	1	2	1	2	1	1	25	14	
	要望	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

#### 4 災害対策

(1) 避難訓練等実施状況（令和元年度）（併設する施設を含む。）

	項目	31/ 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R1/ 1月	2月	3月
訓練の内容	避難訓練		○						○				
	火災想定訓練	○				○			○				○
	地震想定訓練									○			
	夜間訓練 (夜間想定を含む。)					○				○		○	
	通報訓練		○					○				○	
	凶上訓練												
	その他の訓練			○	○					○			
	その他の訓練の内容	初期 消火 訓練		自衛消防 審査会 事前 演習	自衛消防 審査 会	初期 消火 訓練		IP無 線送 受信		総合 防災 訓練			
参加人数	職員	5	4	3	3	3	0	8	6	15		70	6
	消防署への通知の有無	有	有	有	有	有	無	有	有	有	無	有	有
	訓練実施記録の有無	有	有	有	有	有	無	有	有	有	無	有	有

(2) 防災管理体制等の状況

ア 防火管理者の届出年月日 平成30年7月17日

イ 防火管理者の職名 施設長

ウ 消防計画の届出年月日 平成30年4月30日

エ 帰宅困難者対策の有無  有

オ 消防設備点検の消防署への報告年月日 令和元年 11 月 27 日

カ 宿直者の有無  有

(3) 非常時の備え

ア 避難者名簿作成 有

イ 緊急時連絡網 有

ウ 備蓄食品 有

エ 備蓄量 3日分  
利用者・職員分

オ 備蓄食品等の内容  
非常食糧（簡易食品、栄養補助食品、備蓄飲料水1.5L×80本）スプリ  
ンクラー用含む発電機2機、プロパ  
ンガス、高価受水槽15 t

(3) 地域との応援協定の有無

有

応援協定の名称

災害活動相互応援協定

応援協定の内容

火災・地震等の災害発生時に宮下町会、偕楽園ホーム・初音の杜、多摩特養老人ホーム、シルバービレッジ八王子西、光明第七保育園が互いに連絡を取り、人員、物資の援助等、相互協力するものとして年1回以上の合同訓練を実施

5 諸会議・委員会

会議名	開催形態		年間開催回数	会議記録 有無	主な参加職種											備考
	定期	不定期			理事長	常務理事	施設長	事務	生活相談員	介護支援専門	看護職員	介護職員	栄養士	リハビリ	その他	
運営会議 MR	○		12	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
職員会議	○		12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
品質管理室 会議	○	○	24	○					○	○	○				○	
企画情報室 会議	○		12	○						○			○	○	○	
安全衛生委 員会	○		12	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	産業医
感染症対策 委員会	○		12	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	
医療行為検 討委員会	○		12	○	○		○	○	○		○	○	○	○	○	
褥瘡対策委 員会	○		12	○						○	○	○				
苦情解決・ リスクマネ ジメント・ 拘束廃止委 員会	○	(○)	12(48)	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
災害対策委 員会	○		12	○			○	○		○	○	○			○	
排泄委員会	○		12	○							○	○				
口腔ケア委 員会	○		12	○							○	○	○		○	
広報委員会	○		12	○			○	○	○		○	○			○	
食事サービ ス委員会	○		12	○			○	○	○		○	○	○			
認知症ケア 向上委員会	○		6	○								○			○	
ボランティア 確保育成 委員会	○		6	○				○	○	○		○				
ホスピタリ ティ向上委 員会	○		6	○					○			○			○	
経営人事戦 略会議	○		12	○				○	○	○		○			○	
ICT検討委員 会	○		10	○								○			○	
コンプライ アンス委員 会	○		6	○				○				○				
入所判定委 員会	○		5	○			○		○	○					○	
相談支援会 議	○		1	○					○	○						
課長係長会 議	○		12	○								○				

2Fフロア 会議 3Fフロア 会議	○		12 12	○								○				
看護課会議	○		12	○							○					
管理課会議	○		12	○			○									

6 施設内全体研修実績

4月	20(土)						10月	16(水)	21(月)	23(水)	30(水)	
内容/主催	人事考課・ミヤリアアップ 事務局						内容/主催	明日から役立つ認知症ケア 認知症ケア向上委員会	インフルエンザ 感染症 産業医 感染症対策委員会	実感研究大会 抄録作成 認知症ケア向上委員会	ハラスメント 防止 コンプライアンス委員会	
5月	8(水)	15(水)	22(水)				11月	6(水)	13(水)	27(水)	27(水)	
内容/主催	権利擁護 拘束・虐待 拘束廃止・褥瘡予防委員会	ハラスメント 防止 コンプライアンス委員会	認知症サポーター養成講座 企画情報室				内容/主催	権利擁護 拘束・虐待 拘束廃止・褥瘡予防委員会	第三者評価説明会 品質管理室	地域福祉研修 企画情報室	普通救命講習 八王子消防	
6月	12(水)	17(月)	20(水)	26(水)			12月	4(水)	11(水)	18(水)		
内容/主催	認知症ケア (1)一般職 認知症ケア向上委員会	食中毒・感染症 鈴木理事長	地域福祉研修 企画情報室	システムについての理解を 高年齢者福祉課 辻野氏			内容/主催	認知症ケア (2)一般職 認知症ケア向上委員会	感染症対策吐物処理 看護課	認知症サポーター養成講座 企画情報室		
7月	3日(水)	10(水)	24日(水)	31日(水)			1月	8(水)	15(水)	21(水)		
内容/主催	看取りケア 看護課・相談支援課	夜間症状別対応・吸引対応 看護課	夜間症状別対応・吸引対応 看護課	看取り介護 相談支援課			内容/主催	実践研究大会 パワポ作成 認知症ケア向上委員会	ICT導入について ICT検討委員会	ICT導入について ICT検討委員会		
8月	21日(水)	28日(水)					2月					
内容/主催	褥瘡予防 拘束廃止・褥瘡予防委員会	接遇 ホスピタリティ向上委員会					内容/主催					
9月	4(水)	11(水)	25(水)				3月	11(水)	18(水)			
内容/主催	人事考課・ミヤリアアップ/評価者対象 事務局	人事考課・ミヤリアアップ/評価者対象 事務局	権利擁護 拘束・虐待 拘束廃止・褥瘡予防委員会				内容/主催	ICT機器導入 ICT機器導入 ICT機器導入 ICT検討委員会	ICT機器導入 入眠リスキヤ ICT検討委員会			

## 7 職員研修参加状況

NO	研修名	主催	期間	参加者数
1	福祉給食研究会	八王子市集団給食協議会	4/8	1名
2	東京都認知症介護実践リーダー研修	東社協	5/21～7/26	1名
3	東京都認知症介護実践者研修（第3回）	東社協	6/6～7/2	1名
4	介護支援専門員研修会	八王子市福祉部介護保険課	5/20	1名
5	デイサービス収益改善セミナー第3弾	(株)三菱総合研究所	4/24	1名
6	介護職員研修会（八王子ブロック）	東社協	5/14	1名
7	東京ケアリーダーズ定例研修	東社協	5/28	1名
8	特定給食施設栄養管理講習会	八王子保健所	5/30	1名
9	新任栄養士が身につけたい栄養管理について	八王子保健所	6/14	1名
10	介護保険施設等におけるICT活用促進事業説明会	東京都福祉保健局	6/6	1名
11	抄録記入に関する研修会	東社協	5/15	1名
12	抄録記入に関する研修会	東社協	5/15	1名
13	抄録記入に関する研修会	東社協	5/15	1名
14	抄録記入に関する研修会	東社協	5/15	1名
15	抄録記入に関する研修会	東社協	5/15	1名
16	高齢者福祉施設におけるチームマネジメントを学ぶ研修会 宿泊研修	東社協	7/16～17	1名
17	〃 フォローアップ研修	東社協	11/13	1名
18	〃 グレードアップ研修	東社協	2/5	1名
19	八王子施設長会総会	八王子施設長会	6/14	1名
20	令和元年度総会	八王子介護保険サービス事業者連絡協議会	5/21	1名
21	医療連携研修 医療連携 1	八王子介護支援専門員連絡協議会	6/19	1名
22	新任研修 八王子市版ケアプランの基礎	八王子介護支援専門員連絡協議会	6/22	1名
23	介護報酬請求事務に関する研修会	東社協	6/20	1名
24	八王子市高齢者救急医療体制広域連絡会	八高連	6/27	1名
25	東京都介護職員キャリアパス導入促進事業費補助金説明会	東京都福祉保健財団	5/21	1名
26	八王子・南多摩合同ブロック会「ソーシャルアクション」研修会	東社協	6/21	1名
27	第3回特定給食施設栄養管理講習会	八王子市保健所	7/22	1名
28	食品衛生法改正HACCPの義務化について	八王子市保健所	7/4	1名

NO	研 修 名	主 催	期 間	参加者数
29	令和元年度雇用主研修会	八王子公共職業安定所	6/21	1名
30	東京都認定調査員新規研修	八王子市福祉部	7/8	1名
31	福祉給食研究会	八王子集団給食協議会	7/8	1名
32	八王子・南多摩合同ブロック会「ソーシャルアクション」研修会	東社協	6/21	1名
33	現任研修Ⅰ 事例検討（基礎）	八王子市福祉部介護保険課	7/5	1名
34	平成31年度認定調査員新規研修	八王子市福祉部介護保険課	7/8	1名
35	令和元年度講習会給食管理についての情報交換情報交換	八王子市保健所	8/8	1名
36	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	7/26	1名
37	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	7/26	1名
38	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	8/22	1名
39	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	8/22	1名
40	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	10/30	1名
41	専門職それぞれの視点から考える看取りケア	東社協	10/30	1名
42	介護職員研修会（八王子ブロック）	東社協	8/13	1名
43	ユニット型特養の経営上の問題点	東社協	8/21	1名
44	「数字から読み解く経営状態」～現場スタッフ、経営層に伝えるためのポイント～	東社協	9/9	1名
45	第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会	老施協	9/26.27	1名
46	現任研修Ⅰ チームを創るファシリテーション	八王子市福祉部介護保険課	9/11	1名
47	介護サービス事業者に対する集団指導について	八王子市福祉部指導監査課	9/5	1名
48	介護サービス事業者に対する集団指導について	八王子市福祉部指導監査課	9/5	1名
49	介護サービス事業者に対する集団指導について	八王子市福祉部指導監査課	9/5	1名
50	介護職員研修委員会	東社協	8/24	1名
51	介護職員研修委員会	東社協	8/22	1名
52	アクティブ福祉 i n 東京' 19係員説明会・研修	東社協	9/13	1名
53	アクティブ福祉 i n 東京' 19・研修	東社協	9/30	1名
54	高齢者虐待防止研修	東京都福祉保健局	11/19	1名
55	施設系研修 八王子市版ケアプランの基礎Ⅰ	八王子介護支援専門員連絡協議会	9/25	1名
56	東京都介護支援専門員専門研修課程Ⅰ	東京都福祉保健財団	9/20～	1名

NO	研修名	主催	期間	参加者数
57	施設系研修 八王子市版ケアプランの基礎 I	八王子介護支援専門員連絡協議会	9/25	1名
58	動きに反応する映像装置オミ・ビスタの紹介、体験会	アビリティーズ	10/16	1名
59	福祉給食研究会	八王子集団給食協議会	10/28	1名
60	東京ケアリーダーズ定例研修および催事に関わる派遣	東社協	11/30	1名
61	緊急時の食事提供について	東社協	11/15	1名
62	東京都介護支援専門員実務研修における実習受入事業所説明会	福祉保健財団	12/3	1名
63	介護職員研修委員会	東社協	10/26	1名
64	サービスマナー研修会	東社協	10/28	1名
65	専門職それぞれの視点から考える看取りケア～チームでより良いケアを目指すために～	東社協	10/30	1名
66	介護技術に関する研修会～利用者の状態に合わせた移乗・移動のポイント～	東社協	11/19	1名
67	介護報酬請求事務に関する研修会（応用編）	東社協	12/19	1名
68	社会福祉施設安全衛生管理講習会	八王子労働基準監督署	11/28	1名
69	第76回全国老人福祉施設大会（茨城）	老施協	11/20・21	1名
70	第77回全国老人福祉施設大会（茨城）	老施協	11/20	1名
71	医療連携研修リハビリテーションとの連携研修	八王子市福祉部	12/18	1名
72	医療連携研修リハビリテーションとの連携研修	八王子市福祉部	12/18	1名
73	第3回サービスマナー研修会	東社協	12/9	1名
74	令和元年第Ⅱ期自立支援・重度化防止に向けた主任介護支援専門員・保険者研修	八王子市	12/5	1名
75	現任研修Ⅱ 事例検討（応用）	八王子市福祉部	1/20	1名
76	事例から学ぶ生活相談員の事故対応～事故対応による家族トラブルを防止するために～	東社協	2/5	1名
77	令和元年度特定給食施設栄養管理講習会	八王子保健所	2/17	1名
78	東京ケアリーダーズ定例研修の開催及び催事	東社協	1/26	1名
79	生活相談員研修会八王子ブロック	東社協	1/15	1名
80	事務職員研修委員会	東社協	2/13	1名
81	特別研修 ケアマネジャーの倫理	八王子市福祉部	2/12	1名
82	令和2年度申告申請に係る障害者雇用納付金制度事務説明会（納付金・調整金）	独立行政法人高齢障害求職者支援機構	2/26	1名

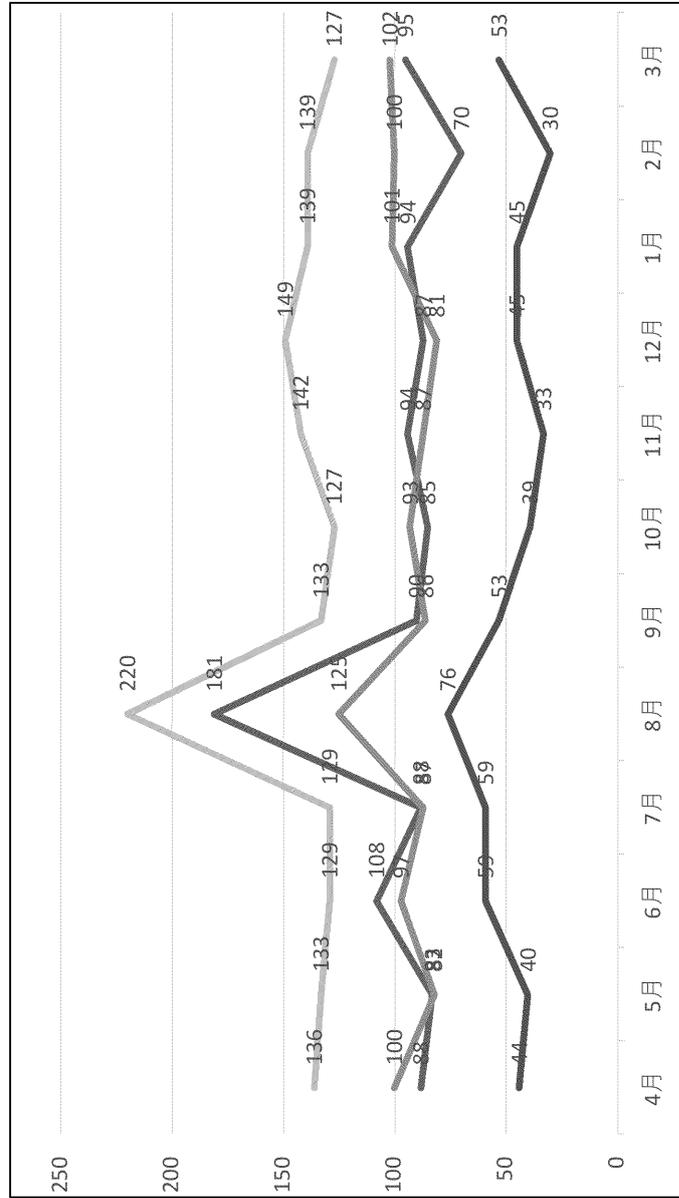
8 職員配置

職種	基準 配置	勤務 形態	30/ 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31/ 1月	2月	3月
施設長(管理者)	1	常勤	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	1	常勤	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1	1
看護職員	3	非常勤	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1	0.1
		常勤	3	4	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4
介護職員	31	非常勤	2.42	1.84	1.25	1.17	1.38	0.76	1.19	1.24	1.24	1.09	1.03	0.17
		常勤	33	33	35	35	36	26	28	30	30	30	30	30
看護介護職員計	34	非常勤	11.89	11.88	10.88	13.04	12.64	11.2	11.66	9.78	8.83	10.01	9.2	8.45
		常勤	50.31	50.72	50.13	52.21	53.02	40.96	43.85	44.02	44.07	45.1	44.23	43.16
栄養士	0	常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理栄養士	1	非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		常勤	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1
機能訓練指導員	1	非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		常勤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護支援専門員	1	非常勤	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
		常勤	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1
医師	0.1	非常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		常勤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常勤の看護職員 及び介護職員の 採用・退職者数	看護 職員 介護 職員	非常勤	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
		採用	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
		退職	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0
		採用	6	0	2	0	1	0	4	0	0	0	0	0
		退職	1	0	1	0	8	1	0	0	0	0	0	2

9 ボランティア活動数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
平成28年度	44	40	59	59	76	53	39	33	45	45	30	53	576
平成29年度	88	83	108	88	181	90	85	94	87	94	70	95	1163
平成30年度	100	82	97	87	125	86	93	87	81	101	100	102	1141
令和元年度	136	133	129	129	220	133	127	142	149	139	139	127	1703

ボランティア活動数



年度	Vr.総数
平成25	329
平成26	240
平成27	463
平成28	576
平成29	1163
平成30	1141
令和元	1703

10 サービス向上に向けた取組

(1) 内部または外部によるサービス評価等の実施

取組	内 容	実施年月日
第三者評価の実施	利用者調査 事業評価	2020年3月31日
ISO9001 内部監査	品質管理室、管理課、相談支援課、介護課、栄養課、居宅介護支援課、訪問介護課 リハビリ課、一般通所係、認知症対応型通所介護係、グループホーム課	2019年6月27日～28日
ISO9001 内部監査	法人本部、企画情報室、看護課、相談二課、介護二課、看護二課、訪問看護課 サービス付高齢者向け住宅、企業主導型保育所、看護小規模多機能	2019年7月4日～5日
ISO9001 外部監査 更新審査	法人本部、品質管理室、企画情報室、管理課、相談支援課、介護課、栄養課、 居宅介護支援課、訪問介護課 リハビリ課、一般通所係、認知症対応型通所介護係、グループホーム課、看護課、相談二課、介 護二課、看護二課、訪問看護課 サービス付高齢者向け住宅、企業主導型保育所、看護小規模多機能	2019年7月31日～8月1日

11 内部の会計チェック

毎月1回福祉会計サービスセンターによる仕分け伝票等の照合、小口現金出納帳、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書等の各種帳票類のチェック、並びに預金残高の確認を実施 各種帳票類のチェック並びに現金、普通預金の残高確認を実施。

12 広報誌発行回数

地域への広報活動の一つとして毎号1700部（100号のみ2500部）を発行し、各事業への理解と地域貢献のPRに取り組んだ。広報誌は利用者家族をはじめとして加住地区の3300余りの世帯への回覧を行うほか、行政やボランティア新規利用希望者へ配布をした。

黎明 5回 ・法人会報 1回

発行日	号数	備考
令和1年5月15日	96号	12ページ
令和1年7月15日	97号	12ページ
令和1年9月15日	98号	12ページ
令和1年11月15日	99号	12ページ
令和2年2月15日	100号	36ページ(40周年記念誌)

13 職員処遇

(1) 一般職員及び介護業務従事者健康診断の実施（令和元年度）（実施している検査項目等に○を記入すること。）

	実施月			労基署への報告	体重	視力	胸部X線	血圧	尿検査	血液検査	心電図	腰痛
	元	年	月									
常勤	一般職員	元	11	年	月	○	○	○	○	○	○	○
	深夜及び介護業務従事者(1回目)	元	5	年	月	○	○	○	○	○	○	○
	深夜及び介護業務従事者(2回目)	元	11	年	月	○	○	○	○	○	○	○
非常勤	一般職員	元	5	年	月	○	○	○	○	○	○	○
	深夜及び介護業務従事者(1回目)	元	11	年	月	○	○	○	○	○	○	○
	深夜及び介護業務従事者(2回目)	元	5	年	月	○	○	○	○	○	○	○
常勤 非常勤	一般職員	元	11	年	月	○	ストレスチェック					

(2) 新入職員に対する入職時または配置時の健康診断を行っている場合（令和元年度）

常勤	一般健康診断	○
	腰痛検診	○
非常勤	一般健康診断	○
	腰痛検診	○

(3) 労務災害予防・防止のため実施している対策(具体的に記入すること。)

定期健康診断、事故報告書の活用、朝礼での注意喚起、理学療法士による腰痛体操

(4) 労働基準監督署への届出 (職員数50人以上の事業所)

衛生管理者届出・産業医の届出・安全衛生委員会の設置

#### 14 メディア関連

メディア関連 令和元年度

	掲載年月日	雑誌・番組名	出版社・TV局	内容
1	2019.5	月刊ヘルスケアレス トラン5月号	(株)日本医療企画	病院、施設の栄養サポートおやつ
2	2019.6	医療と介護Next6月 号	(株)メディアカ出版	地域密着の現場から
3	2019.8.30	週刊ポスト	小学館	老人ホームGメンが教える「優れた特養」の選び方&入り方
4	2019.9	月刊厚生労働9月号	(株)日本医療企画	介護の魅力は介護職が伝える東京ケアリーダーズの挑戦
5	2019.11.13	週刊高齢者住宅新聞	(株)高齢者住宅新聞社	第二借楽園ホーム 木造建築でコスト減
6	2020.3	月刊DAY3月号	(株)QOLサービス	自慢のレク・クラブト大集合
7	2020.2.27	週刊文春	(株)文藝春秋	新型コロナ非常事態 シチュエーション別完全対策マニュアル
8	2020.3.27	週刊文春ムック本	(株)文藝春秋	新型コロナ非常事態 シチュエーション別完全対策マニュアル

15 指導検査

- 令和2年2月13日(木) 偕楽園ホーム 指定介護老人福祉施設 指定(介護予防)短期入所生活介護  
 実地検査担当 八王子市指導監査課及び生活福祉総務課
- 令和2年2月20日(木) 第二偕楽園ホーム 地域密着型介護老人福祉施設 指定(介護予防)短期入所生活介護  
 実地検査担当 八王子市指導監査課
- 令和2年2月21日(金) 第二偕楽園ホーム 看護小規模多機能型居宅介護事業所 及び 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション  
 実地検査担当 八王子市指導監査課

16 実習生の受け入れ

平成31年度 実習生受け入れ実績

東京福祉保育専門学校(介護実習)	1人	令和元年12月16日～令和2年1月15日 (1名)
東京純心学園大学 (看護)	9人	令和元年7月1日～7月2日(4名) 令和元年7月3日～7月4日(5名)

実習生を受け入れる意義

私達、介護福祉士、介護職は将来の介護福祉士になる人材を育成する大切な役割を担っています。

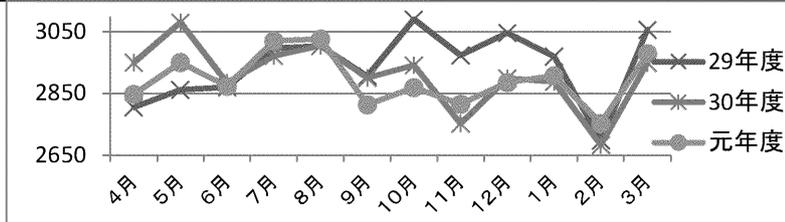
## IV.特別養護老人ホーム

### ②偕楽園ホーム 施設サービス部 利用実績

介護老人福祉施設 延べ人数 (定員100名) 平均介護度は当月末の利用者の平均 目標 96%

35040床

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	2,806	2,863	2,871	2,997	3,004	2,907	3,091	2,975	3,046	2,971	2,699	3,057	35,287
平均介護度	3.99	3.96	3.94	3.94	3.91	3.87	3.88	3.90	3.91	3.92	3.96	3.98	3.93
30年度	2,951	3,081	2,885	2,973	3,005	2,901	2,942	2,754	2,900	2,888	2,684	2,950	34,914
平均介護度	3.96	3.97	3.96	3.96	3.90	3.89	3.93	3.92	3.90	3.90	3.92	3.90	3.93
元年度	2,848	2,951	2,875	3,021	3,027	2,815	2,870	2,817	2,886	2,908	2,754	2,980	34,752
平均介護度	3.91	3.9	3.9	3.92	3.93	3.92	3.96	3.96	3.94	3.96	3.94	3.98	3.94

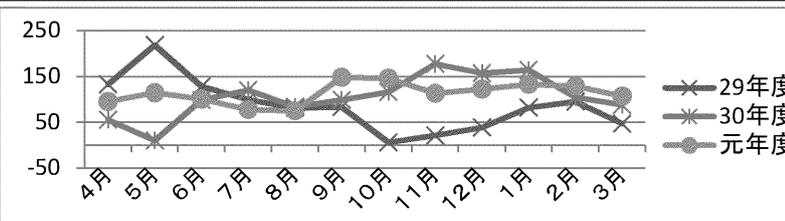


年度計	延べ人数	利用率
26年度	34,440	94.36%
27年度	34,595	94.52%
28年度	35,378	96.93%
29年度	35,287	96.68%
30年度	34,914	95.65%
元年度	34,752	94.95%

短期入所生活介護 延べ人数 (定員空床10名) 平均介護度は当月の利用者の平均 目標 3.5%

1277床

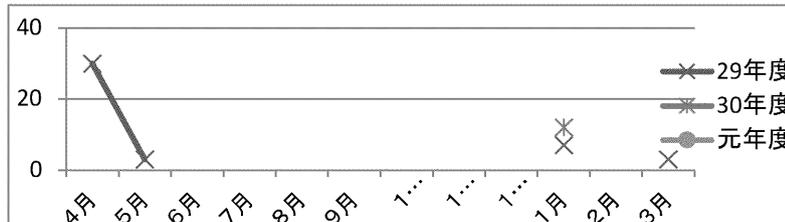
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	133	218	128	99	81	83	6	21	39	82	95	47	1,032
平均介護度	2.63	3.08	2.90	2.75	2.67	3.10	2.00	3.67	2.5	2.75	2.38	2.50	2.74
30年度	55	10	98	120	84	98	116	177	157	164	104	88	1,271
平均介護度	3.0	3.5	3.0	3.0	3.2	2.57	3.13	3.18	3.18	3.45	3.63	3.67	3.21
元年度	95	114	100	78	75	148	146	113	122	133	129	107	1,360
平均介護度	3.63	3.4	3.17	3.7	2.2	3.0	2.80	3.0	3.0	2.63	2.86	3	3.03



年度計	延べ人数	利用率
26年度	1,033	2.83%
27年度	1,543	4.22%
28年度	993	4.22%
29年度	1,032	2.83%
30年度	1,271	3.48%
元年度	1,360	3.72%

予防短期入所生活介護 延べ人数 (定員10名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	30	3									7	3	43
30年度											12		12
元年度													0

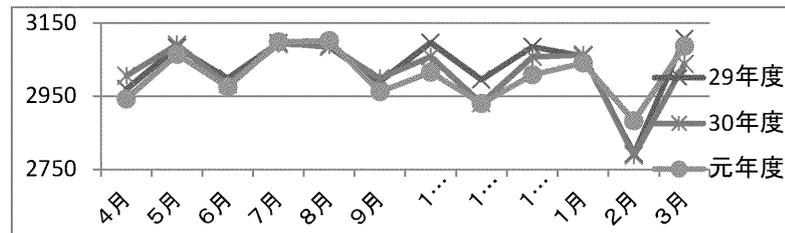


年度計	延べ人数	利用率
26年度	0	0.00%
27年度	7	0.00%
28年度	18	0.00%
29年度	43	0.01%
30年度	12	0.00%
元年度	0	0.00%

特養・短期・予防短期計 延べ人数 (定員10名) 目標 99.5%

36317床 ⇒99.7%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	2,969	3,084	2,999	3,096	3,085	2,990	3,097	2,996	3,085	3,060	2,794	3,107	36,362
30年度	3,006	3,091	2,983	3,093	3,089	2,999	3,058	2,931	3,057	3,064	2,788	3,038	36,197
元年度	2,943	3,065	2,975	3,099	3,102	2,963	3,016	2,930	3,008	3,041	2,883	3,087	36,112



年度計	延べ人数	利用率
26年度	35,473	97.19%
27年度	36,145	98.76%
28年度	36,389	99.70%
29年度	36,362	99.62%
30年度	36,197	99.17%
元年度	36,112	98.67%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収入額(イ)	42,369	40,460	36,878	39,641	37,607	37,813	47,652	37,782	39,644	41,341	38,576	39,610	479,373	
支出額(ロ)	33,476	35,131	35,995	37,384	35,567	35,177	34,570	33,629	31,064	39,722	34,183	36,230	422,128	
内訳	職員給与	12,049	11,671	12,031	12,484	12,429	12,113	12,641	12,215	28,068	12,232	12,214	22,475	172,622
	賞与引当金、繰入	4,333	4,055	4,932	4,630	4,521	4,638	3,390	3,457	15,642	3,422	3,424	-13,972	42,472
	非常勤職員給与	3,567	3,503	3,616	3,465	3,600	3,056	3,451	3,508	4,894	3,442	3,390	6,032	45,524
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	396	396
	法定福利費	1,105	3,381	2,074	2,031	2,159	3,043	2,892	824	1,839	4,673	2,541	2,325	28,887
	給食業務委託費	2,553	2,553	2,553	2,553	2,553	2,553	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	30,918
	清掃業務委託費	312	312	312	312	312	312	304	304	304	304	304	304	3,696
	人件費計(ハ)	23,919	25,475	25,518	25,475	25,574	25,715	25,278	22,908	22,063	26,673	24,473	20,160	293,231
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	56.5%	63.0%	69.2%	64.3%	68.0%	68.0%	53.0%	60.6%	55.7%	64.5%	63.4%	50.9%	61.42%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	71.5%	72.5%	70.9%	68.1%	71.9%	73.1%	73.1%	68.1%	71.0%	67.1%	71.6%	55.6%	69.56%	
損益	8,893	5,329	883	2,257	2,040	2,636	13,082	4,153	8,580	1,619	4,393	3,380	57,245	
損益累計(年度純利益)	8,893	14,222	15,105	17,362	19,402	22,038	35,120	39,273	47,853	49,472	53,865	57,245		

## 2 施設入所者の平均年齢等（短期入所者除く）

入所期間別入所（居）者数（令和2年3月31日現在）

入所期間	1月以内		1月超～6月以内		6月超～1年以内		1年超～3年以内		3年超～5年以内		5年超	
	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数
男性	2	人	4	人	2	人	10	人	3	人	3	人
女性	0	人	7	人	6	人	19	人	22	人	21	人
合計	2	人	11	人	8	人	29	人	25	人	24	人
平均入所期	3	年	9	月								

入所（居）者の平均年齢

平均年齢	男	81.7	歳	女	86.9	歳	全体	85.6	歳
------	---	------	---	---	------	---	----	------	---

認知症高齢者の数（医師が認知症と診断した者）

80	人
----	---

## 2 要介護度認定別利用状況

要介護度	人数		合計	構成比率
	男	女		
要支援1	0	0	0	0%
要支援2	0	0	0	0%
要介護度1	0	0	0	0%
要介護度2	0	2	2	2.02%
要介護度3	9	22	31	31.33%
要介護度4	9	24	33	33.33%
要介護度5	6	27	33	33.33%
合計数	24	75	99	100%
介護度平均	3.88	4.01	3.94	

## 3 日常生活自立度（令和2年3月31日現在）

日常生活自立度	寝たきり度								認知症合計	
	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2		
認知症高齢者の自立度	なし									
	I									
	II									
	IIa			2		2	1			5
	IIb			5	1	5	3			14
	III									
	IIIa			17	4	15	15	1	5	57
	IIIb			4	1	2	4		1	12
	IV			1	1		4		4	10
	M					1				1
	不明									
自立度合計			29	7	25	27	1	10	99	

5 入所（居）者の在籍状況及び理由別入退所（居）（31年度実績）

初日 在籍数	入所				退所				所（居）						
	在宅	医療機関	社会福祉施設	介護老人 保健施設	在宅	長期入院	社会福祉施設	介護老人 保健施設	在宅	長期入院	社会福祉施設	介護老人 保健施設	死亡	その他	計
31年4月	1												1		1
元年5月													3		5
6月		1				2									0
7月															0
8月													1		1
9月							1						4		4
10月						1				1			1		2
11月										1			2		3
12月						1							2		2
令和2年1月						2	1			1			1		2
2月													1		1
3月						1							2		2
計	1173	1	6	2	1	13	23			5			18	0	23

注1 医療機関は、療養型を含む。注2 その他は、短期入所から引き続き入所（居）を含む。

6 退所者の状況

(1)平成31年度中の死亡者の退所（居）状況について

番号	死亡時の 年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の 有無
						引渡し年月日	受領者の 続柄	
1	86	平成31年4月20日	老衰	施設内		令和1年6月15日	妹	無
2	96	令和1年5月6日	急性呼吸不全	施設内		令和1年7月26日	長女	無
3	80	令和1年5月10日	肺炎	施設内		令和1年7月26日	妹	無
4	80	令和1年5月25日	急性心不全	施設内		令和1年9月29日	長男	無
5	93	令和1年8月8日	急性呼吸不全	施設内		令和1年9月19日	長女	無
6	70	令和1年9月5日	虚血性心筋症疑い	入院先		令和1年11月24日	長女	無
7	95	令和1年9月11日	急性心不全	施設内		令和1年11月6日	施設長	無
8	98	令和1年9月13日	急性呼吸不全	施設内		令和1年11月3日	甥	無
9	87	令和1年9月28日	急性呼吸不全	施設内		令和1年11月3日	長男	無
10	92	令和1年10月1日	急性呼吸不全	施設内		令和1年11月24日	長男	無
11	93	令和1年11月18日	急性呼吸不全	施設内		令和1年12月20日	二男	無
12	74	令和1年11月30日	肺炎	施設内		令和1年12月21日	甥	無
13	88	令和1年12月17日	虚血性心疾患	病院		令和2年2月14日	二女	無

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
						引渡し年月日	受領者の続柄	
14	81	令和1年12月24日	腎不全	施設内		令和2年2月8日	長女	無
15	96	令和2年1月12日	肺炎	施設内		令和2年2月26日	長女	無
16	75	令和2年2月28日	急性心筋梗塞	施設内		令和2年2月28日	長女	無
17	77	令和2年3月28日	急性化膿性胆嚢炎	病院		令和2年4月30日	妻	無

(2)令和2年3月31日以前の死亡による退所(居)者のうち、遺留金品の引渡しが完了していないケース

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
						引渡し年月日	受領者の続柄	
1	88	令和2年3月1日	虚血性心疾患	施設内		令和2年2月29日	後見人	無

(3)死亡以外の退所(居)者の状況

番号	退所時の年齢	退所年月日	退所理由	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
					引渡し年月日	受領者の続柄	
1	88	令和1年5月31日	長期入院		令和1年6月27日	二女	無
2	81	令和1年5月31日	長期入院		令和1年6月30日	長男	無
3	93	令和1年10月31日	長期入院		令和1年11月23日	長男	無
4	89	令和1年11月30日	長期入院		令和1年12月21日	二女	無
5	74	令和2年1月31日	長期入院		令和2年3月26日	兄	無

7 日常生活に対する介助等の状況

令和2年3月31日 現在

動作の種類	介助の種類	人数	備考
食事	自立	31人	
	見守り	34人	
	一部介助	9人	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる
	全部介助	25人	全部：全て介助を要する。
着替え	自立	23人	
	見守り	4人	
	一部介助	38人	一部：手を貸せば着替えができる。
	全部介助	34人	全部：自分でできないので全て介助を要する。
整容	自立	2人	一部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、
	見守り	0人	一部介助すれば行うことができる。
	一部介助	35人	全部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、
	全部介助	62人	、全て介助を要する。
移動	自立	19人	
	見守り	2人	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または、車いす等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。
	一部介助	30人	全部：全て介助を要する。
	全部介助	48人	
移乗	自立	33人	
	見守り	5人	
	一部介助	21人	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。
	全部介助	40人	全部：全て介助を要する。

8 入浴の実施状況

ア 入浴時の健康状態のチェックの有無  
イ 入浴介助の状況（人数は概数で可）

有

	一般浴	介助浴（チェア浴）	機械浴
1人1週あたりの回数		2回	2回
入浴対象者数	17人	42人	40人
1人1回あたりの入浴時間	15分	15分	15分
入浴時の実施曜日	月火木金	月火木金	月火木金
1回あたりの入浴人員	5人	10人	12人
1人あたりの介助人員	1人	3人	4人
入浴できない者への対応 （該当欄に“○”を記入すること）	○	○	○
	当日に清拭を行っている。		
	代替日を設定し、入浴を行っている。 次回の入浴日まで入浴等は行わない。		

（注）入浴時間には更衣のための時間を含まない、実際の入浴時間を記入すること。

9 排せつ介助の状況

おむつ使用者数	常時 83 人	夜間のみ 0 人	布パンツ+パット 5 名
1 人 1 日あたりの定時交換回数	4 回		P トイレ 3 名
トイレ誘導者数	55 人		
1 人 1 日あたりの誘導回数	5 回		
自立者数	8 人		
排せつの自立に関する施設としての取組（自然排せつへの取組、自立への援助等）	排泄自立の取組みとして尿量測定や排泄パターン把握に努めてきた。		

10 理美容の機会 リネンの機会等

理美容の機会 理髪 月 2 回 美容（カラー・パーマ有） 月 1 回 計 36 回  
 実施人数 557 人（入居者）+23 人（退所者） =120 人 一人あたり平均 4.64 回

品名	交換状況	リースの有無
シーツ	1 回	有
布団	2 回	有
カーテン	2 回	無
布団乾燥	2 回	

## 11 行事開催状況

行事名	参加人数	行事内容	実績
お花見会食	26名	桜を眺めながら家族と一緒に昼食を召し上がってもらう。	117,109円
花見外出	5名	車で公園に行き桜を見ながら季節を肌で感じ、心身共に気分転換をしてもらう。	実費
被服販売	43名	中々買物に行けないご利用者の為に自身で洋服を選んでもらう。	実費
町会盆踊り	11名	宮下町会の盆踊りに参加し楽しんでもらう。	73,150円
盆供養	21名	故人を偲び合同盆供養を行う。	66,600円
納涼祭	78名	地域の方や家族と共に盆踊りなど夏の風物詩を楽しんでもらう。	272,626円
敬老記念会食	25名	敬老記念をお祝いし、家族と一緒に昼食を召し上がってもらう。	129,811円
秋の彼岸法要	2名	無量寺で故人の供養をさせてもらう。	37,000円
若松神社例大祭	5名	地域行事に参加し交流を深めてもらう。	62,430円
日本舞踊鑑賞会	42名	創価大学日本舞踊部の踊りを鑑賞してもらう。	0円
上映会	42名	ご利用者の家族の撮った写真をスライドにして上映する。	実費
介護フェア	12名	一般の方々に関心の高さを身近に感じてもらう。	実費
クリスマス会食	21名	家族と一緒に昼食を召し上がってもらう。	43,015円
もちつき大会	21名	新年を祝う行事として地域の方や家族をお迎えして楽しんでもらう。	72,387円
初詣	1名	新年の季節行事として初詣に行く。	実費
節分	100名	年男・年女の方には絆を身に着けての記念撮影を行い、鬼役の職員に豆まきを行ってもらう。	1,159円
春の彼岸法要	3名	無量寺で故人の供養をさせてもらう。	37,000円

## 12 クラブ開催状況

クラブ名	参加総人数	ボランティア	※開催状況	利用者負担
書道	100名	有	月1回 年間10回	有
茶道	286名	有	月1回 年間11回	有
華道	139名	有	月1回 年間10回	有
民謡	286名	有	月1回 年間11回	無
わらべうた	222名	有	月1回 年間9回	無
園芸	69名	無	月1回 年間12回	有
カラオケ	170名	無	月1回 年間9回	無
風船バレー	107名	無	月1回 年間10回	無
キーボード	197名	有	月1回 年間9回	無
ヒューマンマインドエクスサイズ音楽療法	898名	無	月4回 年間42回	無

※人員の欠員やコロナの影響でボランティア来園できず、未開催にて回数が少ないクラブあり

### 喫茶いこい

喫茶いこい	587名	有	不定期（基本 金・土）	有
-------	------	---	-------------	---

## 13 福祉用具等の保有状況

	施設保有台数	使用者数	うち個人持込	合計
車いす	73台	70台	3台	76台
歩行器	10台	9台	3台	13台
エアマット	20台	18台	0台	20台
ポータブルトイレ	8台	8台	0台	8台

## 14 利用者の疾患状況

疾患群	男	女	計	%
神経系 脳血管障害 脳変性疾患	11	61	72	29.6
循環器 高血圧 動脈硬化心不全・不整脈刺激伝導系障害	19	69	88	36.2
腎尿路 慢性腎不全 尿路障害（前立腺・膀胱炎）	4	5	9	3.7
呼吸器 慢性閉塞性肺疾患 肺感染症および肺癌	0	2	2	0.8
消化器 消化器の潰瘍および癌肝・胆管・腸・疾患	0	12	12	4.9
血液 貧血 その他の血液疾患	0	0	0	0
内分泌 甲状腺疾患 リウマチ その他の内分泌疾患	6	11	17	7
運動器 骨疾患 関節疾患	5	20	25	10.2
眼・耳・皮膚・歯科領域の疾患	0	11	4	1.6
精神系	2	12	14	5.8
婦人系	0	0	0	0
合計	47	203	243	
利用者1名あたり疾患を有する数				2.45件

15 入院状況 年度別推移

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
2016年	延人数	5	2	2	0	6	4	4	5	3	6	5	47	3.9
	延日数	70	5	15	0	68	58	39	60	55	60	76	614	51.1
2017年	延人数	4	3	0	0	1	1	1	4	2	1	0	19	1.6
	延日数	19	55	0	0	32	3	115	58	75	28	0	423	35.2
2018年	延人数	3	2	3	2	2	7	4	6	4	3	4	42	3.5
	延日数	12	14	89	104	35	112	169	135	149	60	87	1,064	88.6
2019年	延人数	7	4	1	0	0	9	7	8	8	6	4	29	2.4
	延日数	118	68	11	0	0	121	130	139	108	121	76	968	73.4

16 医療的な処置をする入所者への対応

状 況	人 数	施設で行っている対応（注意点などを書くこと。）
経管栄養（胃ろう・鼻腔）	6	医師指示の栄養剤・投与量・投与時間に基づきベッド上ギヤジアップ45度、注入直後～終了まで観察
点滴	0	
常時吸引	1	口腔・鼻腔（医師の指示箋の下、吸引実施1回10秒以内吸引圧100～150mmhg
バルーンカテーテル留置	2	
在宅酸素	0	

17 感染症の状況（入院している者についても計上すること。）（31年度実績）

感染症名	人数	発症場所・まん延状況等
インフルエンザ	0	
ノロウイルス	0	
疥癬	0	
結核	0	
MRSA	5	2名鼻腔保菌、3名咽頭保菌、他者への感染なし
肝炎	5	4名C型肝炎、1名B型肝炎、他者への感染なし
その他	4	2名梅毒、2名緑膿菌、他者への感染なし

18 入退院の状況 (31 年度実績)

入院期間	1～30 日	31 日～60 日	61 日～90 日	91 日以上	計
入院者実数 ( )					
内は 3 月 31 日現在 入院中の者の再掲	20 人 (0 人)	4 人(0 人)	3 人 (0 人)	2 人 (1 人)	29 人 (1) 人

19 入所 (居) 者等の診療状況 (平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日までの実績)

区 分	嘱託医による 診療実績		医療機関での診療実績 (協力医療機関及び協力医療機関以外の双方)					
	延人数	実人数	通院実数		往診実数		入院実数	
			延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数
内 科	2352	98	45	26			29	25
外 科			75	50				
整形 外 科			32	16				
耳鼻咽喉科			0	0				
眼 科			5	4				
皮膚 科			19	6				
婦 人 科			0	0				
泌尿器科			39	4				
精神 科			4	1	228	19		
神 経 科			0	0				
歯 科								
そ の 他			163	10				
合計	2352	98	382	117	228	19	29	25

20 嘱託医師の状況

番号	診療科目等	常勤・非常勤の別	配置契約書の有無
1	内科 外科	非常勤	有
2	内科	非常勤	有
3	内科 泌尿器科	非常勤	有
4	内科・循環器科	非常勤	有
5	精神科	非常勤	有
6	訪問歯科	非常勤	有

21 協力医療機関

(協力歯科医療機関を定めている場合診療科目に歯科と記入すること。)

医療機関名	主な診療科目	契約書等の有無	所要時間(車で)
新谷医院	内科	有	60分
わかば歯科医院	歯科	有	60分
高月病院	精神科	有	5分
右田病院	内科 外科	有	20分

22 家族との連携

(1) 面会状況等(31年度実績)

家族等の面会があった入所(居)者	有り	107人	なし	13人	外泊したことがある入所(居)者	有り	12人	なし	108人
------------------	----	------	----	-----	-----------------	----	-----	----	------

(2) 家族との交流等(31年度実績)

家族会開催	無	イ 家族懇談会	有	開催回数	年1回	ウ 行事招待の有無	有	年7回	実施
-------	---	---------	---	------	-----	-----------	---	-----	----

23 預り金の収支状況の報告(31年度実績)

ア 報告の際の施設長の決裁の有無	有り	イ 入所(居)者への報告の有無	(ア) 本人への報告	有	(イ) 家族等への報告	有
------------------	----	-----------------	------------	---	-------------	---

(1) 施設で保管している遺言状の件数 0件

(2) 預り金・遺留金等から寄附があった場合の件数(31年度実績) 0件

23 預り金の収支状況の報告（31年度実績）  
 平成31年度利用者預り金状況（令和2年3月31日）  
 区分・預貯金

預り人員	預り金総額	一人当りの預金	個人別	最高額	個人別	最低額
96名	40,927,907円	426,332円		6,591,578円		3,769円

24 行事食一覧表

月	日	行事	メニュー			
4	5	春御膳	菜の花と桜海老の混ぜご飯	味噌汁（春キャベツ揚げ）	鶏とアスパラの甘辛炒め	しんじゃが揚げ フルーツ（苺）
	13	お花見会食	ご飯	清汁（なると 豆苗）	刺身盛り合わせ（鮪 鯛 サーマン）	
	17	おやつバイキング	黒ゴマプリン	カスタードパイ	抹茶ハバロア	羊羹ロール ショートケーキ クッキー 苺
	19	誕生日祝い食	ご飯	清汁（なると 豆苗）	刺身盛り合わせ（鮪 鯛 サーマン）	鶏の照り焼き 高野豆腐の含め煮 菜種和え
	27	選択食	さわらの塩焼きと和風ハンバーグの選択食			
5	1	八十八夜	（おやつ）お茶饅頭			
	5	端午の節句	浅利と新生姜炊き込みご飯	赤だし	キスの変わり揚げ	炊き合わせ レンコンの梅肉和え
	10	誕生日祝い食	ご飯	清汁（帆立 青ネギ）	刺身盛り合わせ	筍と枝豆の薄くす煮 茄子と茗荷のごま醤油和え フルーツ（オレンジ）
	24	選択食	赤魚の粕漬け焼きときこのハンバーグの選択食			
	25	郷土料理（長崎）	長崎ちゃんぽん 浦上そぼろ はなはじき			
6	7	郷土料理（広島）	穴子ご飯 つみれ汁 肉じゃが（牛） エリンギと春菊のお浸し			
	12	おやつバイキング	ういろう（2種）	ショートケーキ	プリン	カップ羊羹 お茶饅頭 柏餅風 クッキー オレンジ 苺
	14	誕生日祝い食	穴子	枝豆ご飯	清汁（白身つみれ 貝割れ）	天ぷら盛り合わせ 炊き合わせ 卵焼き フルーツ(メロン)
	21	選択食	アジフライとハンバーグデミソースの選択食			
7	7	七夕の日	そうめん	薬味	ミニちらし	巾着の煮物 フルーツ(マンゴー)

12	誕生日祝食	枝豆と桜海老の混ぜご飯 赤だし汁 季節の天ぷら (エビ 南瓜 ししとう サツマイモ) 鶏とアスパラの甘辛炒め 胡瓜と茗荷の浅漬け ゴールデンキウイ
24	選択食	鯉のラビゴットと和風ハンバーグの選択食
27	土用の丑	うなぎちらし 赤だし汁 (アスパラ 手毬麩) 南瓜の含め煮 菜花のタラマヨ和え うぐいす豆
8	9	穴子飯 けんちん汁 季節の天ぷら (キス イカ 茄子 ししとう ) ゴーヤチャンプル 胡瓜と茗荷の浅漬け フルーツ (梨)
12	サマーランチメニュー	ココナッツカレー 冬瓜のコンソメスープ 夏野菜マリネ マンゴーヨーグルト
15	郷土料理の日 (鹿児島)	鶏飯 里芋の田楽 ほうれん草のゴマ和え フルーツ (マンゴー)
29	選択食	タラのアーモンドフライ 手作りチーズハンバーグ
31	夏祭り	焼きそば お好み焼き フランクフルト 焼き鳥 枝豆 かき氷
9	8	栗ご飯 清まし汁 お好み焼き風卵焼き 大根の菊蟹あんかけ うぐいす豆
13	誕生日祝食	穴子飯 清汁 (松茸麩・三つ葉) フライの盛り合わせ (エビフライ・カニクリームコロッケ・ナス) 枝豆つみれの煮物 キャベツと胡瓜の浅漬け フルーツ (梨)
16	敬老会食	握り寿司 太巻き 清汁 天ぷら (エビ、南瓜、ナス、ししとう) 茶碗蒸し カニの重ね蒸し煮 さつま芋の白和え
26	選択食	手作りハンバーグきのこソース サーモンフライの選択食
29	郷土料理 (北海道)	豚丼 三平汁 ジャガバター メロンゼリー
10	4	栗ご飯 清汁 (豆腐、三つ葉) さんまの塩焼き 茸の天ぷら ほうれん草の胡麻和え
15	十五夜	山芋饅頭
16	おやつバイキング	モンブラン 栗ワッフル 芋羊羹～栗添え～ ババロア (抹茶・チョコ バニラ・チョコ) ハロウィンクッキー パイン、オレンジ
22	即位礼正殿	赤飯 お吸い物 刺身 (鮪、鯛、甘えび) 炊き合わせ 柿なます
29	選択食	ハンバーグソース 鎌倉丼の選択食

			和風モンブラン	
11	31	ハロウィン	ゆかりご飯 赤だし汁(あおさ) 刺身盛り合わせ(鮪、鯛、サーモン) 筑前煮 きのこのマリネ 黒豆	
	8	誕生日祝食	ごまんま 鱈のじゃっば汁 十和田バラ焼き 煮えっこ	
	14	郷土料理(青森)	スイートポテト 黒豆ドーナッツ 紅葉饅頭 バナナケーキ ワッフル いちごプリン 抹茶ババロア	
	20	おやつバイキング	中華井とカニレスタスチャーパーハンの選択食	
	22	選択食	吹き寄せご飯 清汁(松茸麩・三つ葉) 焼き秋刀魚の酢橘醤油 茶碗蒸し蟹あん うぐいす豆	
	29	秋のみのり膳	ご飯 清汁(はんぺん・三つ葉) 刺身盛り合わせ(鮪 甘えび サーモン) メンチカツ 春菊の胡麻和え フルー	
12	14	誕生日祝食	ツ(リンゴ)	
	21	クリスマス会食	チキンライスエッグ添え ミネストローネスープ ミートローフ 海老グラタン サーモンとアボガドのマリネ(メロン)	
	25	選択食	肉みそ温玉のせ丼 エビカツフライの選択食	
	31	年越しそば	年越しそば 海老と春菊のかき揚げ かぶの柚子和え フルーツ(みかん)	
1	1	おせち料理	赤飯 初春汁(手毬麩 三つ葉) 鰯の照り焼き 松風焼き 祝い肴 海老芋と根菜の煮物	
	2	おせち料理	穴子ちらし 清汁(水菜 白身つみれ) 炊き合わせ 紅白なます 黒豆	
	7	七草粥	(朝食) 七草粥 味噌汁(玉ねぎ、ネギ) 厚揚げの生姜煮 キャベツの和え物	
	10	誕生日祝食	ご飯 清汁(いわのり・ゆず) 刺身盛り合わせ(鮪 鯛 サーモン) 鶏肉のから揚げ 海老茶巾と野菜の煮物 黒豆	
	11	鏡開き	(おやつ) おしるこ	
	18	餅つき大会	(おやつ) お餅～みたらし風～	
	23	選択食	焼き鳥井と玉ちり井の選択食	
2	3	節分	花ちらし寿司 イワシつみれ汁 五日煮 フルーツ(苺)	
	11	冬の味覚御膳	せりご飯 呉汁 みぞれ鍋 ねぎ塩豆腐 里芋のたらこサラダ	
	14	誕生日祝食	ご飯 お事汁 刺身盛り合わせ(鮪 甘えび サーモン) チキンカツ 五日茶巾煮 フルーツ(りんご)	

14	バレンタインデー	(おやつ) バレンタインハート 練きり
19	おやつバイキング	ロールケーキ2種(プレーン・抹茶) タコ焼き ワッフル ねりきり クッキー マスカットゼリー 黒ゴマゼリー
21	選択食	スタミナ丼と海老のかき揚げの選択食
3	開設記念日	赤飯 清汁(とろろ 椎茸) 刺身盛り合わせ(鮪 サーモン 甘エビ) 季節の天ぷら 春菊の胡麻和え 黒豆
3	ひな祭り	桜ちらし 清汁(とろろ昆布 菜の花) 春野菜の炊き合わせ フルーツ(苺)
13	誕生日祝食	菜飯ご飯 豚汁 刺身盛り合わせ(マグロ サーモン ハマチ) がんもの煮物 きのこのマリネ フルーツ(オレンジ)
20	お彼岸	(おやつ) ぼたもち
23	郷土料理(熊本)	高菜めし 太平燕(タイピーエン) ひこずり
27	選択食	焼き豚丼とえび天丼の選択食

## 25 褥瘡予防対策

(1) 褥瘡のハイリスク者の把握方法	栄養ケアマネイジメント 褥瘡の既往がある者(褥瘡伝票) 看護師からの皮膚状態の意見等(入浴時) 褥瘡マネイジメント 介護日誌 議事録等
(2) 褥瘡のハイリスク者に対する褥瘡予防計画	有り
(3) 褥瘡対策委員会の設置	有り 12回/年 工 褥瘡対策「指針」の整備 有り
(4) 褥瘡対策研修	2回/年 開催 カ 褥瘡を有する入所(居)者の状況等(令和2年3月31日現在) 特養 4名 GH 3名

## 借楽園ホーム

番号	年齢	入所年月日	発祥場所【施設・病院】	発祥に至った原因
1	95歳	平成30年11月6日	施設	左臀部 糖尿病・湿潤しやすい 右臀部 糖尿病・湿潤しやすい
2	90歳	平成29年6月3日	施設	右踵部 骨折後ギブス装着し接触と圧迫と摩擦によるもの 右外顆部 骨折後ギブス装着し接触と圧迫と摩擦によるもの 右足関節(外側部) 骨折後ギブス装着し接触と圧迫と摩擦によるもの
3	83歳	令和1年12月30日	施設	左臀部 摩擦・同一姿勢

グループホーム 初音の杜

番号	年齢	入所年月日	発祥場所【施設・病院】	発祥に至った原因
1	86歳	平成25年12月1日	施設	右踵部 圧迫による皮膚剥離・浸出液
2	86歳	平成24年9月26日	施設	右大転子部 圧迫による皮膚剥離・浸出液 臀部 圧迫による赤み

26 身体的拘束等廃止への取り組み

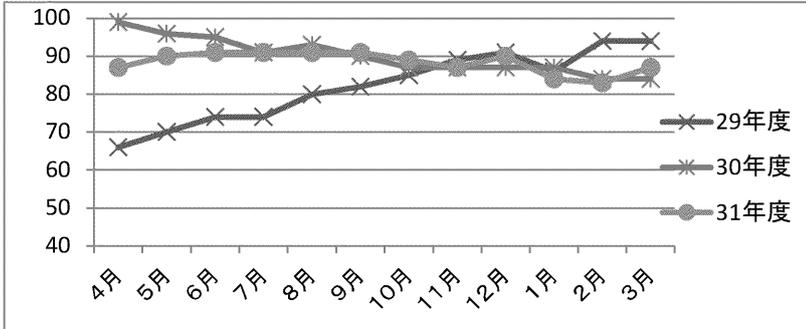
- (1) 身体的拘束を実施した入所（居）者数 平成31年度実績 0人
- (2) 身体的拘束を廃止するための委員会の設置 有 委員会開催回数（31年度実績）12人

## V.居宅介護支援事業所

### 利用状況実績

居宅介護支援事業所 月件数 (目標数88.5件 内訳 29.5件3名) 目標 年度1,062件

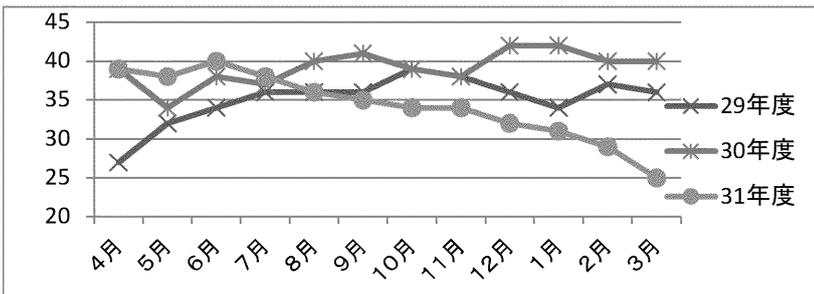
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	66	70	74	74	80	82	85	89	91	86	94	94	985
30年度	99	96	95	91	93	90	87	87	87	87	84	84	1080
31年度	87	90	91	91	91	91	89	87	90	84	83	87	1061



20年度	210	
21年度	233	
22年度	289	
23年度	298	
24年度	346	
25年度	346	
26年度	542	
27年度	621	57.50%
28年度	643	59.54%
29年度	985	91.20%
30年度	1085	88.64%
31年度	1061	99.91%

居宅介護 予防支援 月件数 (目標想定数36.5件 12件3名) 目標 年度438件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	27	32	34	36	36	36	39	38	36	34	37	36	421
30年度	39	34	38	37	40	41	39	38	42	42	40	40	470
31年度	39	38	40	38	36	35	34	34	32	31	29	25	411



20年度		
21年度		
22年度		
23年度		
24年度		
25年度		
26年度	189	
27年度	283	98.26%
28年度	339	117.71%
29年度	421	146.18%
30年度	477	124.22%
31年度	411	93.84%

居宅介護支援 平成31年度 要介護度分布及び平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	42	44	47	46	49	51	47	47	47	42	43	45
要介護2	22	22	21	22	20	19	22	20	18	20	20	20
要介護3	12	11	12	12	11	9	9	6	10	8	7	10
要介護4	6	7	6	6	6	7	6	9	10	9	9	8
要介護5	5	6	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4
合計	87	90	91	91	91	91	89	87	90	84	83	87
平均介護度	1.9	2	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2	1.9	1.9

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収入額(イ)	1,530	1,656	1,642	1,627	1,561	1,598	1,529	1,559	1,529	1,547	1,428	1,472	18,678	
支出額(ロ)	1,591	1,532	1,527	1,514	1,553	1,642	1,455	1,533	1,593	1,742	1,759	1,718	19,159	
内訳	職員給与	1,016	1,025	1,032	980	1,018	1,008	978	982	2,607	1,038	998	13,697	
	賞与引当金、繰入	252	252	252	252	252	201	201	(1,312)	201	201	201	1,205	
	非常勤職員給与	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	法定福利費	126	123	123	119	123	135	135	170	130	363	170	182	1,899
	給食業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計(ハ)	1,394	1,400	1,407	1,351	1,393	1,395	1,314	1,353	1,425	1,602	1,369	1,398	16,801	
対収入割合(ハ)÷(イ)	91.1%	84.5%	85.7%	83.0%	89.2%	87.3%	85.9%	86.8%	93.2%	103.6%	95.9%	95.0%	89.0%	
対支出割合(ハ)÷(ロ)	87.6%	91%	92%	89%	90%	85%	90%	88%	89%	92%	78%	81%	90%	

偕楽園ホーム 定期巡回・随時対応訪問介護・看護 (平成31年4月～)

年度目標【訪問介護課年度純利益600万、利用者数29名】

令和元年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	10	12	13	12	14	15	15	15	15	14	14	13	162
訪問回数	213	409	449	421	708	601	731	606	637	593	704	629	6,701
要介護1	6	7	7	7	9	10	9	9	10	7	7	7	95
要介護2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	4	4	37
要介護3		1			1	1	1	1	1	2	1	1	10
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1		12
要介護5			2	1	0	1	1	1			1	1	8
平均介護度	1.6	1.7	2.1	1.8	1.6	1.7	1.8	1.8	1.5	1.9	1.9	1.8	1.8
目標達成率	34.5%	41.4%	44.8%	41.4%	48.3%	51.7%	51.7%	51.7%	51.7%	48.3%	48.3%	44.8%	46.55%

偕楽園ホーム 訪問介護 (平成31年4月～)

年度目標【訪問介護課年度純利益600万、利用者数40名】

30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	10	12	10	12	12	13	13	14	15	15	16	15	157
訪問回数	121	185	111	123	132	134	137	126	93	145	157	173	1,637
目標達成率	25.0%	30.0%	25.0%	30.0%	30.0%	32.5%	32.5%	35.0%	37.5%	37.5%	40.0%	37.5%	32.71%

偕楽園ホーム 夜間対応型訪問介護 (平成31年4月～)

年度目標【訪問介護課年度純利益600万、利用者数7名】

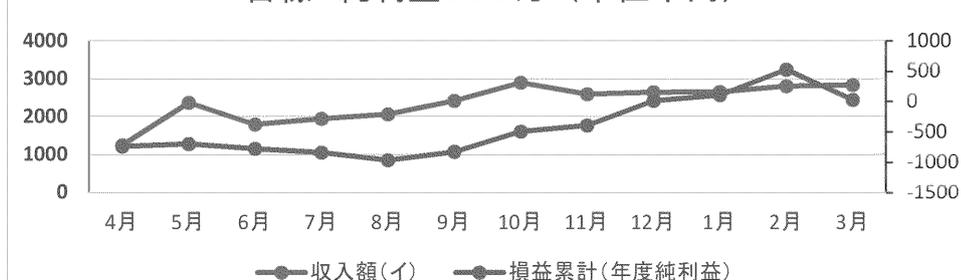
30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	3	2	2	2	2	3	4	3	4	3	3	2	33
訪問回数	50	32	29	32	32	38	60	39	69	58	75	35	549
目標達成率	42.9%	28.6%	28.6%	28.6%	28.6%	42.9%	57.1%	42.9%	57.1%	42.9%	42.9%	28.6%	39.29%

※偕楽園ホーム 訪問介護課(定期巡回・訪問介護・夜間対応) (平成31年4月～)

年度目標【年度純利益600万】

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収入額(イ)	1,254	2,371	1,797	1,951	2,068	2,427	2,905	2,595	2,653	2,660	2,810	2,836	28,327	
支出額(ロ)	1,994	2,328	1,877	2,017	2,189	2,288	2,573	2,491	2,248	2,569	2,387	3,337	28,298	
内 訳	職員給与	1,248	1,234	980	1,005	1,284	1,214	1,360	1,375	3,057	1,307	1,319	3,172	18,555
	賞与引当金、繰入	288	312	365	475	426	424	489	-1,420	433	378	-839	1,722	
	非常勤職員給与	143	148	163	163	157	169	205	268	217	244	557	2,616	
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	法定福利費	188	184	184	180	174	200	240	258	194	462	258	206	2,728
	給食業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計(ハ)	1,867	1,878	1,692	1,823	2,041	2,007	2,173	2,327	2,099	2,419	2,199	3,096	20,326	
対収入割合(ハ)÷(イ)	148.9%	79.2%	94.2%	93.4%	98.7%	82.7%	74.8%	89.7%	79.1%	90.9%	78.3%	109.2%	93.25%	
対支出割合(ハ)÷(ロ)	94%	81%	90%	90%	93%	88%	84%	93%	93%	94%	92%	93%	90.51%	
損益	-740	43	-80	-66	-121	139	332	104	405	91	423	-501	29	
損益累計(年度純利益)	-740	-697	-777	-843	-964	-825	-493	-389	16	107	530	29	58	

目標 純利益600万 (単位千円)



2 定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービス提供の状況

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護度1	6	7	7	7	9	10	9	9	10	7	7	7
介護度2	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	4	4
介護度3		1			1	1	1	1	1	2	1	1
介護度4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	
介護度5			2	1	0	1	1	1			1	1
利用者数	10	12	13	12	14	15	15	15	15	14	14	13
平均介護度	1.6	1.7	2.1	1.8	1.6	1.7	1.8	1.8	1.5	1.9	1.9	1.8

訪問介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護度1	4	4	4	5	5	6	7	7	7	3	3	3
介護度2	1	1	1	2	2	2	2	2	3	6	8	8
介護度3	1	1	1	1								
介護度4	2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4
介護度5	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1
利用者数	10	11	10	12	12	13	14	14	15	15	16	16
平均介護度	2.7	2.8	2.6	2.4	2.5	2.4	2.3	2.3	2.3	2.7	2.5	2.5

夜間対応型訪問介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護度1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護度2	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
介護度3												
介護度4	1						1	1	1	1	1	
介護度5						1	1	1	1	1	1	1
利用者数	3	2	2	2	2	3	4	4	4	3	3	2
平均介護度	2.3	1.5	1.5	1.5	1.5	2.7	3.0	3.0	3.0	3.3	3.3	3.0

VII.通所介護事業

1 利用状況実績

地域密着型通所介護 延べ人数 (定員18名) H25.5~ 目標 95.00%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	421	471	463	450	474	421	463	475	481	407	438	498	5462
営業日数	25	27	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310
月間利用率	93.6%	96.9%	98.9%	96.2%	97.53%	89.96%	98.93%	101.50%	102.78%	94.21%	101.39%	102.47%	97.86%
30年度	464	509	444	438	484	400	429	382	386	357	368	395	5056
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	24	24	26	309
月間利用率	103.1%	108.8%	94.9%	90.1%	103.42%	85.47%	88.27%	81.62%	79.42%	82.64%	81.78%	84.40%	90.32%
31年度	369	408	372	405	383	380	391	414	417	375	384	362	4660
営業日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	25	26	311
月間利用率	78.8%	87.2%	79.5%	86.5%	81.84%	81.20%	83.55%	88.46%	85.80%	86.81%	85.33%	77.35%	

通所介護2 単位日(日曜日)		延べ人数										目標	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度	10	9	9	13	8	13	19	13	21	10	10	11	146
営業日数	5	4	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	52
月間利用率	20.0%	22.5%	22.5%	26.0%	20.0%	32.5%	38.0%	32.5%	42.0%	25.0%	25.0%	27.5%	27.79%
30年度	13	11	10	15	12	13							74
営業日数	5	4	4	5	4	5							27
月間利用率	26.0%	27.5%	25.0%	30.0%	30.0%	26.0%							27.42%

通所介護 29年~30年		延べ人数										目標	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
29年度延べ人数	431	480	472	463	482	434	482	488	502	417	448	509	5608
日数×定員1	450	486	468	468	486	468	468	468	468	432	432	468	
日数×定員2	50	40	40	50	40	40	50	40	50	40	40	40	
計	500	526	508	518	526	508	518	508	518	472	472	526	6100
月間利用率	86.20%	91.25%	92.91%	89.38%	91.63%	85.43%	93.05%	96.06%	96.91%	88.35%	94.92%	96.77%	91.91%
平均介護度	2.0	2.0	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.99

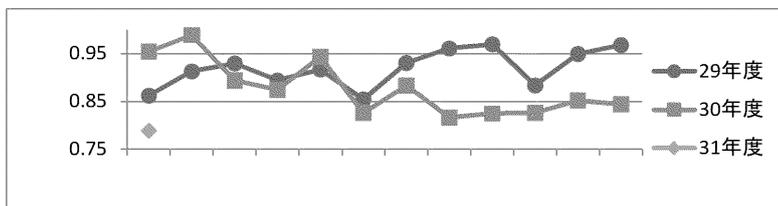
通所介護 29年~30年		延べ人数										目標	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度延べ人数	477	520	454	453	496	413	429	382	386	357	368	395	5130
日数×定員1	450	486	468	468	486	450	486	468	468	432	432	468	
日数×定員2	50	40	40	50	40	50	0	0	0	0	0	0	
計	500	526	508	518	526	500	486	468	468	432	432	468	5832
月間利用率	95.40%	98.86%	89.37%	87.45%	94.30%	82.60%	88.27%	81.62%	82.48%	82.64%	85.19%	84.40%	87.71%
平均介護度	1.9	1.9	2.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	1.9	1.93

年度計	延べ人数	営業日	利用率
26年度	4,960	310	88.89%
27年度	4,846	312	86.29%
28年度	4,906	310	87.29%
29年度	5,462	310	97.89%
30年度	5,056	309	90.90%
31年度	4,660	311	83.24%

年度計	延べ人数	営業日	利用率
26年度	87	26	33.46%
27年度	265	51	51.96%
28年度	131	51	25.69%
29年度	146	52	28.08%
30年度	74	27	27.41%

年度計	延べ人数	利用率
26年度	4,734	81.06%
27年度	5,111	83.43%
28年度	5,037	82.71%
29年度	0	0.00%
30年度	0	0.00%

目標値 90%/年平均  
目標値 95%/年平均

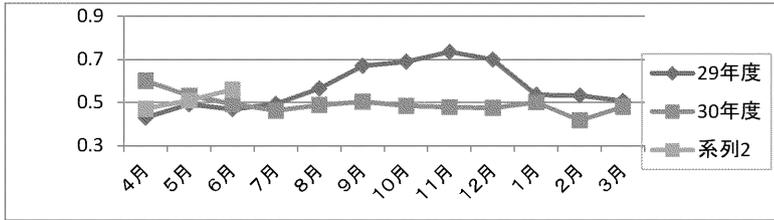


区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	4,018	4,869	4,034	4,307	4,061	4,049	4,099	4,691	5,112	4,167	4,229	3,965	51,601
支出額(ロ)	3,663	3,904	3,923	3,781	3,937	3,920	4,200	4,029	4,846	4,343	4,185	5,191	49,922
内訳	職員給与	1,248	1,454	1,438	1,451	1,483	1,455	1,589	1,588	3,860	1,575	1,562	3,464
	賞与引当金、繰入	481	514	514	538	522	544	506	509	-1,735	523	524	-987
	非常勤職員給与	612	554	594	538	580	618	656	682	1,122	585	615	1,083
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	182	213	213	207	212	237	253	103	208	529	280	249
	給食業務委託費	83	83	83	83	83	83	84	84	84	84	84	84
	清掃業務委託費	8	8	10	10	10	10	15	15	15	15	15	15
人件費計(ハ)	2,614	2,826	2,852	2,827	2,890	2,947	3,103	2,981	3,554	3,311	3,080	3,908	36,893
対収入割合(ハ)÷(イ)	65.1%	58.0%	70.7%	65.6%	71.2%	72.8%	75.7%	63.5%	69.5%	79.5%	72.8%	98.6%	71.92%
対支出割合(ハ)÷(ロ)	71%	72%	73%	75%	73%	75%	74%	74%	73%	76%	74%	75%	73.84%
損益	355	965	111	526	124	129	-101	662	266	-176	44	-1,226	1,679
損益累計(年度純利益)	355	1,320	1,431	1,957	2,081	2,210	2,109	2,771	3,037	2,861	2,905	1,679	3,358

認知症対応型通所介護

目標 80%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
29年度	129	159	146	154	176	209	215	229	218	154	153	164	2106
営業日数	25	27	26	26	26	26	26	26	26	24	24	27	309
利用率	43.00%	49.07%	46.79%	49.36%	56.41%	66.99%	68.91%	73.40%	69.87%	53.47%	53.13%	50.62%	56.75%
平均介護度	2.4	2.3	2.3	2.0	2.2	2.2	2.1	2.0	2.1	2.1	2.1	2.1	2.16
30年度	180	172	154	144	158	151	157	149	148	144	120	150	1827
営業日数	25	27	26	26	27	25	27	26	26	24	24	26	309
利用率	60.00%	53.09%	49.36%	46.15%	48.77%	50.33%	48.46%	47.76%	47.44%	50.00%	41.66%	48.07%	49.26%
平均介護度	2.3	2.3	2.4	2.4	2.3	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.20
元年度	147	165	168	190	178	188	232	210	203	189	205	238	2313
営業日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	25	26	311
利用率	47.12%	50.93%	56.00%	58.64%	54.94%	62.67%	71.60%	67.31%	65.06%	65.63%	68.33%	76.28%	62.04%
平均介護度	1.9	1.9	1.8	1.9	2.1	2.0	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.1	2.12



年度計	延人数	利用率	目標値
26年度	553	14.87%	60%/年平均
27年度	1240	33.11%	80%/年平均
28年度	1518	40.81%	70%/年平均
29年度	2106	56.80%	
30年度	1827	49.27%	
元年度	2313	61.98%	

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	2,039	2,082	2,066	2,384	2,291	2,412	2,710	3,215	2,637	2,542	2,835	3,203	30,416
支出額(ロ)	2,119	1,906	1,968	2,019	1,981	1,983	2,015	2,034	1,752	2,139	2,024	1,834	23,774
内訳	職員給与	697	484	481	563	490	467	521	533	1,202	578	519	1,026
	給与引当金、繰入	293	341	364	386	367	387	273	290	-1,067	352	309	-1,278
	非常勤職員給与	626	619	644	633	659	641	686	693	1,038	647	666	1,433
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	141	111	111	109	112	123	134	131	108	230	142	126
	給食業務委託費	27	27	27	27	27	27	28	28	28	28	28	28
	清掃業務委託費	3	3	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6
人件費計(ハ)	1,787	1,585	1,631	1,722	1,659	1,649	1,648	1,681	1,315	1,841	1,670	1,341	19,529
対収入割合(ハ)÷(イ)	87.6%	76.1%	78.9%	72.2%	72.4%	68.4%	60.8%	52.3%	49.9%	72.4%	58.9%	41.9%	65.99%
対支出割合(ハ)÷(ロ)	84%	83%	83%	85%	84%	83%	82%	83%	75%	86%	83%	73%	81.98%
損益	-80	176	98	365	310	429	695	1,181	885	403	811	1,369	6,642
損益累計(年度純利益)	-80	96	194	559	869	1,298	1,993	3,174	4,059	4,462	5,273	6,642	13,284

## 2 地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護 介護サービスの提供状況

### (1) 地域密着型通所介護のサービスの提供状況

	月	火	水	木	金	土	日	サービス提供時間			
	サービス提供日	○	○	○	○	○	○		8時50分	～ 17時00分	
機能訓練実施日	○	○	○	○	○	○	午前	9時40分	～ 11時30分		
入浴実施日	○	○	○	○	○	○	午後	13時00分	～ 16時00分		
その他の休業日	○	○	○	○	○	○	午前	9時40分	～ 12時00分		
その他の休業日	○	○	○	○	○	○	午後	13時30分	～ 16時00分		
年未年始								1	月	3	日まで

※平成30年9月で日曜日の営業は終了。

### (2) 認知症対応型通所介護のサービスの提供状況(該当欄に“○”を記入すること。)

	月	火	水	木	金	土	日	サービス提供時間			
	サービス提供日	○	○	○	○	○	○		9時20分	～ 16時30分	
機能訓練実施日							午前	9時40分	～ 11時30分		
入浴実施日	○	○	○	○	○	○	午後	13時00分	～ 16時00分		
その他の休業日	○	○	○	○	○	○	午前	9時40分	～ 12時00分		
その他の休業日	○	○	○	○	○	○	午後	13時00分	～ 16時00分		
年未年始								1	月	3	日まで

### (3) 運営推進会議

平成28年度より地域密着事業へ移行したことにより、地域密着型通所介護と認知症対応型通所介護で2回運営推進会議を開催した。一誠会で取り組んでいる地域行事への参加、交流から地域の方が、事業に興味を持ち、理解を示していただくことにつながっていることが感じられる。運営推進会議での委員からの意見も、デイサービスの取り組みに対してだけでなく地域での活動の情報もいただけるようになり、運営推進会議の活性化にもつながったと評価する。

平成31年度運営推進会議 開催日と主な内容 地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護

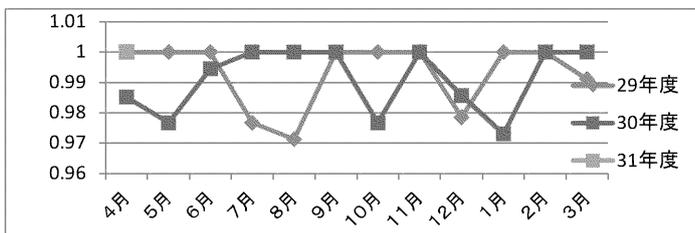
①	5月17日(金)	活動報告	地域との連携について	事業計画について
②	1月17日(金)	活動報告	地域との連携について	

# VIII 認知症対応型共同生活介護

## 1 利用状況実績

認知症対応型共同生活介護 延べ人数 (定員18名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	予算に 可能な 空室数
29年度	540	558	540	534	527	540	558	540	546	558	504	544	6489	
入居	100.00%	100.00%	100.00%	95.70%	94.44%	100.00%	100.00%	100.00%	97.85%	100.00%	100.00%	97.49%		
短期利用	0	0	0	11	15	0	0	0	0	0	0	9		
合計	540	558	540	545	542	540	558	540	546	558	504	553	6524	
日数	30	31	30	31	31	31	31	30	31	31	28	31	366	
欠延べ人数	0	0	0	13	16	0	0	0	12	0	0	5	46	50
30年度	522	522	507	558	558	540	536	540	550	527	504	558	6422	
入居	96.67%	93.55%	93.89%	100.00%	100.00%	100.00%	96.06%	100.00%	98.57%	94.44%	100.00%	100.00%		
短期利用	10	23	30	0	0	0	9	0	0	16	0	0		
合計	532	545	537	558	558	540	545	540	550	543	504	558	6510	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
欠延べ人数	6	13	3	0	0	0	14	0	8	31	0	0	75	-9
元年度	518	558	535	550	558	540	539	533	542	556	491	508	6428	
入居	95.93%	100.00%	99.07%	98.57%	100.00%	100.00%	96.59%	98.70%	97.13%	99.64%	94.06%	91.04%		
短期利用	20	0	0	5	0	0	0	0	0	0	20	35		
合計	538	558	535	553	558	540	541	533	557	556	511	543	6523	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
欠延べ人数	1	0	5	4	0	0	18	7	16	2	11	15	79	-27



年度計	延べ人数	利用率
26年度	6,316	96.13%
27年度	6,314	95.84%
28年度	6,518	99.21%
29年度	6,524	99.03%
30年度	6,510	99.09%
元年度	6,523	99.01%

認知症対応型共同生活介護 要介護度別人数と平均介護度

2020/03/31現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計人数	平均介護度
1丁目	1	1	2	1	4	9	3.7
区分変更申請中	0		0	0	0	0	
2丁目	1	1	4	0	3	9	3.3
区分変更申請中	0	0	0	0	0	0	0
1,2丁目合計	2	2	6	1	7	18	3.5

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	7,991	8,708	7,959	8,148	8,232	8,139	8,416	8,274	8,815	8,217	8,066	10,384	101,349
支出額(ロ)	7,959	7,884	8,004	7,838	8,266	7,436	7,432	9,462	8,133	8,647	7,982	9,562	98,605
内訳	職員給与	2,214	2,144	2,174	2,225	2,148	2,191	2,307	2,374	5,600	2,639	2,404	4,616
	賞与引当金、繰入	761	917	883	889	883	893	822	812	-2,770	803	808	-2,090
	非常勤職員給与	1,658	1,381	1,450	1,459	1,694	1,610	1,668	1,761	2,345	1,662	1,691	3,314
	派遣職員費	823	909	808	886	891	0	0	0	0	0	0	19
	法定福利費	460	461	488	481	488	607	598	781	582	1,050	747	667
	給食業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計(ハ)	5,916	5,812	5,803	5,940	6,104	5,301	5,395	5,728	5,757	6,154	5,650	6,526	57,910
対収入割合(ハ)÷(イ)	74.0%	66.7%	72.9%	72.9%	74.1%	65.1%	64.1%	69.2%	65.3%	74.9%	70.0%	62.8%	69.36%
対支出割合(ハ)÷(ロ)	74%	74%	73%	76%	74%	71%	73%	61%	71%	71%	71%	68%	71.30%
損益	32	824	-45	310	-34	703	984	-1,188	682	-430	84	822	2,744
損益累計(年度純利益)	32	856	811	1,121	1,087	1,790	2,774	1,586	2,268	1,838	1,922	2,744	5,488

2 グループホーム 初音の杜 介護サービスの提供状況

	介護の種類	人数		備考
		人数	備	
食 事	自立	4	人	
	見守り	5	人	
	一部介助	4	人	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる。
	全部介助	5	人	全部：全て介助を要する。
着 替 え	自立	1	人	
	見守り	2	人	
	一部介助	8	人	一部：手を貸せば着替えができる。
	全部介助	7	人	全部：自分でできなないので全て介助を要する。
整 容	自立	2	人	
	見守り	1	人	
	一部介助	9	人	一部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、一部介助すれば行うことが出来る。
	全部介助	6	人	全部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、全て介助を要する。
移 動	自立	3	人	
	見守り	3	人	
	一部介助	4	人	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。又は、車いす等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。
	全部介助	8	人	全部：全て介助を要する。
移 乗	自立	2	人	
	見守り	5	人	
	一部介助	3	人	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。
	全部介助	8	人	全部：全て介助を要する。

### 3 退所者の状況

平成31年度中の死亡者の退所（居）状況について

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場 合)	遺留金品の処理状況	
						引渡し年月日	受領者の続柄
1	86	令和元年11月30日	肺炎	病院		令和元年12月1日	長男
2	87	令和元年10月30日	老衰	施設		令和2年4月26日	二女

### 4 運営推進会議

年度で6回開催。

一誠会で取り組んでいる地域行事への参加、交流から地域の方が、事業に興味を持ち、理解を示してもらうことにつながっていることが感じられる。運営推進会議での委員からの意見も、グループホームの取り組みに対してだけでなく地域での活動の情報ももたらえるようになる。

#### 平成31年度運営推進会議 開催日と主な内容（グループホーム）

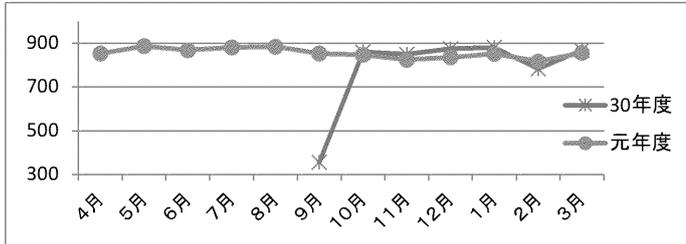
①	5月18日（金）	活動報告	地域との連携について	事業計画について
②	7月17日（金）	活動報告	地域との連携について	
③	9月20日（金）	活動報告	地域との連携について	
④	11月15日（金）	活動報告	地域との連携について	
⑤	1月17日（金）	活動報告	地域との連携について	
⑥	3月20日（金）	コロナウイルス感染拡大予防のための自粛		

## IX 地域密着型特別養護老人ホーム事業

### 1 利用状況実績 (平成31年4月～)

地域密着型介護老人福祉施設 延べ人数 (定員29名) 平均介護度は当月末の利用者の平均 目標 98% → 10373床

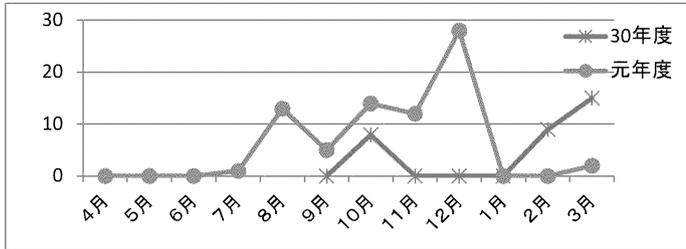
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度						355	860	850	875	881	783	868	5,472
平均介護度						4.0	4.0	4.1	4.1	3.9	4.0	4.0	4.0
元年度	854	887	869	881	885	853	848	825	836	852	818	856	10,264
平均介護度	4.0	4.1	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.75



年度計	延べ人数	利用率
30年度	5,472	94.34%
元年度	10,264	96.70%

空床 第二短期入所生活介護 延べ人数(空床 名) 平均介護度は当月の利用者の平均

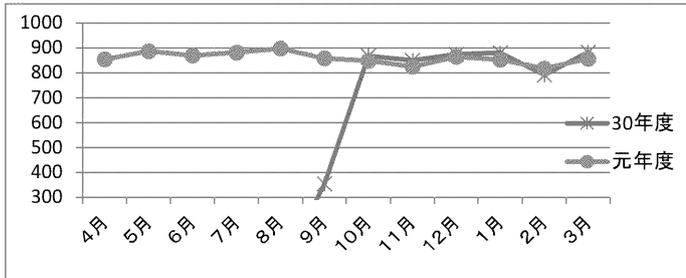
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度						0	8	0	0	0	9	15	32
平均介護度						0	1.5	0	0	0	1	3	1.83
元年度	0	0	0	1	13	5	14	12	28	0	0	2	75
平均介護度				5	5	1							3.67



年度計	延べ人数	利用率
30年度	32	0.55%
元年度	75	0.71%

地域密着型介護老人福祉施設 計 延べ人数 (定員29名) 平均介護度は当月末の利用者の平均 目標 98%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度	0	0	0	0	0	355	868	850	875	881	792	883	5,504
平均介護度						3.96	4.00	4.10	4.1	3.90	4	4	4.01
元年度	854	887	869	882	898	858	848	825	864	852	818	856	10,311
平均介護度	4.00	4.10	3.80	3.68	3.68	3.68	3.69	3.55	3.66	3.66	3.70	3.60	3.73

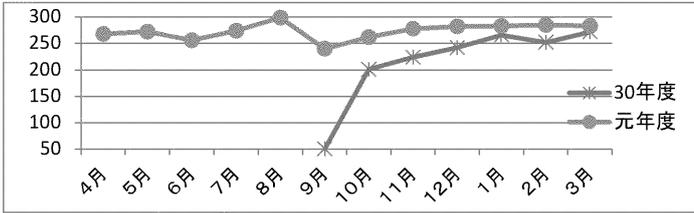


年度計	延べ人数	利用率
30年度	5,504	94.90%
元年度	10,311	97.15%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収入額(イ)	11,414	13,832	12,997	12,422	12,770	12,420	12,770	12,728	16,054	12,953	12,159	13,128	155,647	
支出額(ロ)	13,685	13,429	13,861	13,426	12,996	14,015	14,051	13,597	12,171	14,463	14,319	13,911	163,924	
内訳	職員給与	3,700	3,331	3,379	3,424	3,001	3,521	3,259	3,346	7,781	2,979	3,063	5,905	46,689
	賞与引当金、繰入	1,423	1,433	1,557	1,496	1,232	1,728	1,313	1,338	-5,240	1,313	1,315	-2,900	6,008
	非常勤職員給与	1,492	1,426	1,648	1,522	1,521	1,528	1,499	1,625	2,331	1,786	1,698	3,152	21,228
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	657	657	650	635	743	752	1,072	657	730	1,467	1,022	992	10,034
	給食業務委託費	744	744	744	744	744	744	929	929	929	1,044	903	973	10,171
	清掃業務委託費	106	106	101	101	101	101	117	117	117	117	117	117	1,318
	人件費計(ハ)	8,122	7,697	8,079	7,922	7,342	8,374	8,189	8,012	6,648	8,706	8,118	8,239	95,448
対収入割合(ハ)÷(イ)	71.2%	55.6%	62.2%	63.8%	57.5%	67.4%	64.1%	62.9%	41.4%	67.2%	66.8%	62.8%	61.3%	
対支出割合(ハ)÷(ロ)	59.3%	57.3%	58.3%	59.0%	56.5%	59.8%	58.3%	58.9%	54.6%	60.2%	56.7%	59.2%	58.2%	
損益	-2,271	403	-864	-1,004	-226	-1,595	-1,281	-869	3,883	-1,510	-2,160	-783	-8,277	
損益累計(年度純利益)	-2,271	-1,868	-2,732	-3,736	-3,962	-5,557	-6,838	-7,707	-3,824	-5,334	-7,494	-8,277	-16,554	

第二短期入所生活介護 延べ人数 (定員9名) 平均介護度は当月の利用者の平均 目標 95%

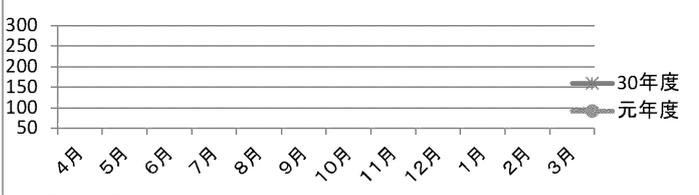
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
30年度							50	201	224	242	266	252	272	1,507
平均介護度							2.6	2.10	2.30	2.5	2.70	2.7	2.5	2.49
元年度	268	272	256	274	299	240	262	278	282	283	285	283	3,282	
平均介護度	2.4	2.5	2.5	3.0	2.7	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	3.1	3.3	2.78	



年度計	延べ人数	利用率
30年度	1,507	83.72%
元年度	3,282	99.64%

第二予防短期入所生活介護 延べ人数 (定員9名)

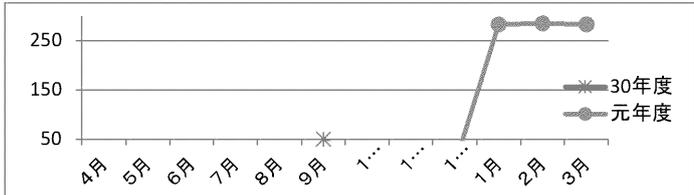
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度							0	0	0	0	0	0	0
平均介護度							0	0	0	0	0	0	0.00
元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均介護度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00



年度計	延べ人数	利用率
30年度	0	0.00%
元年度	0	0.00%

第二予防短期入所生活介護 計 延べ人数 (定員9名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
30年度							50	0	0	0	0	0	50	
平均介護度							2.6	2.10	2.30	2.5	2.70	2.7	2.5	2.49
元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	283	285	283	851	
平均介護度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	



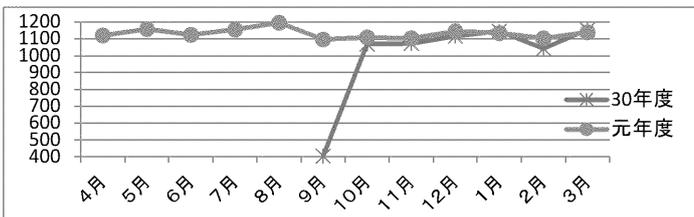
年度計	延べ人数	利用率
30年度	50	2.78%
元年度	851	25.83%

第二特養・短期・予防短期計 延べ人数 (定員38名)

目標 %

13493床 ⇒97.28%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
30年度							405	1,069	1,074	1,117	1,147	1,044	1,155	7,011
平均介護度							3.8	3.70	3.80	3.8	3.70	3.8	3.77	
元年度	1,122	1,159	1,125	1,156	1,197	1,098	1,110	1,103	1,146	1,135	1,103	1,139	13,593	
平均介護度	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	



年度計	延べ人数	利用率
30年度	7,011	92.25%
元年度	13,593	97.74%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
収入額(イ)	4,219	3,590	3,299	3,260	4,238	2,979	3,735	3,362	4,112	4,408	4,019	3,950	45,171	
支出額(ロ)	2,784	3,592	3,078	2,986	2,754	2,632	3,024	2,960	2,655	3,403	3,406	3,578	36,852	
内訳	職員給与	937	1,988	1,423	1,445	1,205	1,153	1,268	1,271	2,148	1,312	1,290	2,368	17,808
	賞与引当金、繰入	366	258	376	305	309	296	307	229	-1,002	271	286	-775	1,226
	非常勤職員給与	276	242	134	138	151	137	147	149	220	358	346	718	3,016
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	212	211	198	196	97	138	203	269	134	302	248	224	2,432
	給食業務委託費	231	231	231	231	231	231	309	309	309	353	337	297	3,300
	清掃業務委託費	35	35	35	35	35	35	40	40	40	40	40	40	450
	人件費計(ハ)	2,057	2,965	2,397	2,350	2,028	1,990	2,274	2,267	1,849	2,636	2,547	2,872	28,232
対収入割合(ハ)÷(イ)	48.8%	82.6%	72.7%	72.1%	47.9%	66.8%	60.9%	67.4%	45.0%	59.8%	63.4%	72.7%	63.33%	
対支出割合(ハ)÷(ロ)	73.9%	82.5%	77.9%	78.7%	73.6%	75.6%	75.2%	76.6%	69.6%	77.5%	74.8%	80.3%	76.35%	
損益	1,435	-2	221	274	1,484	347	711	402	1,457	1,005	613	372	8,319	
損益累計(年度純利益)	1,435	1,433	1,654	1,928	3,412	3,759	4,470	4,872	6,329	7,334	7,947	8,319	16,638	

2 施設入所者の平均年齢等(短期入所者除く。)

入所期間別入所(居)者数(令和2年3月31日現在)

入所期間	1月以内		1月超～6月以内		6月超～1年以内		1年超～3年以内		3年超～5年以内		5年超	
	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数	人	数
男性	0	人	3	人	2	人	8	人	0	人	0	人
女性	0	人	2	人	4	人	10	人	0	人	0	人
合計	0	人	5	人	6	人	18	人	0	人	0	人
平均入所期	1	年	1	月								

入所(居)者の平均年齢

平均年齢	男	84.9	歳	女	86.3	歳	全体	85.7	歳
------	---	------	---	---	------	---	----	------	---

認知症高齢者の数(医師が認知症と診断した者)

19	人
----	---

3 要介護度認定別利用状況

要介護度	人数		合計	構成比率
	男	女		
要支援1	0	0	0	0%
要支援2	0	0	0	0%
要介護度1	0	1	1	3%
要介護度2	2	1	3	10%
要介護度3	3	4	7	24%
要介護度4	4	8	12	41%
要介護度5	4	2	6	21%
合計数	13	16	29	100%
介護度平均	3.76	3.56	3.65	

4 日常生活自立度(令和2年3月31日現在)

日常生活自立度	寝たきり度								認知症合計	
	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2		
認知症高齢者の自立度	なし									0
	I				3				1	4
	II									0
	IIa				3	1	1			5
	IIb							1		1
	III									0
	IIIa				3	3	1			7
	IIIb					1	1			2
	IV				2	2			1	5
	M				2	0	2		1	5
	不明									0
自立度合計	0	0	0	13	7	5	1	3	29	

5 入所(居)者の在籍状況及び理由別入退所(居) (31年度実績)

初日 在籍数	入所				退所(居)				計	
	在宅	医療機関	社会福祉施設	介護老人 保健施設	在宅	長期入院	社会福祉施設	介護老人 保健施設		
2019年4月										0
5月	1		1							2
6月	1									1
7月										0
8月										0
9月	2						1			2
10月		1		1						3
11月				1						1
12月	2				2					2
令和2年1月										0
2月										0
3月										0
計	6	1	3	1	0	2	1	0	7	11

注1 医療機関は、療養型を含む。注2 その他は、短期入所から引き続き入所(居)を含む。

6 退所者の状況

(1)平成31年度中の死亡者の退所(居)状況について

番号	死亡時 の 年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の 有無
						引渡し年月日	受領者 の続柄	
1	86	令和1年5月23日	急性呼吸不全	病院	八王子市	令和1年5月24日	長男	無
2	88	令和1年6月26日	虚血性心筋症	施設	八王子市	令和1年8月25日	長男	無
3	86	令和1年9月4日	肺炎	施設	八王子市	令和1年10月26日	長女	無
4	82	令和1年9月27日	急性呼吸不全	施設	八王子市	令和1年12月22日	夫	無
5	86	令和1年10月6日	慢性腎不全	施設	八王子市	令和1年10月18日	姪	無
6	85	令和1年10月13日	虚血性心疾患	病院	八王子市	令和1年10月14日	長女	無
7	95	令和1年11月3日	虚血性心筋症	病院	八王子市	令和1年11月12日	長男	無

(2)平成31年3月31日以前の死亡による退所（居）者のうち、遺留金品の引渡しが完了していないケース

番号	死亡時の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
						引渡し年月日	受領者の続柄	

(3)死亡以外の退所（居）者の状況

番号	退所時の年齢	退所年月日	退所理由	福祉事務所 (該当する場合)	遺留金品の処理状況		遺言状の有無
					引渡し年月日	受領者の続柄	
1	91	令和1年5月9日	要介護2	八王子市	令和1年5月9日	本人	無
2	90	令和1年9月27日	自己都合	八王子市	令和1年9月27日	長男	無

7 日常生活に対する介助等の状況

令和2年3月31日 現在

動作の種類	介助の種類	人数	備考
食事	自立	11人	
	見守り	9人	
	一部介助	6人	一部：スプーン等を使用し、一部介助すれば食事ができる
	全部介助	3人	全部：全て介助を要する。
着替え	自立	4人	
	見守り	6人	
	一部介助	2人	一部：手を貸せば着替えができる。
	全部介助	17人	全部：自分でできないので全て介助を要する。
整容	自立	7人	一部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、一部介助すれば行うことができる。
	見守り	0人	
	一部介助	6人	全部：つめ切り、耳掃除、歯磨き、ひげ剃り等について、全部介助を要する。
	全部介助	16人	
移動	自立	11人	
	見守り	0人	一部：付添が手や肩を貸せば歩ける。または、車いす等に介助して乗せた後、自力で施設内を移動できる。
	一部介助	4人	全部：全て介助を要する。
	全部介助	14人	
乗移	自立	11人	
	見守り	2人	
	一部介助	10人	一部：手を貸せば車いすに移乗することができる。
	全部介助	6人	全部：全て介助を要する。

8 入浴の実施状況

ア 入浴時の健康状態のチェックの有無

イ 入浴介助の状況（人数は概数で可）

		介助浴（リフト浴）		機械浴（ミスト）	
回数	人数	回数	人数	回数	人数
1人1週あたりの回数	2回	2回	2人	2回	2人
入浴対象者数	8人	15人	6人	6人	6人
1人1回あたりの入浴時間	25分	30分	30分	30分	30分
入浴時の実施曜日	月火水木金	月火水木金	月火水木金	月火水木金	月火水木金
1回あたりの入浴人員	1人	1人	1人	1人	1人
1人あたりの介助人員	1人	1人	1人	2人	2人
入浴できない者への対応 （該当欄に“○”を記入すること）		○	当日に清拭を行っている。		
		○	代替日を設定し、入浴を行っている。		
			次回の入浴日まで入浴等は行わない。		

（注）入浴時間には更衣のための時間を含まない、実際の入浴時間を記入すること。

9 排せつ介助の状況

おむつ使用者数	常時6人	夜間のみ8人	布パンツ+パット 1名
1人1日あたりの定時交換回数	4～5回		Pトイレ 2名
トイレ誘導者数	13人		
1人1日あたりの誘導回数	5回		
自立者数	8人		
排せつの自立に関する施設としての取組（自然排せつへの取組、自立への援助等） 排泄支援計画書を作成し、個々の目標を設定し、取り組みモニタリングしている。			

10 理美容の機会 リネンの機会等

理美容の機会 理髪 月1回 美容（カラー・パーマ有） 月1回 計 24回  
実施人数 延べ176人

品名	交換状況	リースの有無
シーツ 週	1回	有
布団 年	2回	有
カーテン 年	0回	無
布団乾燥 年	0回	

## 11 行事開催状況

行事名	参加人数	行事内容	実績
花見ドライブ	15名	花見ドライブ 4/3 4/5	0円
映学会	16名	景色や八王子の街並み かわいい動物たちの動画などの写真をスライドにして上映する。	0円
ユニットレク	16名	お好み焼きをみんなで作って食べるパーティーを開催	実費
ユニットレク	11名	梅雨のお花見とチョコレートフォンデュ	3000円
ユニットレク	10名	お好み焼きをみんなで作って食べる	3000円
ユニットレク	10名	たこ焼きをみんなで作って食べる	3000円
クリスマス会食	35名	鹿鳴ユニットの天井にプラネタリウムを投影しチョコレートフォンデュでクリスマス会開催	2,000円
秋の芋煮会	88名	第二階楽園ホーム玄関にて舞台を設営し地域の方によるギター演奏・。フラダンス かいらくえん保育園の踊りを開催 芋煮会として無料で提供 施設見学及びミニリース作り	10000円
ユニットレク	9名	おはぎを作ろう	実費
ユニットレク	8名	的宛てゲームと手遊び	実費
ユニットレク	9名	ペットボトルボーリングおいしいデザートを食べよう	実費
ユニットレク	9名	豆まきを行い季節行事として楽しむ。	実費
ユニットレク	9名	風船バレーとかき氷	実費
ユニットレク	12名	夏祭りの遊び 魚釣りと輪投げとかき氷	実費
ユニットレク	8名	もこもこボウリング宛てゲーム	実費
ユニットレク	名	外食レク	実費
ユニットレク	8名	オムライスを作って食べよう	実費
ユニットレク	9名	たこ焼きみたいなパーティー いろいろなグザイのたこ焼きを作って食べる	実費
ユニットレク	7名	餃子を作ろう	実費
ユニットレク	10名	餃子を作ろうレク	実費
ユニットレク	5名	ホットケーキと簡単な遊び	実費
ユニットレク	5名	外食レク	実費
ユニットレク	9名	新年福笑い	実費
ユニットレク	9名	恵方巻を作ろう	実費
ユニットレク	7名	翔雲新年会	実費
ユニットレク	5名	的宛てと簡単な体操	実費
ユニットレク	7名	シーツでボンボンゲーム	実費
ユニットレク	5名	櫻をめぐる3/25	実費
ユニットレク	5名	牡丹餅と桜餅を作ろう	実費

## 12 クラブ開催状況

クラブ名	参加総人数	ボランティア	開催状況	利用者負担
華道	名	有	月1回 年間 12回	有
茶道	35名	有	月1回 年間 12回	有
書道	35名	有	月1回 年間 12回	有

## 13 福祉用具等の保有状況

	施設保有台数	使用者数	うち個人持込	合計
車いす	16台	16台	3台	16台
歩行器	4台	3台	0台	4台
エアマット	4台	4台	0台	4台
ポータブルトイレ	3台	2台	0台	2台

14 入院状況 年度別推移

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
2019年													
延人数	1	1	1	2	2	3	2	2	3	3	2	2	24
延日数	15	15	3	20	28	13	36	47	30	46	40	46	329
													14.5%
													32.2%

15 医療的な処置をする入所者への対応

状 況	人 数	施設で行っている対応（注意点などを書くこと。）
経管栄養（胃ろう・鼻腔）	2	医師指示の栄養剤・投与量・投与時間を基にベッド上ギヤジアップ45度、注入直後～終了まで観察
点滴	0	自己抜去の防止
常時吸引	0	口腔・鼻腔（医師の指示箋の下、吸引実施1回10秒以内吸引圧100～150mmHg）
バルーンカテーテル留置	1	往診医で管理、交換している
在宅酸素	0	
褥瘡	0	清潔を保ち感染予防に努める
インスリン投与	2	血糖チェック 介助にて投与を行っている
人工肛門（ストーマ）	0	皮膚の状態を観察し、異常時には医療機関へ速やかにつなぐ

16 感染症の状況（入院している者についても計上すること。）（31年度実績）

感染症名	人数	発症場所・まん延状況等
インフルエンザ	1	施設内での発症なし
ノロウイルス	0	施設内での発症なし
疥癬	0	施設内での発症なし
結核	0	施設内での発症なし
MRSA	0	鼻腔保菌者
肝炎	0	施設内での発症なし
その他	0	梅毒

17 入退院の状況 (31 年度実績)

入院期間	1～30日	31日～60日	61日～90日	91日以上	計
入院者実数 ( )					
内は3月31日現在 入院中の者の再掲	10人(1人)	2人(0人)	1人(0人)	1人(0人)	14人

18 入所(居)者等の診療状況 (平成31年4月1日から令和2年3月31日までの実績)

区 分	嘱託医による 診療実績		医療機関での診療実績 (協力医療機関及び協力医療機関以外の双方)						
	延人数	実人数	通院実数			往診実数			入院実数
			延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	
内科	1084	40	26	12				8	8
糖尿内科			9	1					
外科			14	8				1	1
脳外科			14	8				1	1
整形外科			35	9				2	1
形成外科			18	4					
耳鼻咽喉科			3	1					
眼科			3	1					
皮膚科			8	5					
婦人科			1	1					
泌尿器科			9	4			36	3	
精神科			4	1			196	14	2
神経科			1	1					
歯科							950	40	
合計	1084	40	145	56			1182	57	14

19 嘱託医師の状況

番号	診療科目等	常勤・非常勤の別	配置契約書の有無
1	内科	非常勤	有
2	内科	非常勤	有
3	精神科	非常勤	有
4	訪問歯科	非常勤	有

20 協力医療機関

(協力歯科医療機関を定めている場合診療科目に歯科と記入すること。)

医療機関名	主な診療科目	契約書等の有無	所要時間(車で)
新谷医院	内科	有	60分
わかば歯科医院	歯科	有	60分
高月病院	精神科	有	5分
右田病院	内科 外科	有	20分

21 家族との連携

(1) 面会状況等(31年度実績)

家族等の面会があった入所(居)者	有り	29人	なし	0人	外泊したことがある入所(居)者	有り	4人
------------------	----	-----	----	----	-----------------	----	----

(2) 家族との交流等(31年度実績)

家族会開催	無	イ 家族懇談会	有	開催回数	年1回	ウ 行事招待の有無	有	年1回	実施
-------	---	---------	---	------	-----	-----------	---	-----	----

22 預り金の収支状況の報告(31年度実績)

ア 報告の際の施設長の決裁の有無	なし	イ 入所(居)者への報告の有無	なし	(ア) 本人への報告	なし	(イ) 家族等への報告	なし
------------------	----	-----------------	----	------------	----	-------------	----

(1) 施設で保管している遺言状の件数 0件

(2) 預り金・遺留金等から寄附があった場合の件数(31年度実績) 0件

平成31年度利用者預り金状況(令和2年3月31日)なし

預り人員	預り金総額	一人当りの預金	個人別	最高額	個人別	最低額
0名	0円	0円	0円	0円	0円	0円

23 行事食一覧表

月	日	行事	メニュー
月	日	行事	メニュー
4	5	春御膳	菜の花と桜海老の混ぜご飯 味噌汁（春キチャベツ 揚げ） 鶏とアスパラの甘辛炒め しんじやが揚げ フルーツ（苺）
	13	お花見会食	ご飯 清汁（なると 豆苗） 刺身盛り合わせ（鮪 鯛 サーマモン）
	17	おやつバイキング	黒ゴマプリン カスタードパイ 抹茶ババロア 羊羹ロール ショートケーキ クッキー 苺
	19	誕生日祝い食	ご飯 清汁（なると 豆苗） 刺身盛り合わせ（鮪 鯛 サーマモン） 鶏の照り焼き 高野豆腐の含め煮 菜種和え
	27	選択食	さわらの塩焼きと和風ハンバーグの選択食
5	1	八十八夜	（おやつ）お茶饅頭
	5	端午の節句	浅利と新生姜炊き込みご飯 赤だし キスの変わり揚げ 炊き合わせ レンコンの梅肉和え
	10	誕生日祝い食	ご飯 清汁（帆立 青ネギ）刺身盛り合わせ 筍と枝豆の薄くず煮 茄子と茗荷のごま醤油和え フルーツ（オレンジ）
	24	選択食	赤魚の粕漬焼きときこのハンバーグの選択食
	25	郷土料理（長崎）	長崎ちゃんぽん 浦上そばろ はなはじき
6	7	郷土料理（広島）	穴子ご飯 つみれ汁 肉じゃが（牛） エリンギと春菊のお浸し
	12	おやつバイキング	ういろう（2種） シュートケーキ プリン カップ羊羹 お茶饅頭 柏餅風 クッキー オレンジ 苺
	14	誕生日祝い食	穴子 枝豆ご飯 清汁（白身つみれ 貝割れ） 天ぷら盛り合わせ 炊き合わせ 卵焼き フルーツ（メロン）
	21	選択食	アジフライとハンバーグデミソースの選択食
7	7	七夕の日	そうめん 薬味 ミニちらし 巾着の煮物 フルーツ（マンゴー）

12	誕生日祝食	枝豆と桜海老の混ぜご飯 赤だし汁 季節の天ぷら (エビ 南瓜 ししとう サツマイモ) 鶏とアスパラの甘辛炒め 胡瓜と茗荷の浅漬け ゴールデンキウイ
24	選択食	鮭のラビゴットと和風ハンバーグの選択食
27	土用の丑	うなぎちらし 赤だし汁 (アスパラ 手毬麩) 南瓜の含め煮 菜花のタラマヨ和え うぐいす豆
8	誕生日祝食	穴子飯 けんちん汁 季節の天ぷら (キス イカ 茄子 ししとう ) ゴーヤチャンプル 胡瓜と茗荷の浅漬け フルーツ (梨)
12	サマーランチメニュー	ココナッツカレー 冬瓜のコンソメスープ 夏野菜マリネ マンゴーヨーグルト
15	郷土料理の日 (鹿児島)	鶏飯 里芋の田楽 ほうれん草のゴマ和え フルーツ (マンゴー)
29	選択食	タラのアーモンドフライ 手作りチーズハンバーグ
31	夏祭り	焼きそば お好み焼き フランクフルト 焼き鳥 枝豆 かき氷
9	重陽の節句	栗ご飯 清まし汁 お好み焼き風卵焼き 大根の菊蟹あんかけ うぐいす豆
13	誕生日祝食	穴子飯 清汁 (松茸麩・三つ葉) フライの盛り合わせ (エビフライ・カニクリームコロッケ・ナス) 枝豆つみれの煮物 キャベツと胡瓜の浅漬け フルーツ (梨)
16	敬老会食	握り寿司 太巻き 清汁 天ぷら (エビ、南瓜、ナス、ししとう) 茶碗蒸し カニの重ね蒸し煮 さつま芋の白和え
26	選択食	手作りハンバーグきのこソース サーモンフライの選択食
29	郷土料理 (北海道)	豚丼 三平汁 ジャガバター メロンゼリー
10	郷土料理 (岐阜)	栗ご飯 清汁 (豆腐、三つ葉) さんまの塩焼き 茸の天ぷら ほうれん草の胡麻和え
15	十五夜	山芋饅頭
16	おやつバイキング	モンブラン 栗ワッフル 芋羊羹～栗添え～ ババロア (抹茶・チョコ バニラ・チョコ) ハロウィンクッキー パ

		イン、オレンジ	
22	即位礼正殿	赤飯 お吸い物 刺身(鮪、鯛、甘えび) 炊き合わせ 柿なます	
29	選択食	ハンバーグソース 鎌倉井の選択食	
31	ハロウィン	和風モンブラン	
11	8	ゆかりご飯 赤だし汁(あおさ) 刺身盛り合わせ(鮪、鯛、サーモン) 筑前煮 きのこのマリネ 黒豆	
14	郷土料理(青森)	ごまんま 鱈のじゃっば汁 十和田バラ焼き 煮えっこ	
20	おやつバイキング	スイートポテト 黒豆ドーナッツ 紅葉饅頭 パナナケーキ ワッフル いちごプリン 抹茶ババロア	
22	選択食	中華井とカニレタスタスチャーハンの選択食	
29	秋のみのり膳	吹き寄せご飯 清汁(松茸麩・三つ葉) 焼き秋刀魚の酢橋醤油 茶碗蒸し蟹あん うぐいす豆	
12	14	ご飯 清汁(はんぺん・三つ葉) 刺身盛り合わせ(鮪 甘えび サーモン) メンチカツ 春菊の胡麻和え フルーツ(リンゴ)	
21	クリスマス会食	チキンライスイエッグ添え ミネストローネスープ ミートローフ 海老グラタン サーモンとアボガドのマリネ(メロン)	
25	選択食	肉みそ温玉のせ丼 エビカツフライの選択食	
31	年越しそば	年越しそば 海老と春菊のかき揚げ かぶの柚子和え フルーツ(みかん)	
1	1	赤飯 初春汁(手毬麩 三つ葉) 鰯の照り焼き 松風焼き 祝い肴 海老芋と根菜の煮物	
2	おせち料理	穴子ちらし 清汁(水菜 白身つみれ) 炊き合わせ 紅白なます 黒豆	
7	七草粥	(朝食) 七草粥 味噌汁(玉ねぎ、ネギ) 厚揚げの生姜煮 キャベツの和え物	
10	10	ご飯 清汁(いわのり・ゆず) 刺身盛り合わせ(鮪 鯛 サーモン) 鶏肉のから揚げ 海老茶巾と野菜の煮物 黒豆	

11	鏡開き	(おやつ) おしるこ	
18	餅つき大会	(おやつ) お餅～みたらし風～	
23	選択食	焼き鳥井と玉ちり井の選択食	
2	節分	花ちらし寿司 イワシつみれ汁 五日煮 フルーツ(苺)	
11	冬の味覚御膳	せりご飯 呉汁 みぞれ鍋 ねぎ塩豆腐 里芋のたらこサラダ	
14	誕生日祝い食	ご飯 お事汁 刺身盛り合わせ ( 鮭 甘えび サーモン) チキンカツ 五日茶巾煮 フルーツ (りんご)	
14	バレンタインデー	(おやつ) バレンタインハート 練きり	
19	おやつバイキング	ロールケーキ2種(プレーン・抹茶) タコ焼き ワッフル ねりきり クッキー マスカットゼリー 黒ゴマゼリー	
21	選択食	スタミナ井と海老のかき揚げの選択食	
3	開設記念日	赤飯 清汁(とろろ 椎茸) 刺身盛り合わせ(鮪 サーモン 甘エビ) 季節の天ぷら 春菊の胡麻和え 黒豆	
3	ひな祭り	桜ちらし 清汁(とろろ昆布 菜の花) 春野菜の炊き合わせ フルーツ(苺)	
13	誕生日祝食	菜飯ご飯 豚汁 刺身盛り合わせ(マグロ サーモン ハマチ) がんもの煮物 きのこのマリネ フルーツ(オレ ンジ)	
20	お彼岸	(おやつ) ぼたもち	
23	郷土料理(熊本)	高菜めし 太平燕(タイピーエン) ひこずり	
27	選択食	焼き豚井とえび天井の選択食	

## 24 褥瘡予防対策

(1) 褥瘡のハイリスク者の把握方法	栄養ケアマネジメントの高リスク者 褥瘡の既往がある者 看護師からの皮膚状態の意見等 褥瘡マネジメント等
(2) 褥瘡のハイリスク者に対する褥瘡予防計画	有り
(3) 褥瘡対策委員会の設置	有り 12回/年
(4) 褥瘡対策研修	1回/年 開催
	エ 褥瘡対策「指針」の整備 有り
	カ 褥瘡を有する入所（居）者の状況等（31年3月31日現在）0名

## 25 身体的拘束等廃止への取り組み

- (1) 身体的拘束を実施した入所（居）者数 平成31年度実績 0人
- (2) 身体的拘束を廃止するための委員会の設置 有 委員会開催回数（平成31年度実績）12回

## 26 運営推進会議

平成31年度運営推進会議 開催日と主な内容（地域密着型特養）

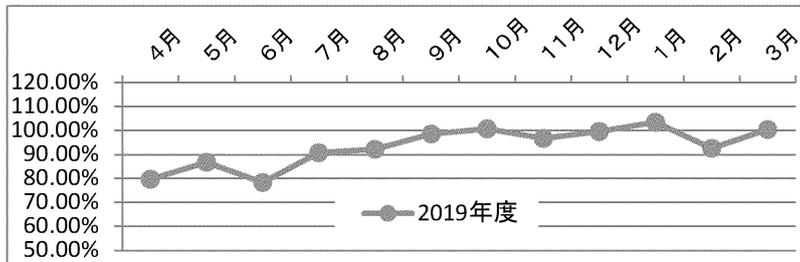
①	5月18日（金）	活動報告	地域との連携について	事業計画について
②	7月17日（金）	活動報告	地域との連携について	
③	9月20日（金）	活動報告	地域との連携について	
④	11月15日（金）	活動報告	地域との連携について	
⑤	1月17日（金）	活動報告	地域との連携について	
⑥	3月20日（金）	中止		

## X 看護小規模多機能型居宅介護

看護小規模多機能型居宅介護 (2019年4月～) 登録者数

目標 平均登録者数を26.1人にする

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
登録者数	22	21	22	23	25	27	28	26	26	27	27	26	25
月述利用数	624	701	613	734	746	772	815	757	806	837	779	813	750
宿泊者数	174	102	64	93	139	185	179	185	191	211	204	202	161
月間目標達成率	79.69%	86.64%	78.29%	90.72%	92.20%	98.60%	100.73%	96.68%	99.62%	103.45%	92.63%	100.48%	93.31%
平均介護度	2.1	2.1	2.1	2.3	2.2	2.3	2.4	2.3	2.4	2.5	2.5	2.5	2.3



年度	延べ利用数	稼働率
2019年度	8,997	84.8%

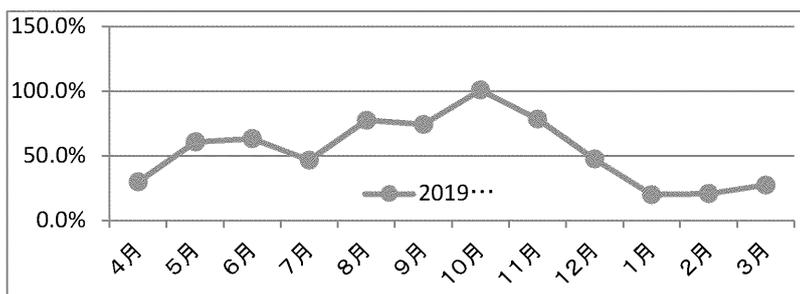
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	6,454	6,340	3,880	6,757	6,884	7,373	7,620	7,328	7,809	8,302	8,148	7,876	84,771
支出額(ロ)	6,608	6,967	6,736	7,071	7,073	7,189	6,826	6,410	5,961	7,266	7,527	6,505	
内訳	職員給与	2,432	2,586	2,251	2,406	2,354	2,396	2,346	1,748	4,239	2,369	2,206	3,922
	賞与引当金、繰入	702	857	692	858	845	905	695	746	(2,601)	573	918	-2,770
	非常勤職員給与	1,392	1,412	1,504	1,561	1,600	1,507	1,569	1,523	2,269	1,918	1,928	3,124
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	395	364	365	356	349	408	487	722	345	773	500	550
	給食業務委託費	641	641	641	641	641	641	351	351	351	310	397	372
	清掃業務委託費	70	70	70	70	70	70	81	81	81	81	81	81
人件費計(ハ)	5,632	5,930	5,523	5,892	5,859	5,927	5,529	5,171	4,684	6,024	6,030	5,279	56,171
対収入割合(ハ)÷(イ)	87.3%	93.5%	142.3%	87.2%	85.1%	80.4%	72.6%	70.6%	60.0%	72.6%	74.0%	67.0%	66.3%
対支出割合(ハ)÷(ロ)	85%	85%	82%	83%	83%	82%	81%	81%	79%	83%	80%	81%	

## XI 訪問看護

訪問看護 (2019年4月～) 登録者数

目標 月利用件数 120件

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
登録者数	10	10	11	10	8	11	9	8	8	5	4	4	8
利用件数	36	73	76	56	93	89	121	94	57	24	25	33	65
月間目標達成率	30.0%	60.8%	63.3%	46.7%	77.5%	74.2%	100.8%	78.3%	47.5%	20.0%	20.8%	27.5%	54.0%



年度	延べ利用数	稼働率
2019年度	777	54.0%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	227	257	501	428	454	579	667	619	266	188	1,808	1,304	7,298
支出額(ロ)	981	1,037	1,096	1,068	1,041	1,125	940	967	729	1,028	1,654	1,592	
内訳	職員給与	150	207	214	223	218	221	233	143	1,131	232	565	527
	賞与引当金、繰入	238	238	238	238	238	238	127	127	(1,302)	127	136	136
	非常勤職員給与	326	316	328	318	302	294	271	263	637	324	412	421
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	171	206	206	204	207	281	204	349	187	235	107	128
	給食業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計(ハ)	885	967	986	983	965	1,034	835	882	653	918	1,220	1,212	9,108
対収入割合(ハ)÷(イ)	389.9%	376.3%	196.8%	229.7%	212.6%	178.6%	125.2%	142.5%	245.5%	488.3%	67.5%	92.9%	124.8%
対支出割合(ハ)÷(ロ)	90%	93%	90%	92%	93%	92%	89%	91%	90%	89%	74%	76%	

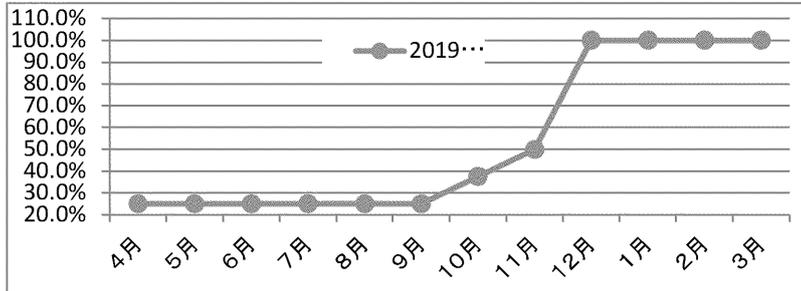
### XII 企業主導型保育所

企業主導型保育所 (2019年4月～)

利用者数

目標10月までに園児8名確保する

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
0歳	0	0	0	0	0	0	1	2	4	4	4	4	1.58
1歳	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	4	4	2.67
2歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
利用者数	2	2	2	2	2	2	3	4	8	8	8	8	4.25
月間目標達成率	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	37.5%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	53.1%



年度	延べ利用数	稼働率
2019年度	51	38.6%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
収入額(イ)	436	657	729	657	645	691	922	1,348	1,845	2,119	1,808	1,304	13,161
支出額(ロ)	1,274	1,443	1,474	1,485	1,382	1,377	1,480	1,563	1,290	1,558	1,653	1,592	
内訳	職員給与	290	541	544	521	493	489	493	511	1,279	616	565	527
	賞与引当金、繰入	145	145	145	145	145	145	136	136	(736)	136	136	136
	非常勤職員給与	343	246	305	333	308	281	358	334	265	317	412	421
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	50	81	81	79	58	67	107	197	64	172	107	128
	給食業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費計(ハ)	828	1,013	1,075	1,078	1,004	982	1,094	1,178	872	1,241	1,220	1,212
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	189.9%	154.2%	147.5%	164.1%	155.7%	142.1%	118.7%	87.4%	47.3%	58.6%	67.5%	92.9%	78.8%
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	65%	70%	73%	73%	73%	71%	74%	75%	68%	80%	74%	76%	

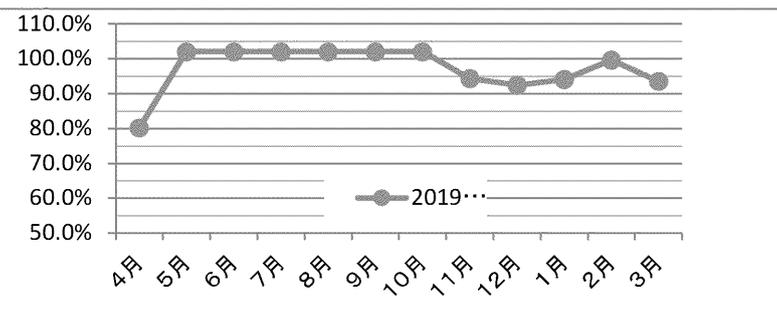
### XIII サービス付高齢者向け住宅

サービス付高齢者向け住宅 (2019年4月～)

居住者数

目標 ベッド稼働率を98%

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
入居者数	10	12	12	12	12	12	12	11	11	12	11	11	12
月述利用数	283	372	360	372	372	360	372	333	337	343	340	341	349
月間目標達成率	80.2%	102.0%	102.0%	102.0%	102.0%	102.0%	102.0%	94.4%	92.4%	94.1%	99.7%	93.5%	97.2%



年度	延べ利用数	稼働率
2019年度	4,185	95.3%

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
収入額(イ)	1,513	2,111	1,916	1,932	1,923	1,893	1,737	1,676	1,522	1,563	1,757	1,705	21,248	
支出額(ロ)	2,281	1,977	2,117	1,943	1,981	1,835	2,067	1,954	1,884	1,685	2,067	2,046	23,837	
内訳	職員給与	330	131	244	141	181	48	254	269	114	114	296	266	2,388
	賞与引当金、繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤職員給与	130	177	71	162	129	223	87	83	92	92	36	93	1,375
	派遣職員費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	給食業務委託費	308	308	308	308	308	308	370	280	257	251	323	317	3,646
	清掃業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件費計(ハ)	768	616	623	611	618	579	711	632	463	457	655	676	6,078
対収入割合(ハ) ÷ (イ)	50.8%	29.2%	32.5%	31.6%	32.1%	30.6%	40.9%	37.7%	30.4%	29.2%	37.3%	39.6%	35.2%	
対支出割合(ハ) ÷ (ロ)	34%	31%	29%	31%	31%	32%	34%	32%	25%	27%	32%	33%	30.97%	